ANIPAS
利用マニュアル
（畜産物関連業務）

第１．０版

平成２０年１０月

農林水産省　動物検疫所

Contents

1. システムを利用する 1

1.1 利用を申し込む 1

ア 利用者情報を登録する 1

1.2 ログイン・ログアウト 7

ア ログインする 7

イ ログアウトする 11

ウ パスワードを忘れたときは 12

1.3 利用者情報を変更する 16

ア 利用者情報を変更する 16

2. 輸入畜産物の検査申請 1

2.1 輸入畜産物検査の申請事項を登録する 1

ア 申請事項を保存する 1

イ 申請する 5

2.2 輸入畜産物検査の申請情報を照会する 7

ア 申請情報を検索する 7

イ 照会した申請の一覧表を印刷する 11

2.3 輸入畜産物検査の申請メニューを利用する 12

ア 保存した申請情報を修正する 12

イ 申請を登録する 13

ウ 変更承認された申請情報を変更する 14

エ 入庫状況を登録する 15

オ 情報を再利用して新規の申請をする 18

2.4 指定検査場所担当者が入庫状況を登録する 19

ア 入庫状況を登録する 19

2.5 輸入畜産物検査の帳票メニューを利用する 24

ア 帳票を出力する 24

3. 輸出畜産物の検査申請 1

3.1 輸出畜産物検査の申請事項を登録する 1

ア 申請事項を保存する 1

イ 申請する 6

3.2 輸出畜産物検査の申請情報を照会する 8

ア 申請情報を検索する 8

イ 照会した申請の一覧表を印刷する 11

3.3 輸出畜産物検査の申請メニューを利用する 12

ア 保存した申請情報を修正する 12

イ 申請を登録する 13

ウ 変更承認された申請情報を変更する 14

エ 情報を再利用して新規の申請をする 15

3.4 輸出畜産物検査の帳票メニューを利用する 16
ア 帳票を出力する 16

4. 画面リファレンス *1*

4.1 システムを利用する 1
ア 動物検疫所　トップページ画面 1
イ ログイン画面 3
ウ 申請者メニュー画面 4
エ 利用者情報登録画面 6
オ 利用者情報登録　完了画面 8

4.2 輸入畜産物検査申請事項登録 9
ア 輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（入力） 9
イ 輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（保存の確認登録） 17
ウ 輸入畜産物検査申請（ILC）画面（申請の確認登録） 18
エ 輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（保存の完了） 21
オ 輸入畜産物検査申請（ILC）画面（申請の完了） 22

4.3 輸入畜産物検査申請一覧照会 23
ア 輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面 23
イ 輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面 28

4.4 輸入畜産物検査の申請メニュー 30
ア 輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（入力） 30
イ 輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（確認登録） 33
ウ 輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（完了） 34

4.5 輸出畜産物検査申請事項登録 35
ア 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（入力） 35
イ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（保存の確認登録） 40
ウ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（申請の確認登録） 42
エ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（保存の完了） 43
オ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（申請の完了） 43

4.6 輸出畜産物検査申請一覧照会 44
ア 輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面 44
イ 輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面 47

5. 帳票リファレンス *1*

5.1 輸入畜産物 1
ア 入力控 1
イ 輸入検査申請 6
ウ 輸入畜産物検査申請一覧 11
エ 指定検疫物票 13
オ 動物検疫検査合格通知書 16
カ 動物検疫検査非該当通知書 18
キ 汎用指示書 20

5.2 輸出畜産物 22

ア 入力控 ____ 22
イ 輸出検査申請 ____ 27
ウ 輸出畜産物検査申請一覧 ____ 32
エ 動物検疫検査合格通知書 ____ 34

6. コードを検索する 1

6.1 **コードを検索する** 1
ア 検疫所コードを検索する ____ 1

第１章
システムを利用する

本システムを利用する上で基本となる操作について説明します。

1. システムを利用する

1.1 利用を申し込む

本システムを利用するためには、利用の申込が必要です。本システムの利用を申し込む方法を説明します。

注 意

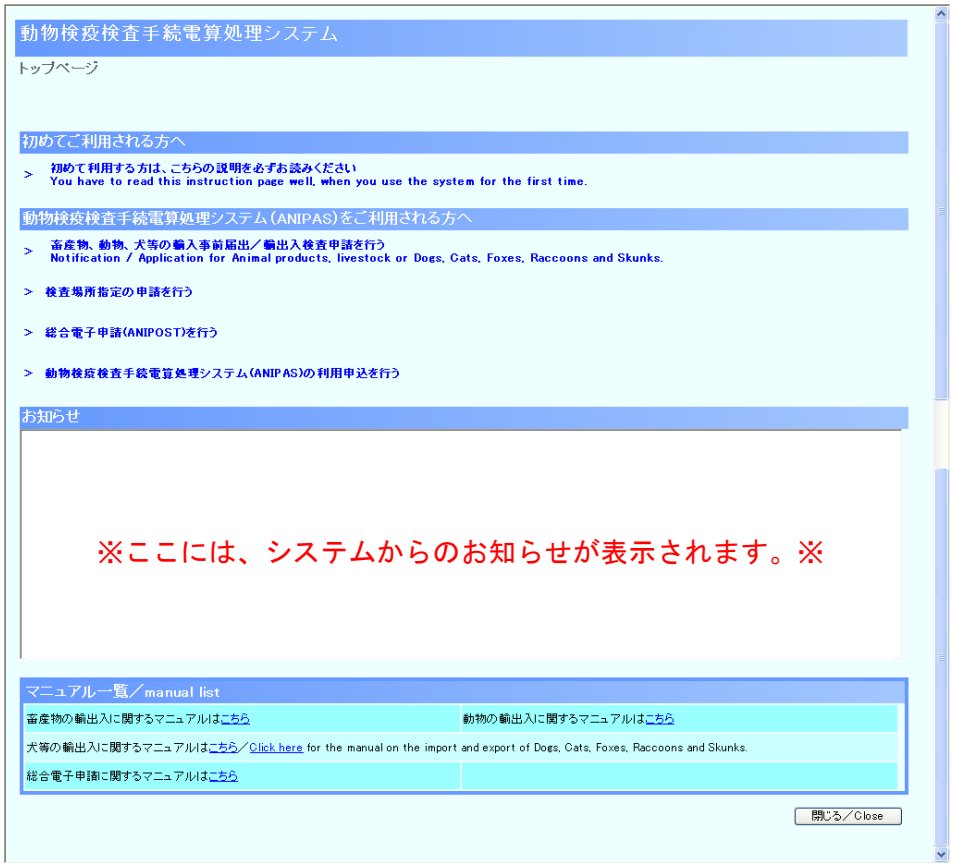
システムを初めて利用される方は、まず、動物検疫所ホームページの ANIPAS のページ（http://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/system/49.html）を表示し、内容の確認をお願いいたします。システムを利用する際のご案内（使用する端末の推奨環境、システムを操作する時の注意事項等）を記載しています。

ア 利用者情報を登録する

本システムをはじめて利用するときは、利用規約を確認してから、利用者情報を登録します。ここでは、利用者情報を登録するまでの手順について説明します。

1 本システムのトップページを開く

Web ブラウザで、「https://www.aps.maff.go.jp/an/html/OWZ01W010.html」（ANIPAS トップページ）にアクセスします。



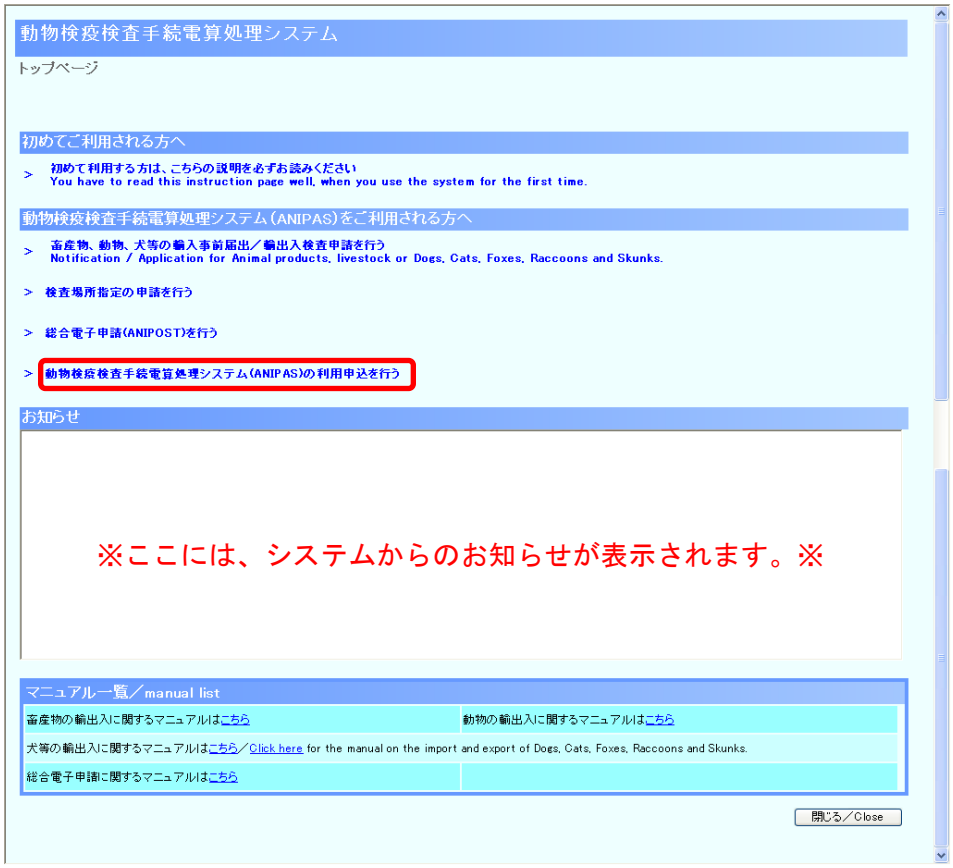
➡「ANIPAS　トップページ画面」

ヒント

・「お知らせ」欄には、本システムのメンテナンスの予定などの情報が表示されます。
・これから利用申込を行う方は、まずはじめに（＜初めて利用する方は、こちらの説明を必ずお読みください＞をクリックして「利用方法説明画面」を表示させ、利用規約を確認してください。
・「マニュアル一覧」の各リンクをクリックすると、「ANIPAS 利用マニュアル」の PDF ファイルをダウンロードすることができます。
・検査場所指定申請、総合電子申請（ANIPOST）を行う場合は、それぞれ＜検査場所指定の申請を行う＞、＜総合電子申請(ANIPOST)を行う＞リンクをクリックしてください。
・動物検疫検査手続電算処理システムを利用する場合は、＜畜産物、動物、犬等の輸入事前届出／輸出入検査申請を行う＞をクリックしてください。

2 「プライバシーポリシー画面」を開く

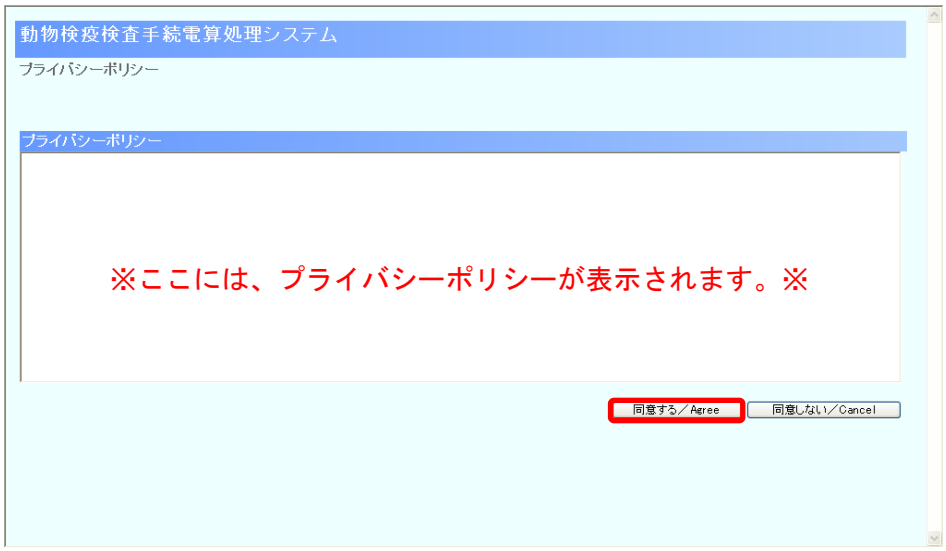
＜動物検疫検査手続電算処理システム(ANIPAS)の利用申込を行う＞リンクをクリックします。



➡「ANIPAS　トップページ画面」

3 プライバシーポリシーを確認する

本システムのプライバシーポリシーを確認し、[同意する／Agree]ボタンをクリックしてください。



➡「プライバシーポリシー画面」

ヒント

・[同意しない／Cancel] ボタンをクリックすると、「トップページ画面」に戻ります。

4 利用者情報を登録する

利用者情報を入力し、［登録／User Registration］ボタンをクリックします。

➡「利用者情報登録画面（登録）」

ヒント

・登録を中止する場合は、［登録］ボタンを押す前にウィンドウを閉じてください。
・はじめは入力欄が全て空欄になっています。
・「パスワード」と「パスワード（再確認）」には、同じパスワードを入力してください。なお、「パスワード（再確認）」はコピーアンドペーストで入力せず、必ず手入力してください。
・パスワードは半角英数字 6～8 文字で入力してください。
・パスワードとして入力した英字の大文字と小文字は区別されます。
・辞書に掲載されている単語は、そのままパスワードにしないでください。パスワードには、数字を含めることをお勧めします。
・社名や部署名、住所など、他人が容易に推測できるもの（「12345678」や「abcdefgh」「password」といった安易な文字列）は、パスワードにしないでください。
・作成したパスワードは、本システムを利用する人のみがわかるようにし、外部の人に教えたり、外部の人が見ることができる場所にパスワードのメモを残したりしないでください。
・パスワードは定期的に変更することをお勧めします。
・「パスワードのヒント」（ヒントと答え）は、パスワードを忘れた際に、利用者の確認に使用されます。答えが完全に一致しないと利用者と認められませんので、漢字・かな・カナの使い分けや送り仮名などバラツキに注意して指定してください。

5 登録が完了する

利用者情報の登録が完了します。［閉じる］ボタンをクリックします。

➡「利用者情報登録　完了画面（登録完了）」

ヒント

・「利用者新規登録メール」が、利用者情報の「E-mail アドレス 1」と「E-mail アドレス 2」に送信されます。

1.2 ログイン・ログアウト

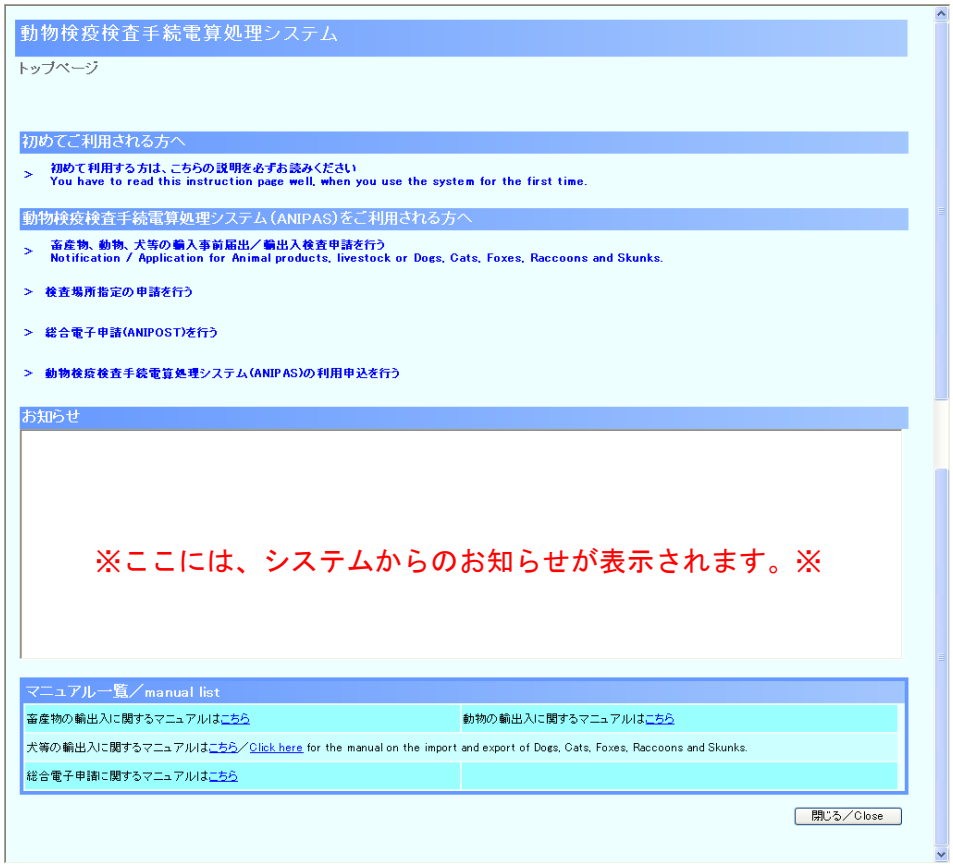
ログイン操作と、ログアウト操作について説明します。

ア ログインする

本システムにログインして、「申請者用メニュー画面」を表示するまでの操作について説明します。

1 本システムのトップページを開く

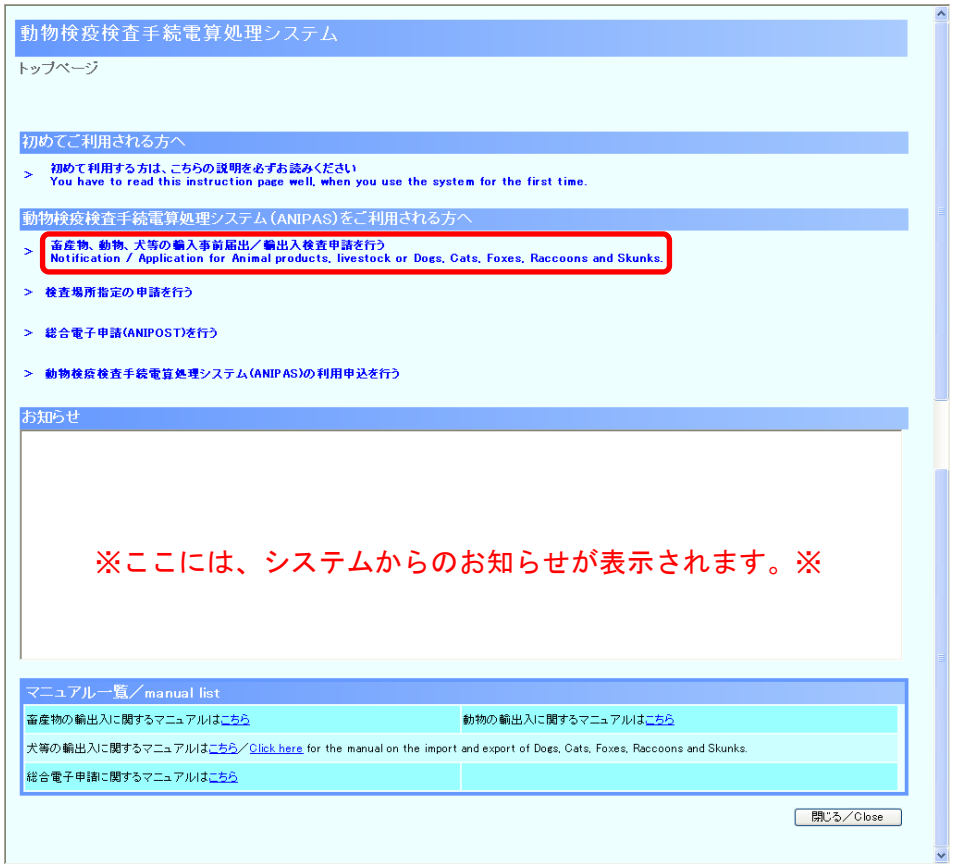
Web ブラウザで、「https://www.aps.maff.go.jp/an/html/OWZ01W010.html」（ANIPAS トップページ）にアクセスします。



➡「ANIPAS　トップページ画面」

2 「ログイン画面」を開く

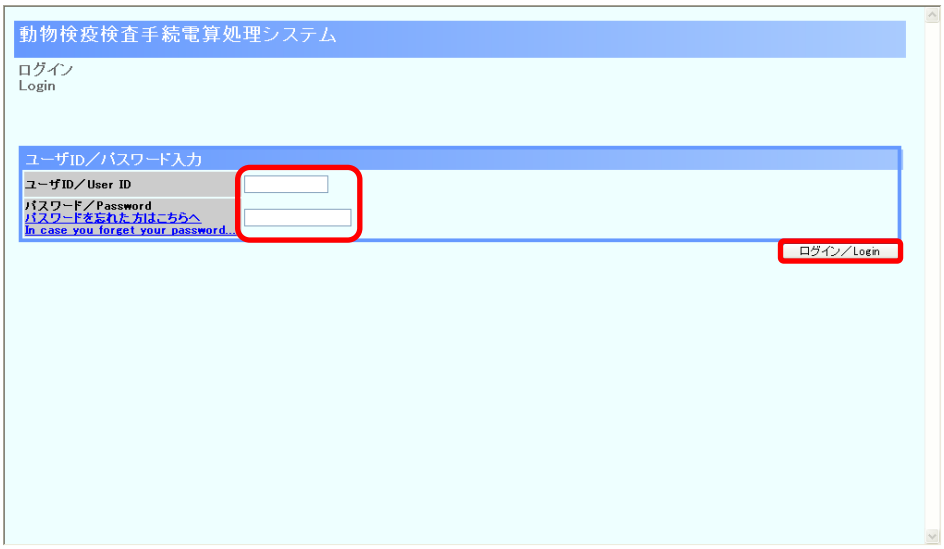
＜畜産物、動物、犬等の輸入事前届出／輸出入検査申請を行う Notification / Application for Animal products. livestock or Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.＞リンクをクリックします。



➡「ANIPAS　トップページ画面」

3 ユーザ ID とパスワードを入力する

ユーザ ID とパスワードを入力し、［ログイン］ボタンをクリックします。



➡「ログイン画面」

注 意

・パスワードを連続して 10 回間違えると、アカウントがロックされ、ログインできなくなります。
アカウントがロックされた場合は、表示されるメッセージに従って対処してください。

ヒント

・利用申込時に表示された「ユーザ ID」を入力してください。
・利用者情報に登録した「パスワード」を入力してください。
・従来の ANIPAS や NACCS をご利用になってきた方は、以前のユーザ ID とパスワードで本システムにアクセスできます。
・パスワードを忘れた場合は、＜パスワードを忘れた方はこちらへ＞をクリックしてください。詳細については、「1.2 ウ　パスワードを忘れたときは」を参照してください。
・「ユーザ ID」と「パスワード」を入力する際は、大文字と小文字の使い分けにご注意ください。Caps Lock が有効になっていることにより、小文字の代わりに大文字、大文字の代わりに小文字が入力されていないか注意してください。
・「ユーザ ID」と「パスワード」を入力する際は、半角文字にしてください。
・パスワードを入力すると、実際に入力した文字の代わりに「*」が表示されます。
一度、メモ帳などにパスワードを入力した後、コピーアンドペーストで入力すると、入力内容を確認した後で、「ログイン画面」の「パスワード」に入力することができます。

4 「申請者メニュー画面」が表示される

➡「申請者メニュー画面」

ヒント

・本マニュアルでは、1.3 節以降は特に必要がない限り、ログインまでの操作を省略し、「申請者メニュー画面」を表示した状態から説明をはじめます。

イ ログアウトする

本システムからログアウトする操作について説明します。

1 ログアウトする

「申請者メニュー画面」の画面右上の［ログアウト］ボタンをクリックします。

ログアウトすると、「申請者メニュー画面」が閉じ、「ログイン画面」に戻ります。

➡「申請者メニュー画面」

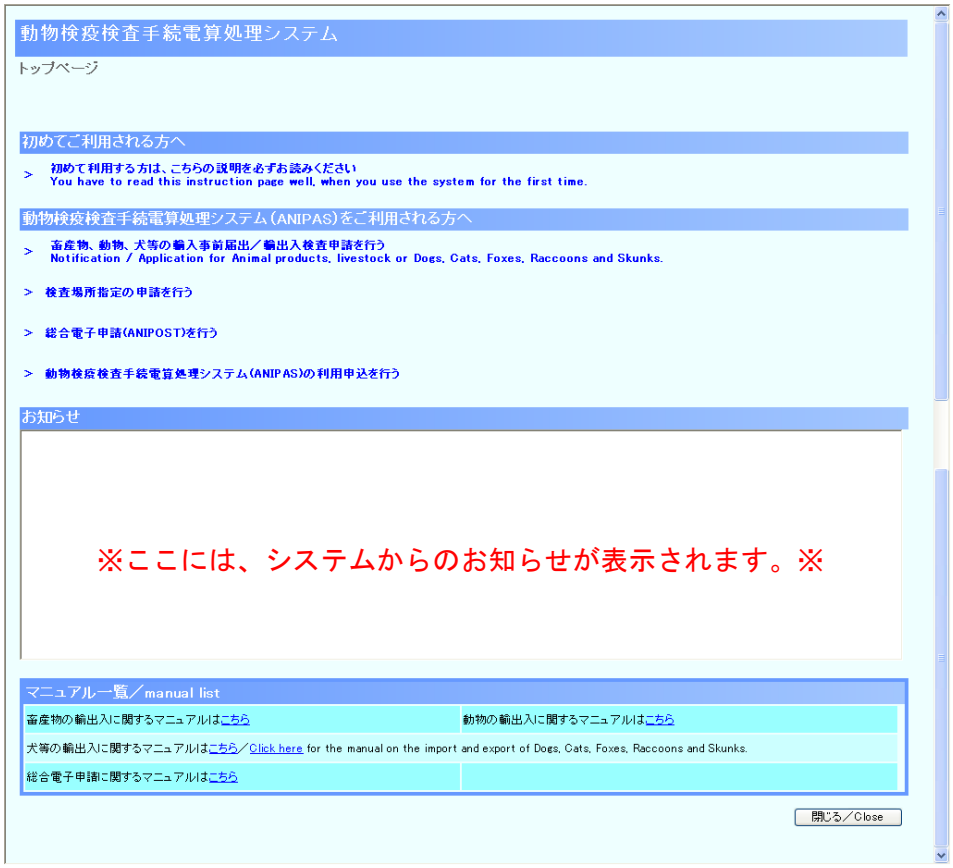
ウ パスワードを忘れたときは

パスワードを忘れたときは、パスワードの通知を受けることができます。

ここでは、パスワード通知を受けるための操作について説明します。

1 本システムのトップページを開く

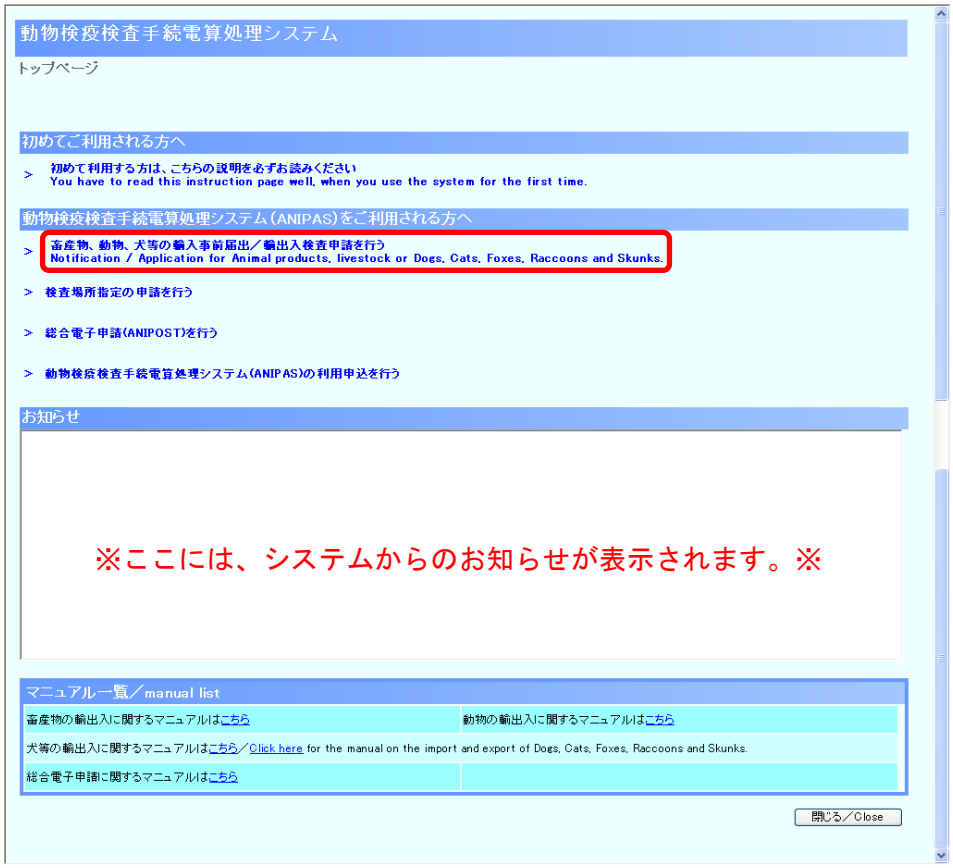
Web ブラウザで、「https://www.aps.maff.go.jp/an/html/OWZ01W010.html」（ANIPAS トップページ）にアクセスします。



➡「ANIPAS　トップページ画面」

2　「ログイン画面」を開く

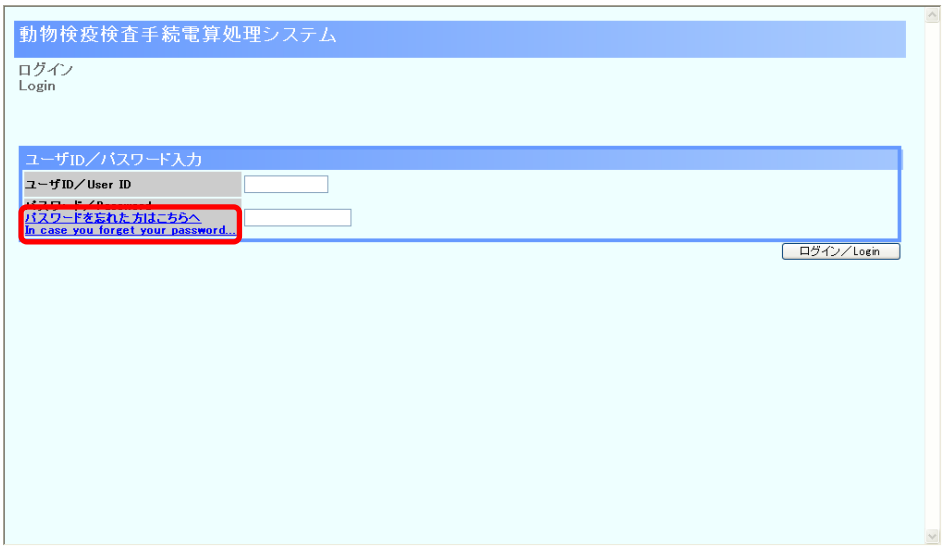
＜畜産物、動物、犬等の輸入事前届出／輸出入検査申請を行う Notification / Application for Animal products, livestock or Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.＞リンクをクリックします。



➡「ANIPAS　トップページ画面」

3 「パスワード通知　ユーザ ID 入力画面（呼出）」を開く

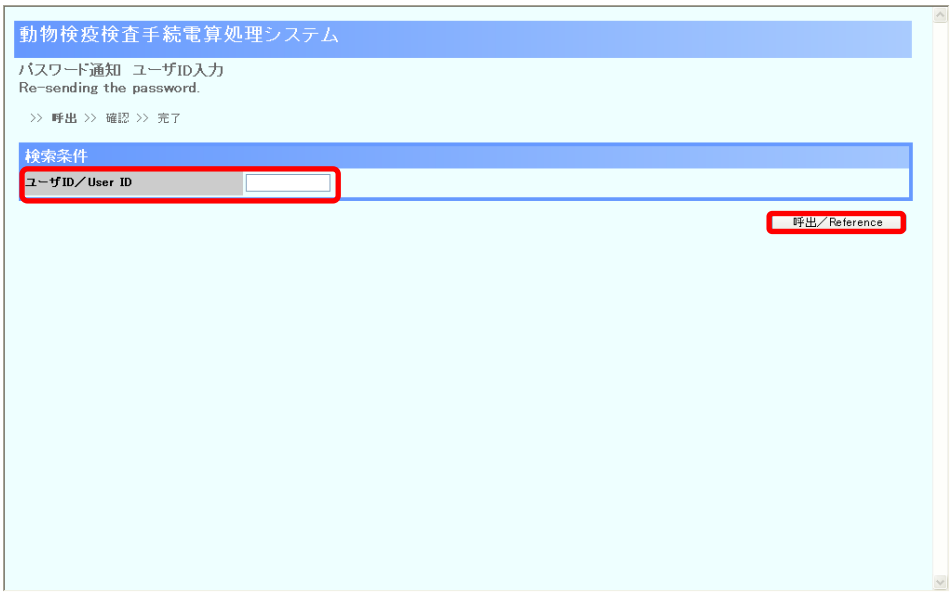
「ログイン画面」で＜パスワードを忘れた方はこちらへ＞をクリックします。



➡「ログイン画面」

4 ユーザ ID を入力する

ユーザ ID を入力し、[呼出／Reference] ボタンをクリックします。



➡「パスワード通知　ユーザ ID 入力画面（呼出）」

5 「パスワードのヒント」に対する答えを入力する

表示された「パスワードのヒント」に対応する答えを入力し、[確認]ボタンをクリックします。

➡「パスワード通知画面（確認）」

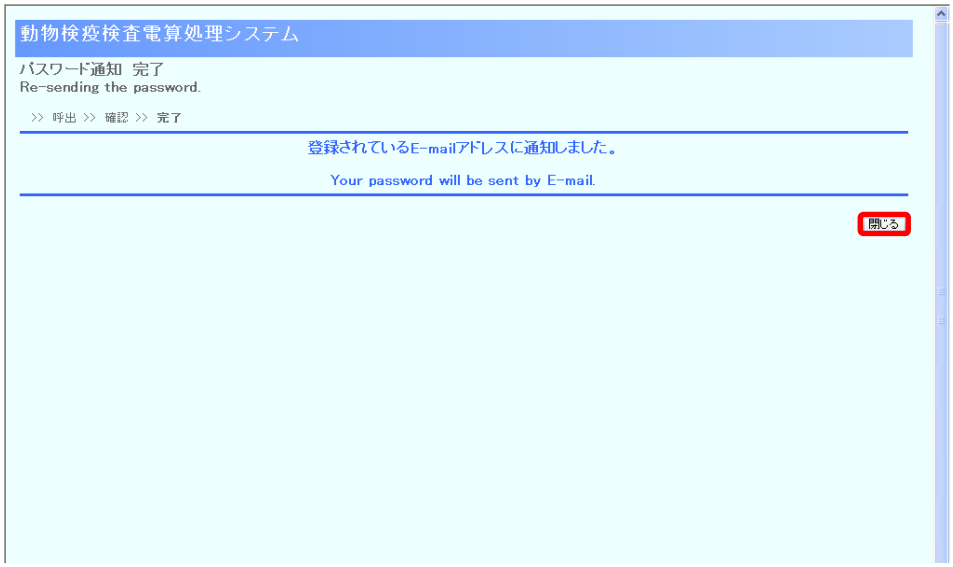
ヒント

・利用者情報に登録されている「パスワードのヒント」が表示されます。利用者情報に登録した答えと一致する内容を入力してください。

・[戻る]ボタンをクリックすると、「パスワード通知　ユーザ ID 入力画面（呼出）」に戻ります。

6 パスワード通知が完了する

利用者情報に登録されている「E-mail アドレス 1」と「E-mail アドレス 2」に、パスワードの通知メールが送信されます。[閉じる]ボタンをクリックします。



➡「パスワード通知　完了画面（完了）」

1.3 利用者情報を変更する

利用者情報の変更について説明します。

ヒント

・利用者情報は、「ANIPAS　トップページ画面」の＜動物検疫検査手続電算処理システム(ANIPAS)の利用申込を行う＞で登録します。

ア 利用者情報を変更する

利用者情報を変更する操作について説明します。

1 「総合電子申請／その他」のメニューを開く

「申請者メニュー画面」の「総合電子申請／その他」の列にある［▼］ボタンをクリックします。

「申請者メニュー画面」を表示する方法については、「1.2 ア ログインする」を参照してください。

➡「申請者メニュー画面」

2 「ANIPAS　利用者情報登録画面（登録）」を開く

メニューの＜利用者情報を変更する＞リンクをクリックします。

3 利用者情報を修正する

必要に応じて利用者情報を修正し、[登録／User Registration] ボタンをクリックします。

➡「ANIPAS　利用者情報登録画面（登録）」

ヒント

・「パスワード」と「パスワード（再確認）」には、同じパスワードを入力してください。なお、「パスワード（再確認）」はコピーアンドペーストで入力せず、必ず手入力してください。
・パスワードは半角英数字 6～8 文字で入力してください。
・パスワードとして入力した英字の大文字と小文字は区別されます。
・辞書に掲載されている単語は、そのままパスワードにしないでください。パスワードには、数字を含めることをお勧めします。
・社名や部署名、住所など、他人が容易に推測できるもの（「12345678」や「abcdefgh」「password」といった安易な文字列）は、パスワードにしないでください。
・作成したパスワードは、本システムを利用する人のみがわかるようにし、外部の人に教えたり、外部の人が見ることができる場所にパスワードのメモを残したりしないでください。
・パスワードは定期的に変更することをお勧めします。
・「パスワードのヒント」（ヒントと答え）は、パスワードを忘れた際に、利用者の確認に使用されます。答えが完全に一致しないと利用者と認められませんので、漢字・かな・カナの使い分けや送り仮名などバラツキに注意して指定してください。

4 登録が完了する

利用者情報の登録・変更が完了します。［閉じる］ボタンをクリックします。

➡「ANIPAS　利用者情報登録画面（完了）」

ヒント

・「変更登録完了メール」が、利用者情報の「E-mail アドレス 1」と「E-mail アドレス 2」に送信されます。

第２章
輸入畜産物の検査申請

ANIPASにおける、畜産物の輸入に関する検査申請について説明します。

2. 輸入畜産物の検査申請

2.1 輸入畜産物検査の申請事項を登録する

輸入畜産物検査の申請情報を入力し、システム上で申請する操作について説明します。
輸入検査申請書の一時登録と、申請を行うことができます。

申請時の留意事項

①┌ システムにおける的確な現物検査実施率の適用及び検査手続きの効率化のため、申請の際は、
以下の単位を基本とするようご協力をお願いいたします。

・抜き打ち検査対象品目のうち、現物検査実施率が異なるものは、品目毎に 1 申請としてください。
例）共通部の情報が同じで、肉（現物検査実施率 60%）とソーセージ（同 30%）がある場合。
・仕出国（地域）がオーストラリアであって、検査証明書が電子的に送られてきているもの（ＳＡＮＣＲＴ対象品目）は、1ＳＡＮＣＲＴ番号で 1 申請としてください。
・米国産輸入牛肉については、申請の 1 欄部毎に 1 指定処理施設としてください。
例）共通部の情報及び畜産物の種類が同じ（冷凍牛肉）で、指定処理指定が A・B の 2 カ所ある場合。1 欄目は指定処理施設 A を、2 欄目は指定処理施設 B の情報を入力する。

②申請時の具体的な入力内容については、4. 画面リファレンスの「4.2 輸入畜産物検査申請事項登録」の「入力項目」を参照してください。

ヒント

・輸入畜産物検査申請は、既存の情報を再利用することで入力の手間を省くことができます。詳細については、「2.3 オ 情報を再利用して新規の申請をする」を参照してください。

ア 申請事項を保存する

検査申請事項の保存を行います。申請は行われませんので、保存した後で申請事項の修正が可能です。

注 意

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 畜産物のメニューを開く

「申請者メニュー画面」の「畜産物」の列にある［▼］ボタンをクリックします。

「申請者メニュー画面」を表示する方法については、「1.1 ア ログインする」を参照してください。

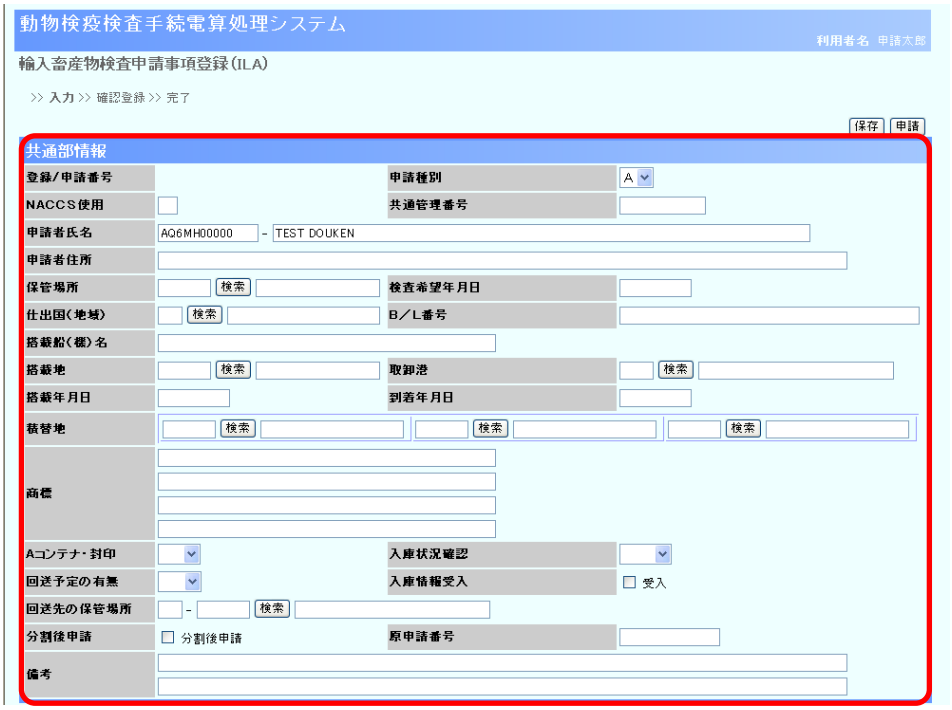
➡ 「申請者メニュー画面」

2 申請情報の入力画面を開く

「申請者メニュー画面」の「輸入」の＜検査申請の内容を登録する＞リンクをクリックします。

3 共通部情報を入力する

共通部情報を入力します。



➡「輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（入力)」

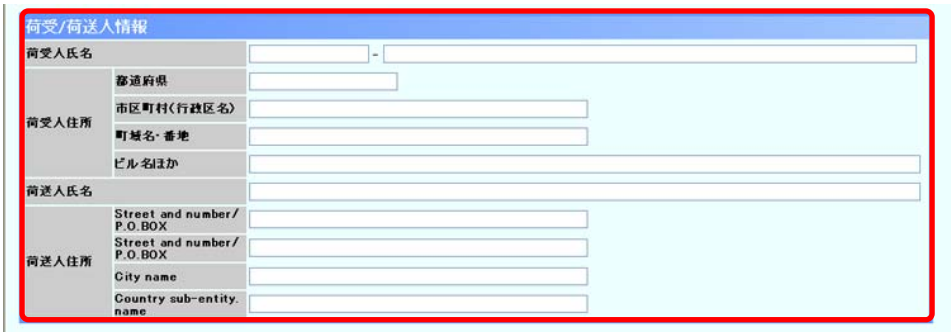
ヒント

・[検索] ボタンをクリックすると、対応するコードを検索することができます。
コードを検索する方法の詳細については、「6.1 コードを検索する」を参照してください。

・コードには、「バスケットコード」と呼ばれるものがあります。バスケットコードは、入力する項目がコード化されていない場合に使用してください。バスケットコードを使用する場合は、名称を必ず入力してください。

4 荷受/荷送人情報を入力する

荷受/荷送人情報を入力します。



5 欄部情報を入力して一時保存する

［欄部項目］欄の上にある数字のタブをクリックすると、入力する欄を変更することができます。

申請情報の欄部情報を入力し、［保存］ボタンをクリックします。

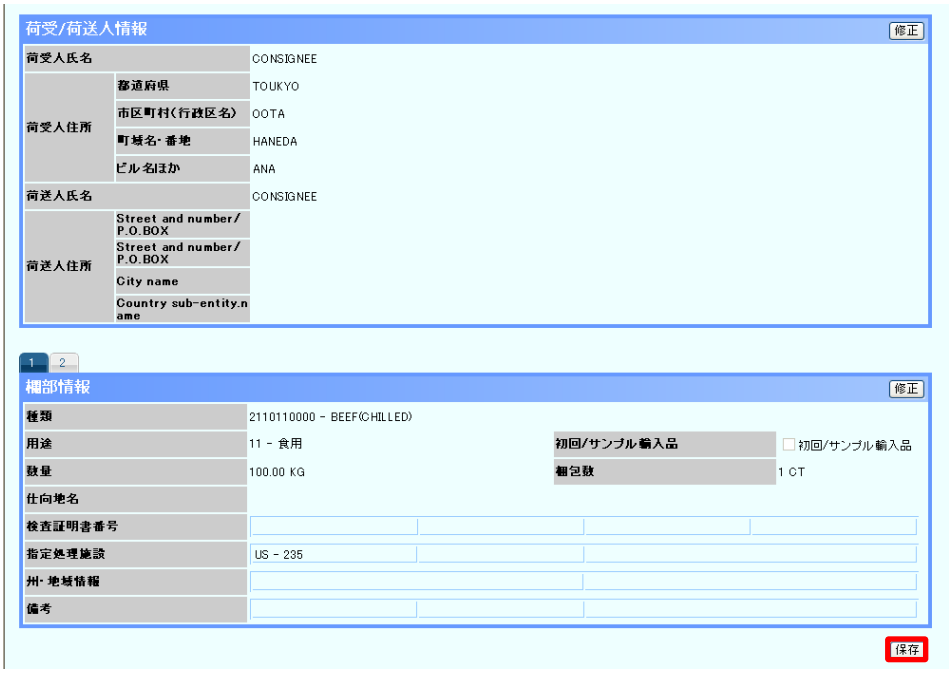
ヒント

・［欄内クリア］ボタンをクリックすると、表示中の欄内に入力した情報を全て削除することができます。

・［申請］ボタンをクリックすると、入力した申請情報を申請することができます。

6 入力内容を確認して保存を完了する

［保存］ボタンをクリックすると、保存が完了します。



➡「輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（保存確認登録）」

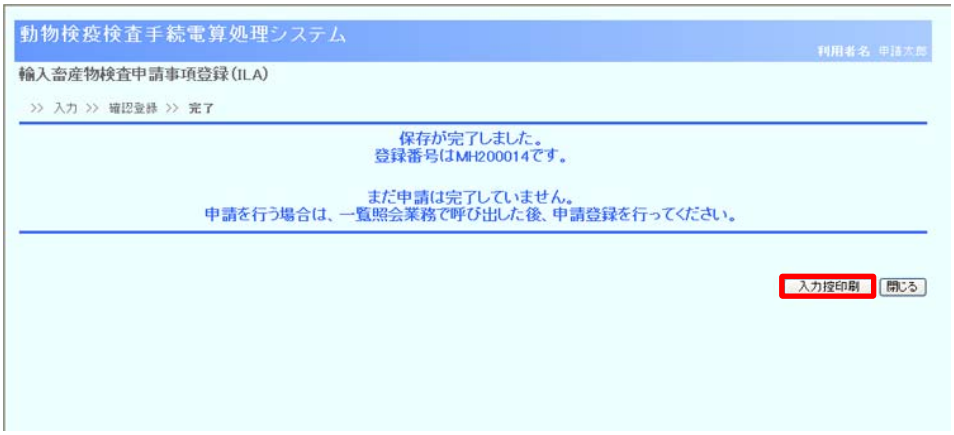
ヒント

・欄部の上にある数字のタブをクリックすると、表示する欄を変更することができます。

・［修正］ボタンをクリックすると、入力画面に戻ります。

7 入力控を印刷する

申請情報の入力控を出力する場合は、［入力控出力］ボタンをクリックします。



➡「輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（保存完了）」

➡輸入畜産物の「入力控」

8 メニューに戻る

印刷が完了したら、［閉じる］ボタンをクリックします。

> **ヒント**
>
> ・一時保存した申請情報を修正したり、申請する方法については、「2.3 ア 保存した申請情報を修正する」を参照してください。

イ 申請する

畜産物等輸入検査の申請情報を入力して申請します。

1 申請情報を入力する

「2.1 ア 申請情報を保存する」を参照して、申請情報を入力します。

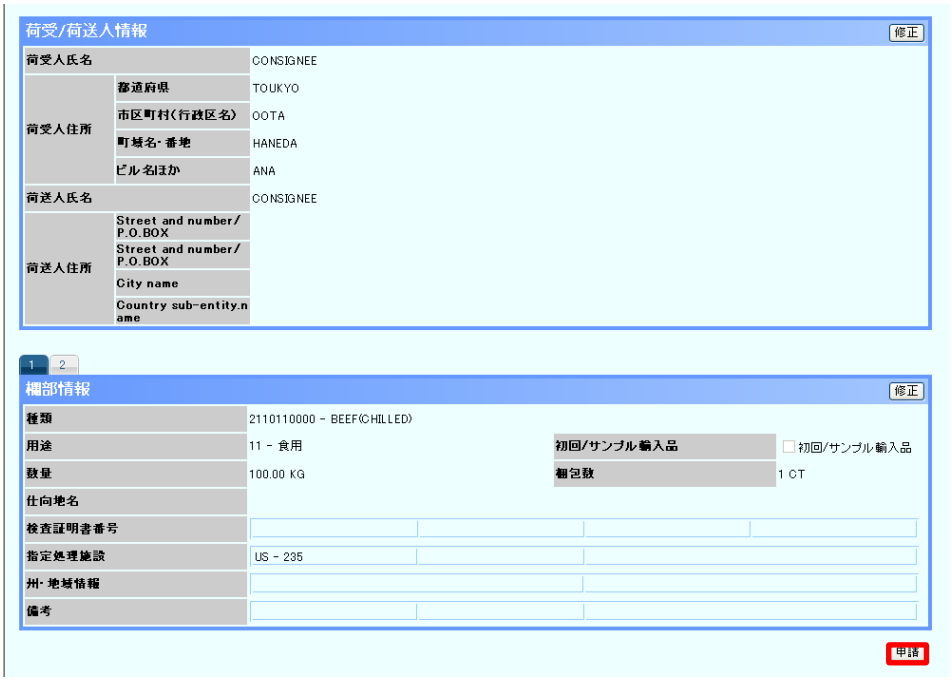
2 申請する

入力画面の［申請］ボタンをクリックします。

➡「輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（入力）」

3 入力内容を確認して申請を完了する

入力内容に誤りがないことを確認し、［申請］ボタンをクリックすると、申請が完了します。



➡「輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（申請確認登録）」

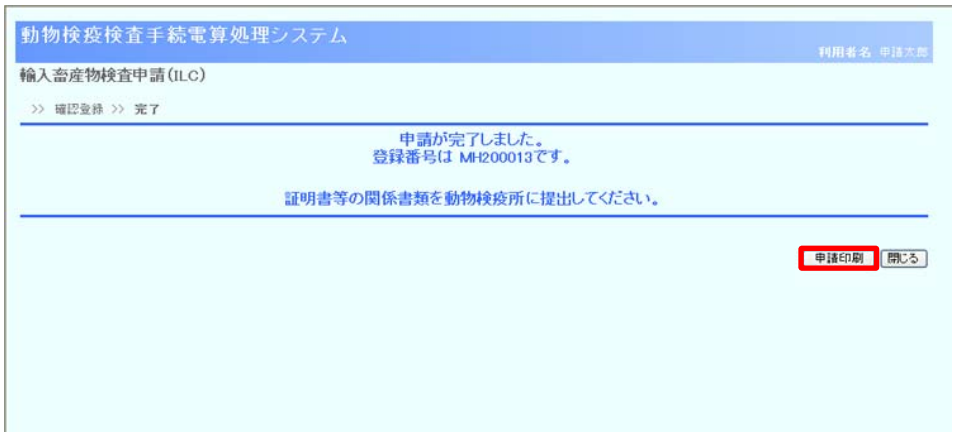
ヒント

・欄部の上にある数字のタブをクリックすると、表示する欄を変更することができます。

・［修正］ボタンをクリックすると、入力画面に戻ります。

4 輸入検査申請を印刷する

輸入検査申請を出力する場合は、［申請印刷］ボタンをクリックします。



➡「輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（申請完了）」

➡「輸入検査申請」

5 メニューに戻る

印刷が完了したら、［閉じる］ボタンをクリックします。

2.2 輸入畜産物検査の申請情報を照会する

輸入畜産物検査申請の申請情報を照会する操作について説明します。

ア 申請情報を検索する

申請情報を検索する操作について説明します。

1 一覧画面を開く

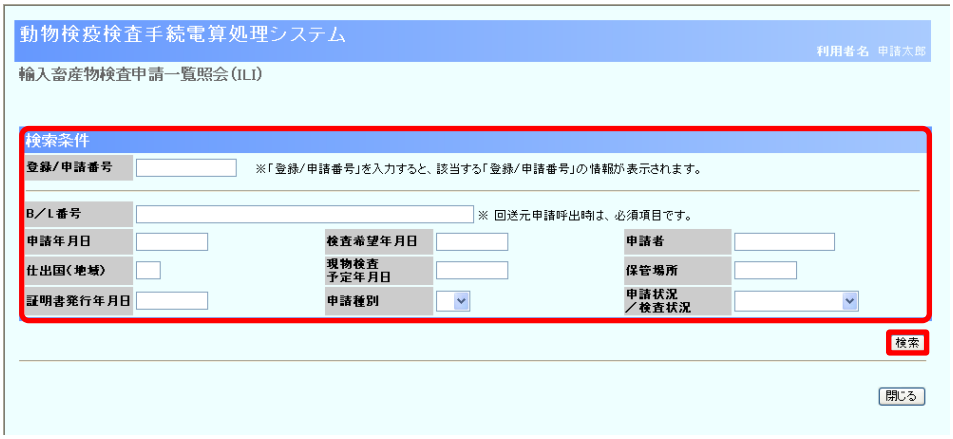
「申請者メニュー画面」の［畜産物］の［▼］ボタンをクリックして［畜産物］の項目を表示させてから、「輸入」の＜検査申請の一覧を照会する＞リンクをクリックします。

「申請者メニュー画面」を表示する方法については、「1.2 ア ログインする」を参照してください。

➡「申請者メニュー画面」

2 検索条件を入力する

検索条件を入力し、［検索］ボタンをクリックします。



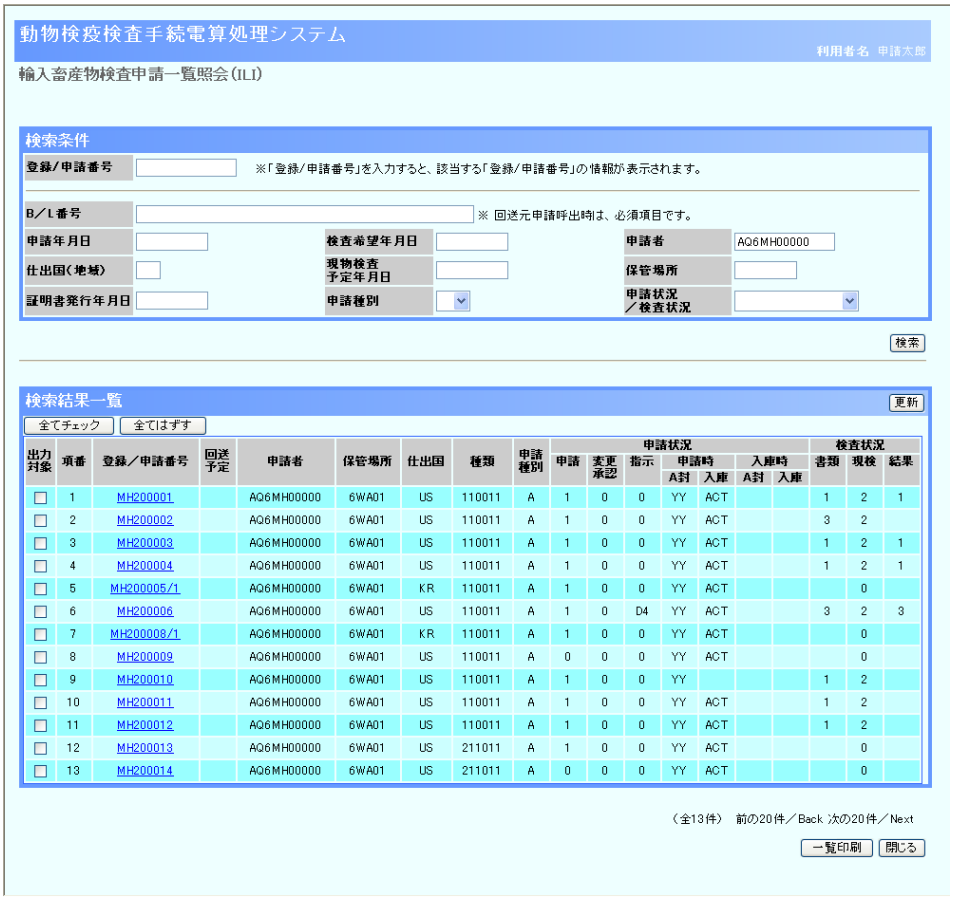
➡「輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面」

ヒント

・照会したい情報の登録番号や申請番号がわかっているときは、［登録/申請番号］欄に登録/申請番号を入力し、［呼出］ボタンをクリックすると、その申請情報を表示することができます。

3 一覧が表示される

検索結果一覧に、条件に一致する申請情報の一覧が表示されます。

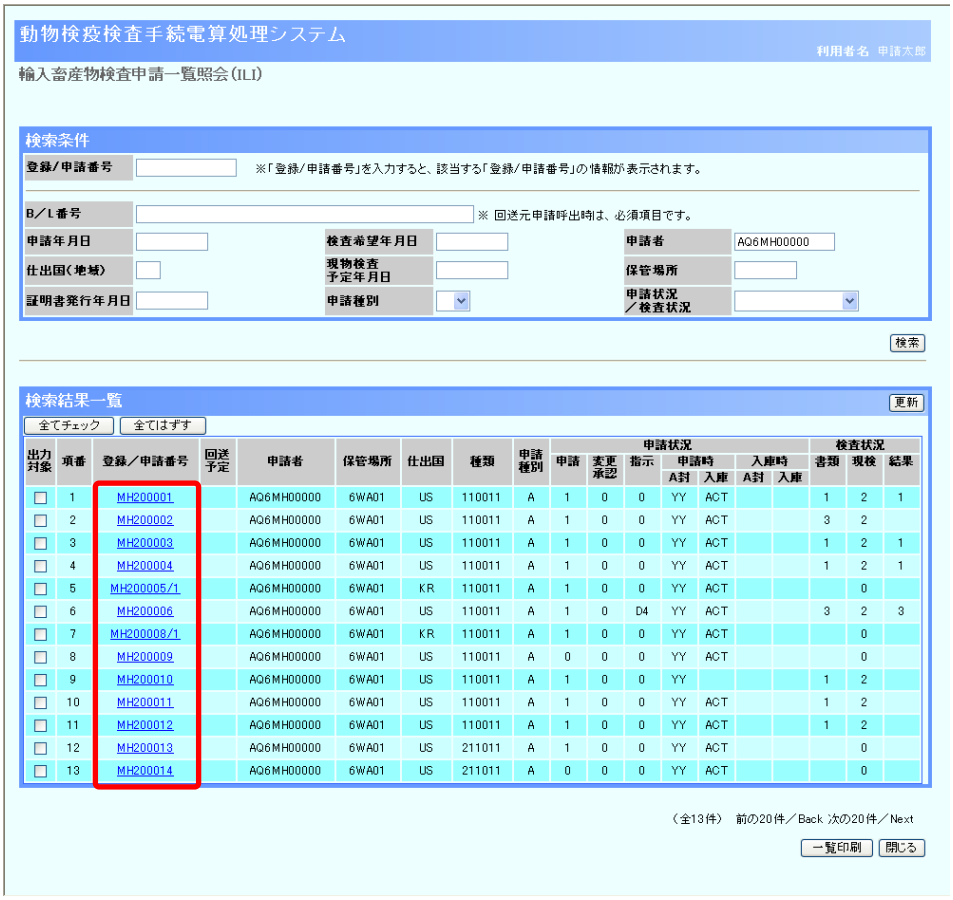


ヒント

・検索結果の件数が多いときは、＜前の 20 件／Back＞リンクと＜次の 20 件／Next＞リンクを使って一覧の表示を切り替えることができます。

4 申請情報を選択する

詳細を確認したい申請情報の＜登録／申請番号＞リンクをクリックします。



5 申請情報の詳細が表示される

クリックした申請番号の申請情報が表示されます。

➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

イ 照会した申請の一覧表を印刷する

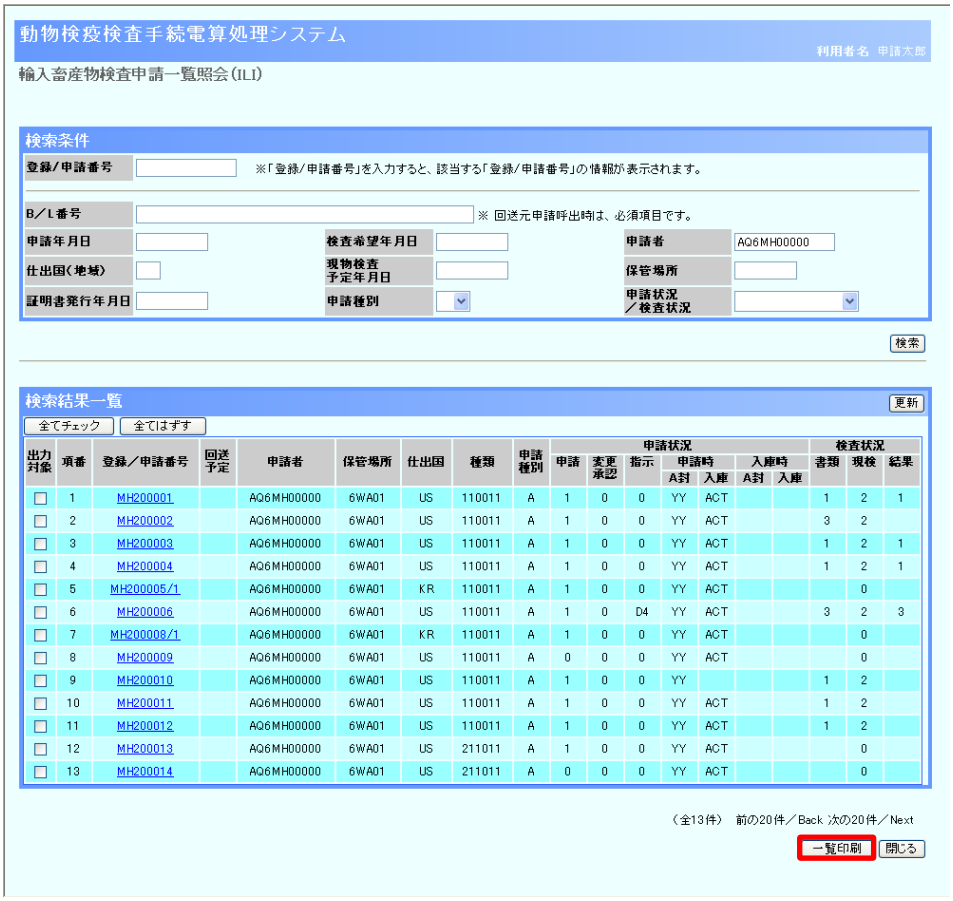
検索した申請情報の一覧表を印刷することができます。

1 検索結果の一覧を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、検索結果の一覧を表示します。

2 一覧表を印刷する

［一覧印刷］ボタンをクリックします。



➡「輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面」

3 PDF ファイルを開いて印刷する

［開く］ボタンをクリックし、輸入畜産物検査申請一覧の PDF ファイルを印刷します。

➡「輸入畜産物検査申請一覧」

2.3 輸入畜産物検査の申請メニューを利用する

申請メニューを使った操作について説明します。

ア 保存した申請情報を修正する

保存した申請情報は、修正したり、申請することができます。再度、保存することもできます。

注 意

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、保存した申請情報の詳細を表示します。

ヒント

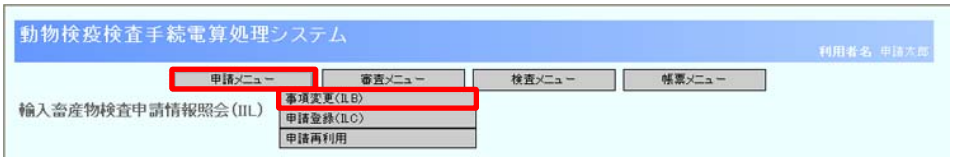
・「輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面」で、[申請状況／検査状況]から[事項登録済み]を選択して検索すると、検索結果一覧に保存された申請情報を表示することができます。

2 申請メニューから［事項変更（ILB)］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［事項変更（ILB)］をクリックします。

注 意

・申請状態が［事項登録済み］の申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、申請メニューに［事項変更（ILB)］が表示されます。



➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

3 申請情報を修正する

必要に応じて申請情報を修正します。

以降の操作については、「2.1 ア 申請事項を保存する」「2.1 イ 申請する」を参照してください。

イ 申請を登録する

保存している申請事項を申請します。

1 申請情報の詳細を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

ヒント

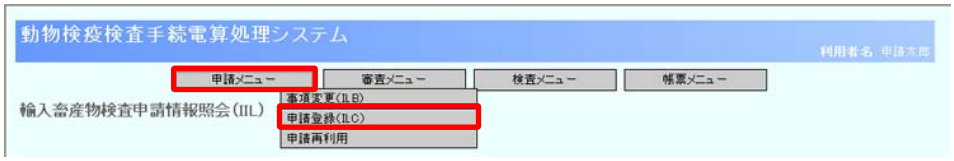
・「輸入畜産物検査申請一覧照会（IL1）画面」で、[申請状況／検査状況]から[事項登録済み]を選択して検索すると、検索結果一覧に保存された申請情報を表示することができます。

2 申請メニューから［申請登録（ILC)］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［申請登録（ILC)］をクリックします。

注 意

・申請状態が「事項登録済み」の申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、申請メニューに［申請登録（ILC)］が表示されます。



➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

3 申請事項を確認し申請する

申請事項を確認して、申請します。

以降の操作については、「2.1 イ 申請する」を参照してください。

ウ 変更承認された申請情報を変更する

変更を承認された検査申請について、申請事項を変更します。

注 意

・申請済みの申請情報を変更して申請するには、動物検疫所による変更承認が行われている必要があります。

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、変更承認された申請情報の詳細を表示します。

ヒント

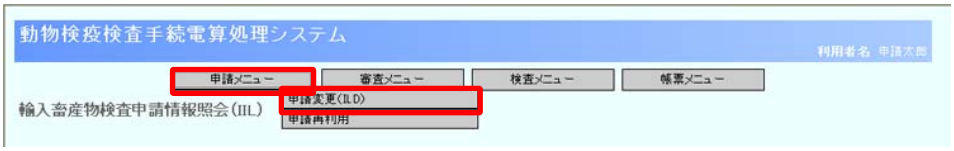
・「輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面」で、[申請状況／検査状況] から [変更承認済み] を選択して検索すると、検索結果一覧に変更承認された申請情報だけを表示することができます。

2 申請メニューから［申請変更（ILD)］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［申請変更（ILD)］をクリックします。

注 意

・申請状態が「変更承認済み」の申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、申請メニューに［申請変更（ILD)］が表示されます。



➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

3 申請情報を修正する

必要に応じて申請情報を修正します。

以降の操作については、「2.1 ア 申請事項を保存する」「2.1 イ 申請する」を参照してください。

エ 入庫状況を登録する

輸入畜産物の入庫状況を登録することができます。

注 意

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

ヒント

・申請者の他に、申請情報の「保管場所」の指定検査場所担当者もこの操作を行うことができます。

1 申請情報の詳細を表示する

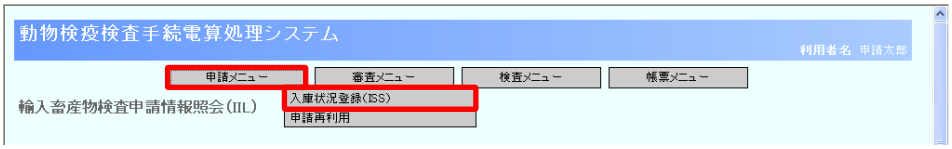
「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

ヒント

・指定検査場所担当者の場合は「申請者メニュー画面」の＜検査申請の一覧を照会する＞ではなく、「指定保管場所メニュー画面」の＜入庫状況を登録する＞リンクから、申請情報を検索します。

2 申請メニューから［入庫状況登録（ISS)］を選択する

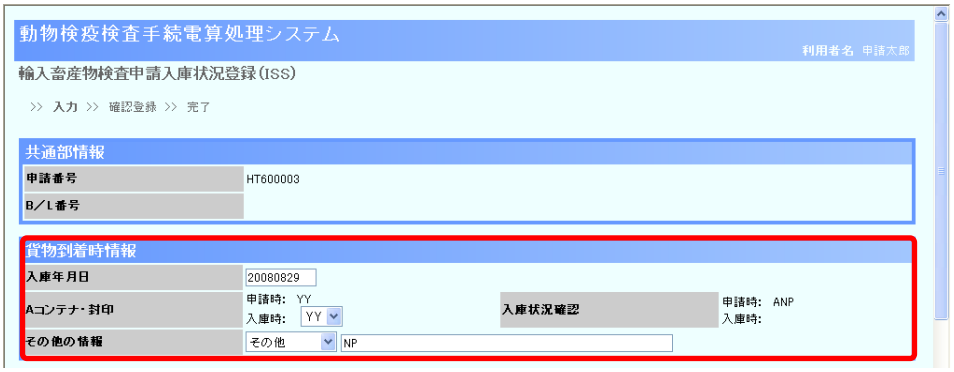
［申請メニュー］ボタンをクリックし、［入庫状況登録（ISS)］をクリックします。



➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

3 貨物到着時情報を入力する

貨物到着時情報を入力します。



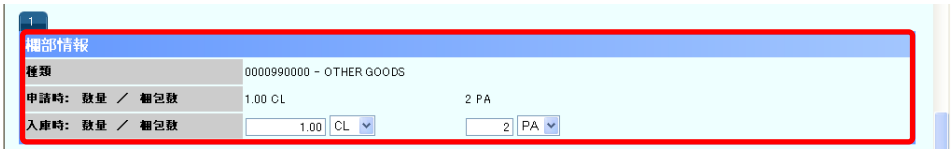
➡「輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（入力)」

ヒント

・申請時の情報は、初期表示されます。

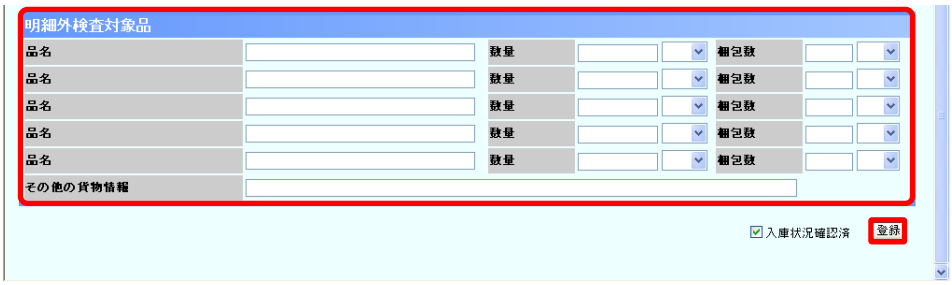
4 欄部情報を入力する

欄部情報を入力します。欄部情報の入力欄の上にある数字のタブをクリックすると、入力する欄を変更することができます。



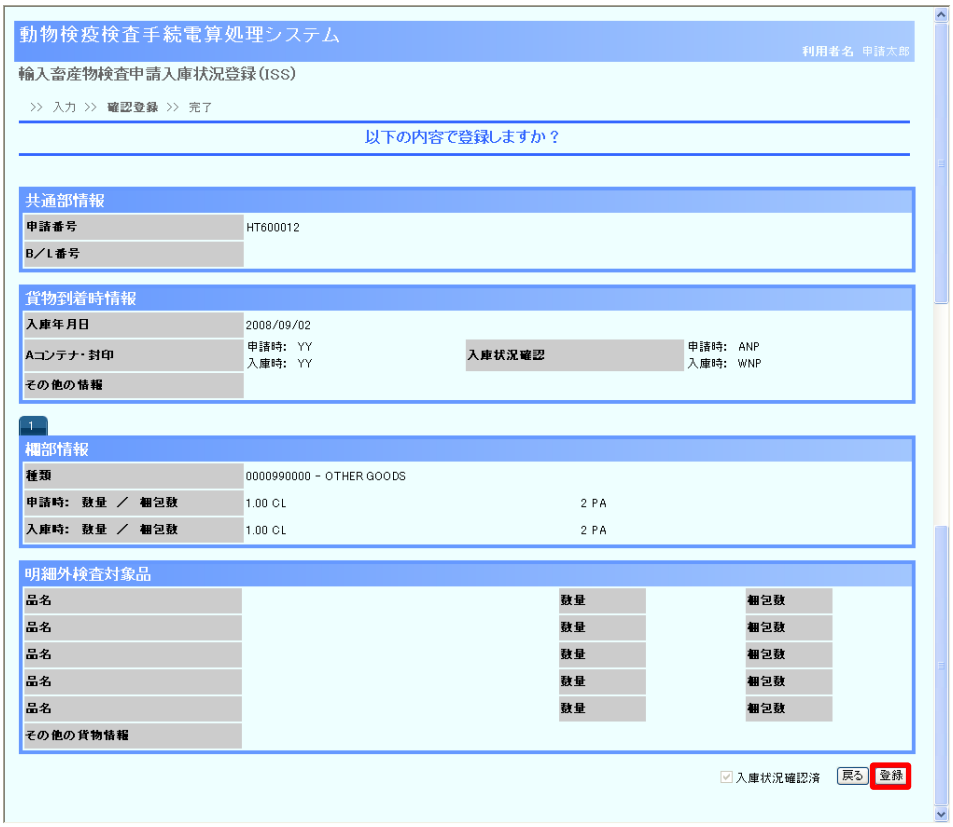
5 明細外検査対象品についての情報を入力する

明細外の検査対象品についての情報やその他の貨物情報があれば入力します。また、入庫が完了したことを確認した場合は、「入庫状況確認済み」チェックボックスをチェックしてから、[登録] ボタンをクリックします。



6 入力内容を確認して登録する

入力内容に誤りがないことを確認し、[登録] ボタンをクリックすると、登録が完了します。



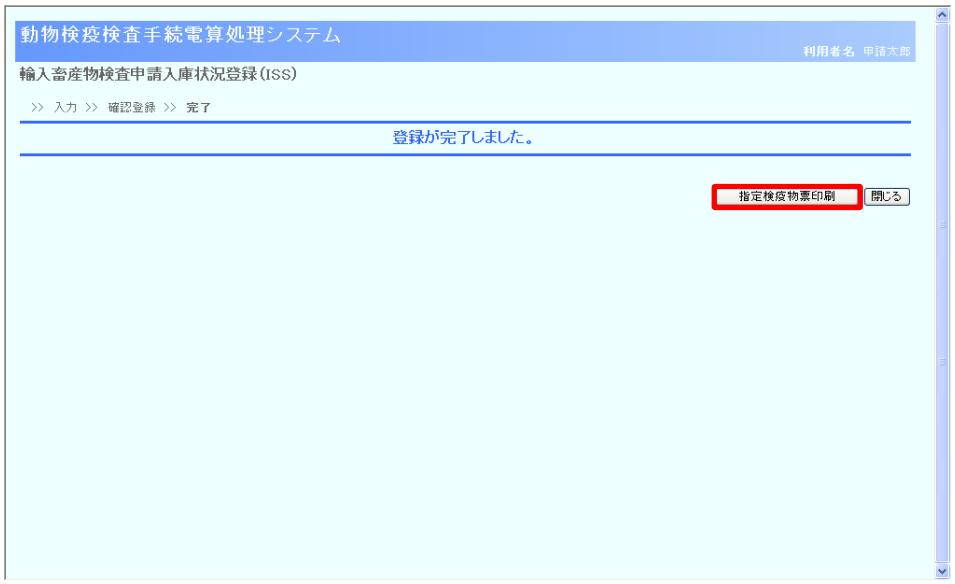
➡「輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（確認登録）」

ヒント

・［戻る］ボタンをクリックすると、入力画面に戻って入力内容を修正することができます。

7 指定検疫物票を印刷する

指定検疫物票を印刷する場合は、［指定検疫物票印刷］ボタンをクリックして印刷します。



➡「輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（完了）」

➡「指定検疫物票」

8 メニューに戻る

印刷が完了したら、［閉じる］ボタンをクリックします。

オ 情報を再利用して新規の申請をする

既存の申請情報を再利用して、新規の申請を行うことができます（回送先で回送申請を上げる場合にも［申請再利用］ボタンを使用します）。

注 意

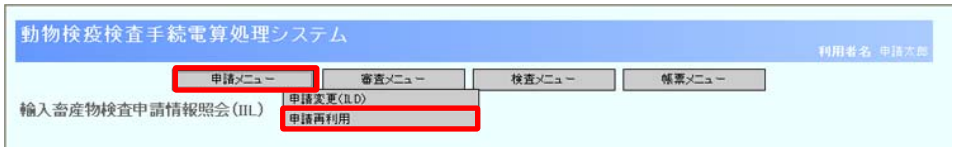
・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

2 申請メニューから［申請再利用］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［申請再利用］をクリックします。



➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

3 申請情報を修正する

申請情報を修正します。

以降の操作については、「2.1 ア 申請事項を保存する」「2.1 イ 申請する」を参照してください。

2.4 指定検査場所担当者が入庫状況を登録する

指定検査場所の担当者が入庫状況を登録する操作について説明します。

ア 入庫状況を登録する

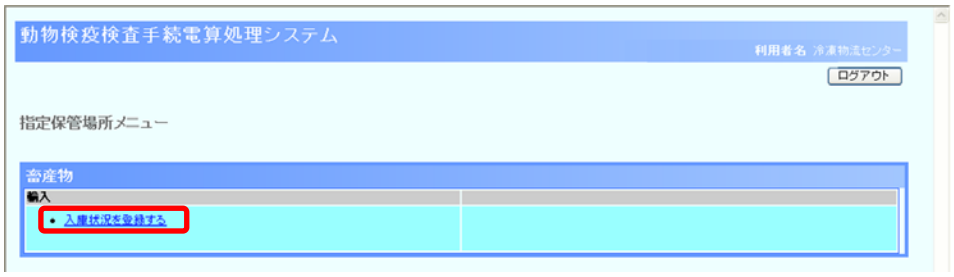
輸入畜産物の入庫状況の登録及び指定検疫物票の作成をすることができます。

注 意

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

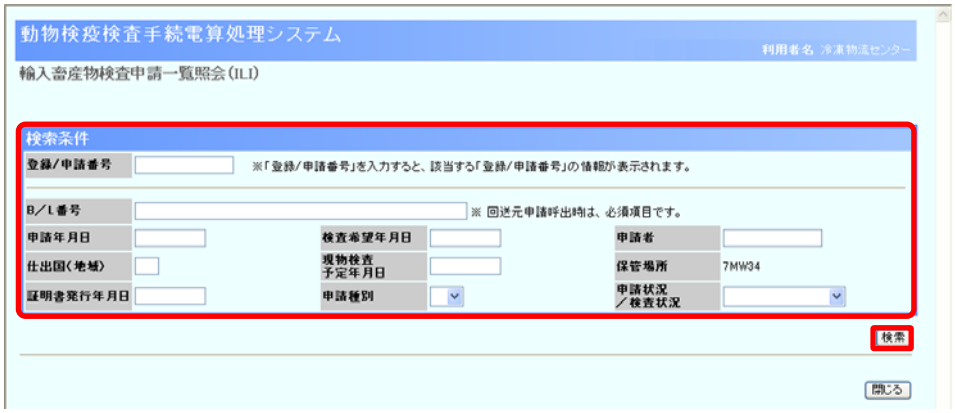
「指定保管場所メニュー画面」の＜入庫状況を登録する＞リンクをクリックします。



➡「指定保管場所メニュー画面」

2 検索条件を入力する

検索条件を入力し、［検索］ボタンをクリックします。



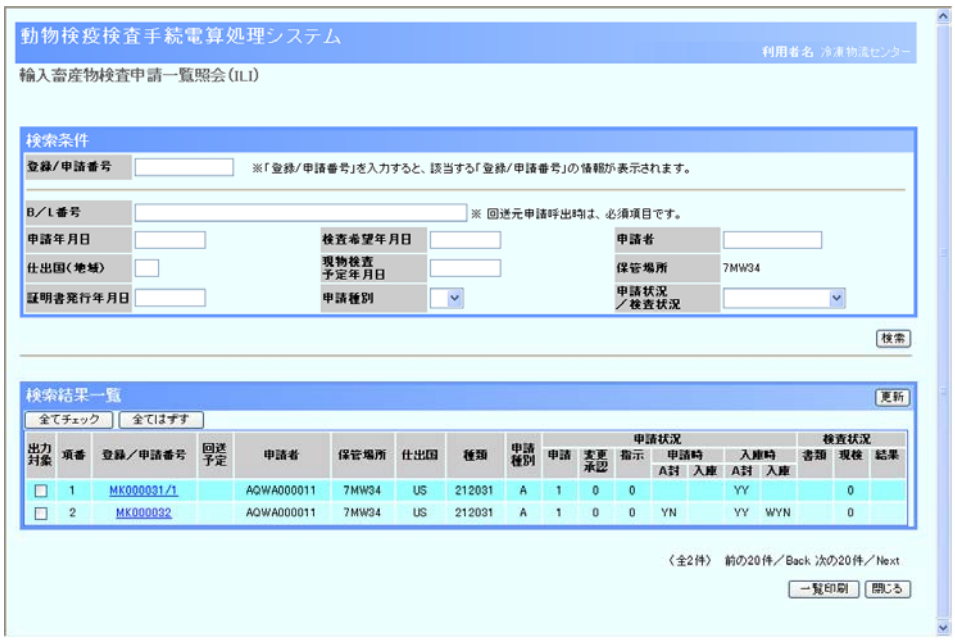
➡「輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面」

ヒント

・照会したい情報の登録番号や申請番号がわかっているときは、［登録/申請番号］欄に登録/申請番号を入力し、［呼出］ボタンをクリックすると、その申請情報を表示することができます。

3 一覧が表示される

検索結果一覧に、条件に一致する申請情報の一覧が表示されます。



ヒント

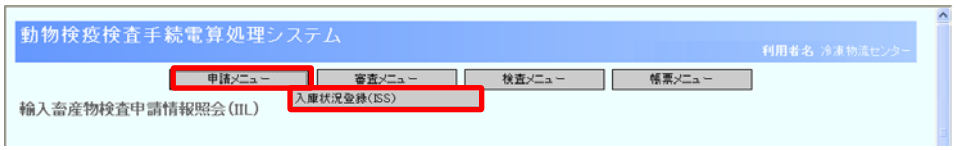
・検索結果の件数が多いときは、＜前の 20 件／Back＞リンクと＜次の 20 件／Next＞リンクを使って一覧の表示を切り替えることができます。

4 申請情報を選択する

詳細を確認したい申請情報の＜登録／申請番号＞リンクをクリックします。

5 申請メニューから［入庫状況登録（ISS)］を選択する

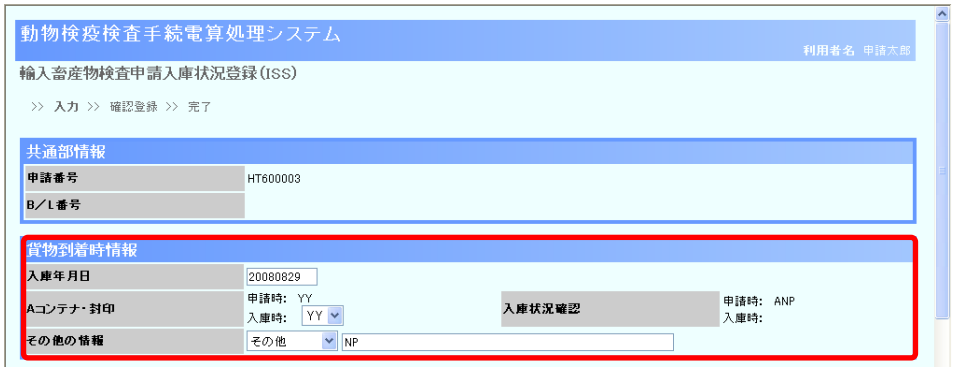
［申請メニュー］ボタンをクリックし、［入庫状況登録（ISS)］をクリックします。



➡ 「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

6 貨物到着時情報を入力する

貨物到着時情報を入力します。



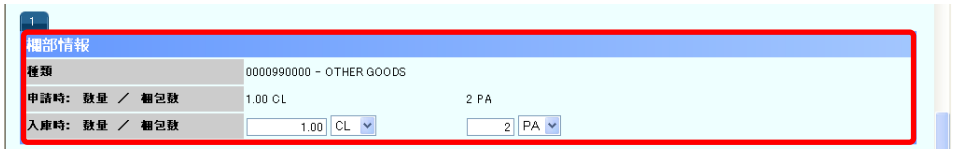
➡「輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（入力)」

ヒント

・申請時の情報は、初期表示されます。

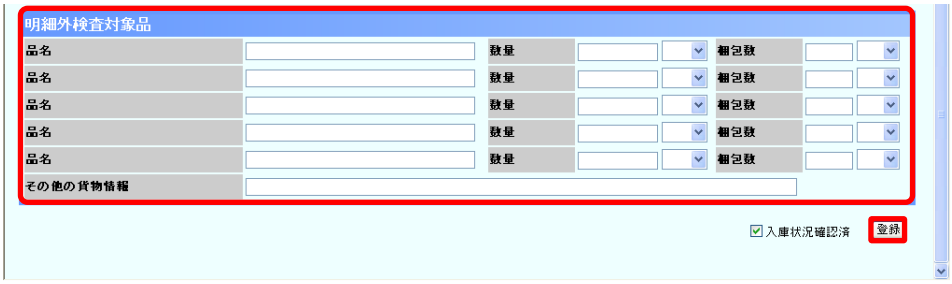
7 欄部情報を入力する

欄部情報を入力します。欄部情報の入力欄の上にある数字のタブをクリックすると、入力する欄を変更することができます。



8 明細外検査対象品についての情報を入力する

明細外の検査対象品についての情報やその他の貨物情報があれば入力します。また、入庫が完了したことを確認した場合は、「入庫状況確認済み」チェックボックスをチェックしてから、[登録] ボタンをクリックします。



注 意

申請者から入庫状況の登録を依頼されているかどうかによって、入庫状況登録業務（ISS）で登録できる内容が異なります。

（申請者から入庫状況の登録を依頼されている状態とは、輸入検査申請業務（ILA）の「入庫情報受入」欄にチェックが入っている（NACCS の場合は Y）場合をいう。）

なお、申請者から入庫状況の登録を依頼されているかどうかにかかわらず、指定検疫物票を作成することは可能です。

＜入庫状況の登録を依頼されている場合＞

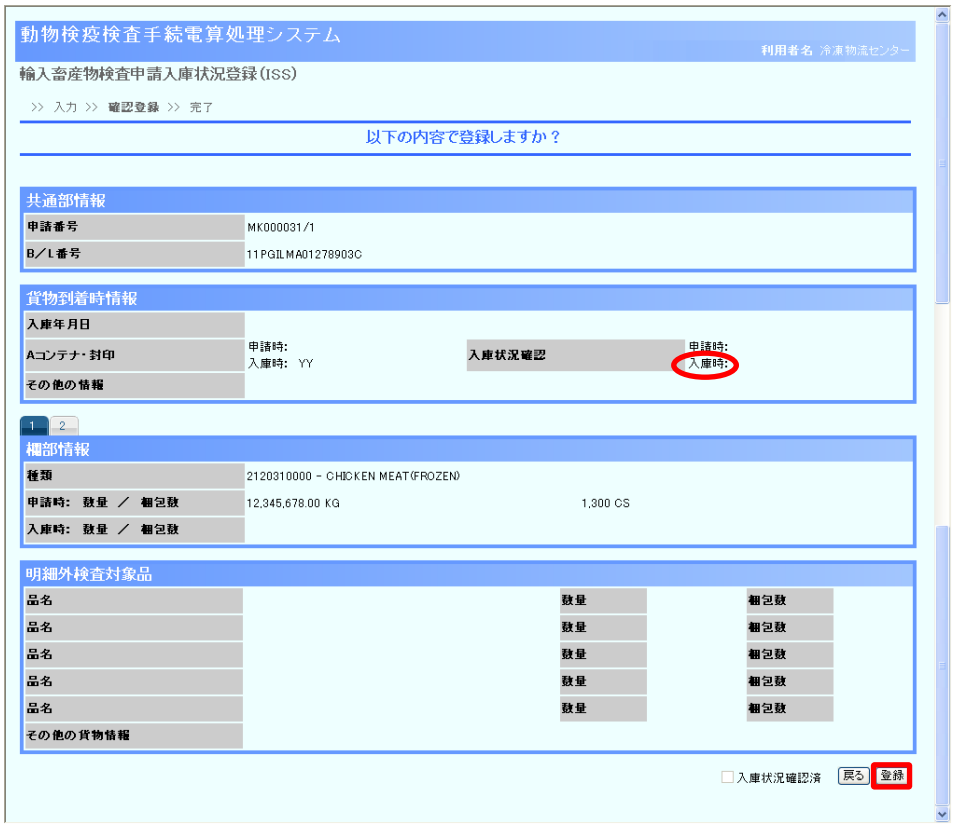
入庫が完了し、検査対象品の状況（明細外検査対象品の有無、オーバー・ショート及びその他の異常の有無）を全て確認した後に、ISS の「入庫状況確認済」欄にチェックをして登録することができます。チェックをして登録をすると、入力内容をもとにシステムが自動的に払い出した入庫状況のコードが「入庫状況確認欄　入庫時：」に表示されます（次ページ参照）。

＜入庫状況の登録を依頼されていない場合＞

ISS の「入庫状況確認済」欄にチェックをして登録することができません。（チェックをして登録ができるのは申請者となります。）

9 入力内容を確認して登録する

入力内容に誤りがないことを確認し、［登録］ボタンをクリックすると、登録が完了します。



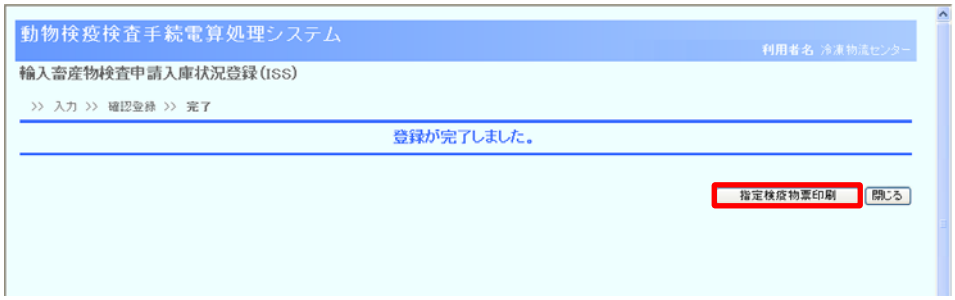
➡「輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（確認登録）」

ヒント

・［戻る］ボタンをクリックすると、入力画面に戻って入力内容を修正することができます。

10 指定検疫物票を印刷する

指定検疫物票を印刷する場合は、［指定検疫物票印刷］ボタンをクリックして印刷します。



➡「輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（完了）」

➡「指定検疫物票」

11 メニューに戻る

印刷が完了したら、［閉じる］ボタンをクリックします。

2.5 輸入畜産物検査の帳票メニューを利用する

任意の申請番号に対応する帳票を印刷する操作について説明します。

ア 帳票を出力する

申請の状況に応じて、任意の帳票を印刷することができます。

1 申請情報の詳細を表示する

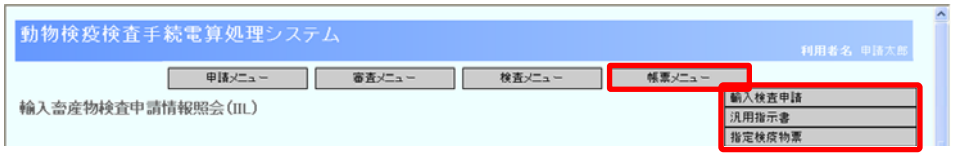
「2.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

ヒント

・申請情報の「保管場所」の指定検査場所担当者の場合は「申請者メニュー画面」の＜検査申請の一覧を照会する＞ではなく、「指定保管場所メニュー画面」の＜入庫状況を登録する＞リンクから、申請情報を検索します。

2 帳票メニューから出力したい帳票を選択する

［帳票メニュー］ボタンをクリックし、出力したい帳票をクリックします。



➡「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」

注 意

・申請情報の「保管場所」指定検査場所担当者の場合は、帳票メニューに［指定検疫物票］のみが表示されます。

・汎用指示書の出力が可能な申請情報を表示していて、まだ出力していない場合のみ、帳票メニューに[汎用指示書]が表示されます。

・合格で結果登録され、合格通知書の出力が可能な申請情報を表示していて、まだ出力していない場合のみ、帳票メニューに［動物検疫検査合格通知書］が表示されます。

・合格で結果登録され、非該当通知書の出力が可能な申請情報を表示していて、まだ出力していない場合のみ、帳票メニューに［検疫検査非該当通知書］が表示されます。

・申請済以降の申請情報を表示しているときのみ、帳票メニューに［輸入検査申請］と［指定検疫物票］が表示されます。

3 PDF ファイルを開いて印刷する

［開く］ボタンをクリックし、帳票の PDF ファイルを印刷します。

➡「輸入検査申請」
➡「汎用指示書」
➡「動物検疫検査合格通知書」
➡「検疫検査非該当通知書」
➡「指定検疫物票」

第３章
輸出畜産物の検査申請

ANIPASにおける、畜産物の輸出に関する検査申請について説明します。

3. 輸出畜産物の検査申請

3. 1 輸出畜産物検査の申請事項を登録する

輸出畜産物検査の申請情報を入力し、システム上で申請する操作について説明します。
輸出検査申請書の一時登録と、申請を行うことができます。

申請時の留意事項
申請時の具体的な入力内容については、4. 画面リファレンスの「4.5 輸入畜産物検査申請事項登録」の「入力項目」を参照してください。

ヒント
・輸出畜産物検査申請は、既存の情報を再利用することで入力の手間を省くことができます。詳細については、「3.3 エ 情報を再利用して新規の申請をする」を参照してください。

ア 申請事項を保存する

検査申請事項の保存を行います。申請の受理は行われないので、保存した後で申請事項の修正が可能です。

注 意
・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 畜産物のメニューを開く

「申請者メニュー画面」の「畜産物」の列にある［▼］ボタンをクリックします。
「申請者メニュー画面」を表示する方法については、「1.1 ア ログインする」を参照してください。

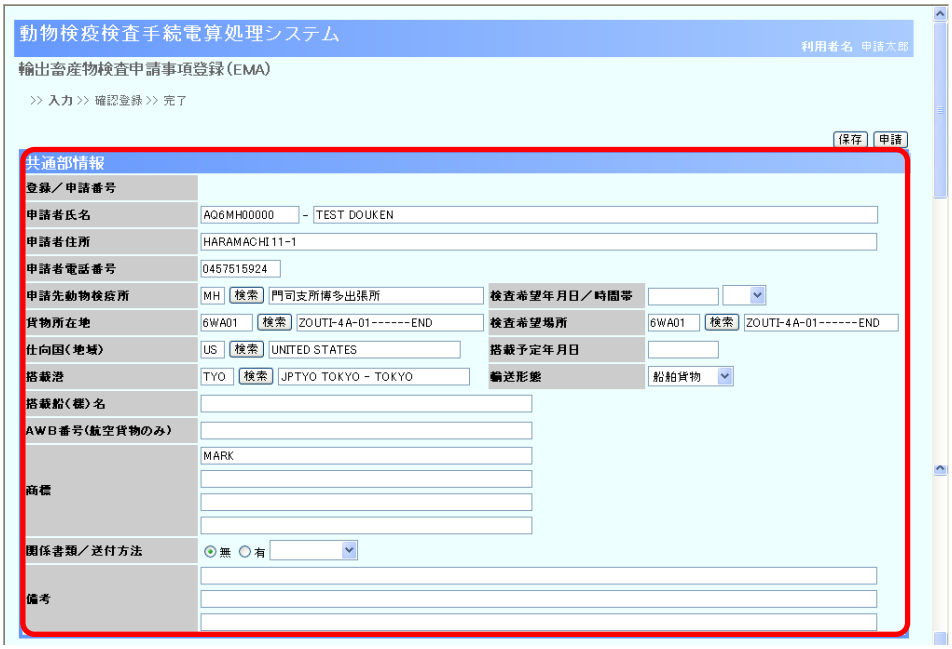
➡ 「申請者メニュー画面」

2 申請情報の入力画面を開く

「申請者メニュー画面」の「輸出」の＜検査申請の内容を登録する＞リンクをクリックします。

3 共通部情報を入力する

共通部情報を入力します。



➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（入力)」

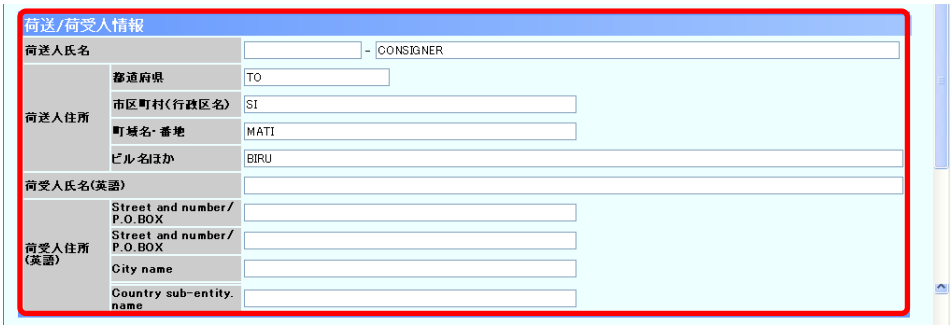
ヒント

・[検索] ボタンをクリックすると、対応するコードを検索することができます。
コードを検索する方法の詳細については、「6.1 コードを検索する」を参照してください。

・コードには、「バスケットコード」と呼ばれるものがあります。バスケットコードは、入力する項目がコード化されていない場合に使用してください。バスケットコードを使用する場合は、名称を必ず入力してください。

4 荷受/荷送人情報を入力する

荷受/荷送人情報を入力します。



5 必要に応じて添付ファイルを追加する

添付ファイルを追加するには、［参照］ボタンをクリックし、添付したいファイルを指定します。続けて［説明］欄に添付ファイルの説明を入力し、［追加／Add］ボタンをクリックします。

ヒント

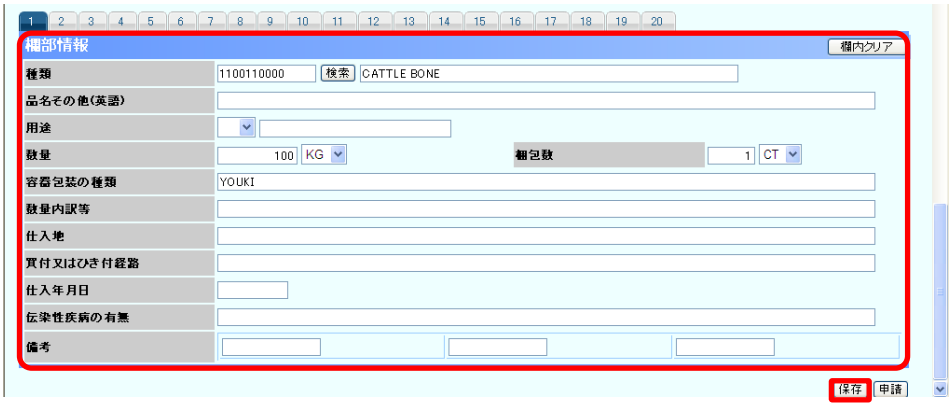
・添付ファイルは、2 ファイルつけることができます。1 ファイルの容量は 1Mbyte までです。

・添付するファイルを間違えた場合や、不要になった添付ファイルがある場合は、削除するファイルの行の［削除チェック］チェックボックスをチェックし、［削除／Del］ボタンをクリックしてください。

6 欄部情報を入力して一時保存する

［欄部項目］欄の上にある数字のタブをクリックすると、入力する欄を変更することができます。

欄部情報を入力し、［保存］ボタンをクリックします。



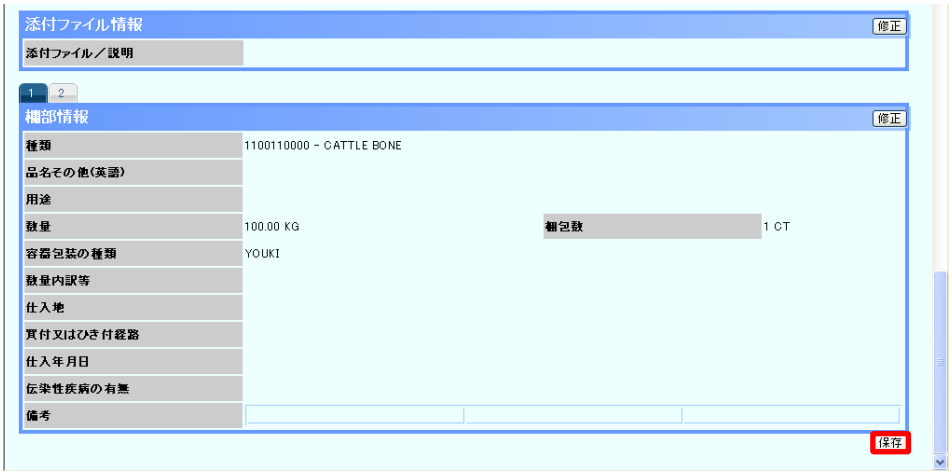
ヒント

・［欄内クリア］ボタンをクリックすると、表示中の欄内に入力した情報を全て削除することができます。

・［申請］ボタンをクリックすると、入力した申請情報を申請することができます。

7 入力内容を確認して保存を完了する

［保存］ボタンをクリックすると、保存が完了します。



➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（保存確認登録）」

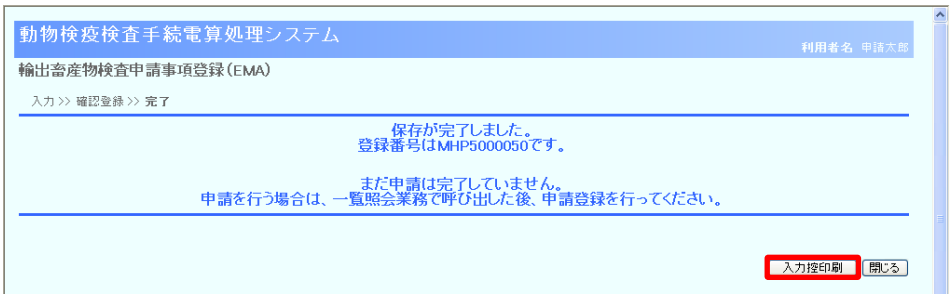
ヒント

・欄部の上にある数字のタブをクリックすると、表示する欄を変更することができます。

・［修正］ボタンをクリックすると、入力画面に戻ります。

8 入力控を印刷する

申請情報の入力控を印刷する場合は、［入力控印刷］ボタンをクリックします。



➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（保存完了）」

➡輸出畜産物の「入力控」

9 メニューに戻る

印刷が完了したら、［閉じる］ボタンをクリックします。

ヒント

・一時保存した申請情報を修正したり、申請する方法については、「3.3 ア 保存した申請情報を修正する」を参照してください。

イ 申請する

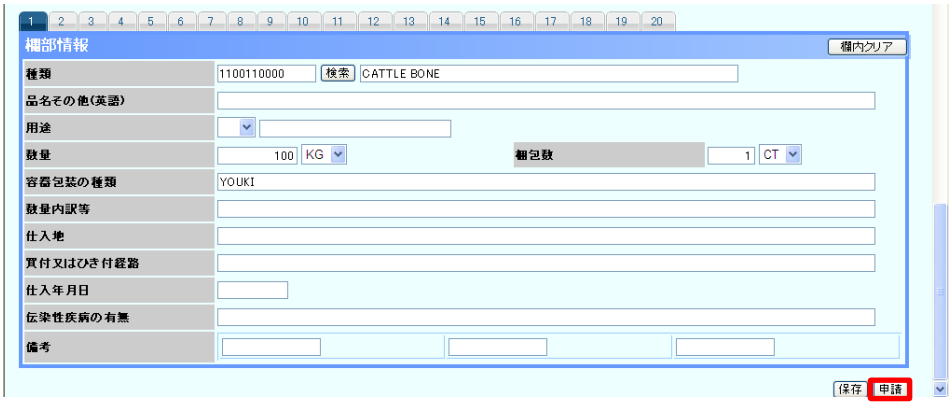
輸出畜産物等検査の申請情報を入力して申請します。

1 申請情報を入力する

「3.1 ア 申請情報を保存する」を参照して、申請情報を入力します。

2 申請する

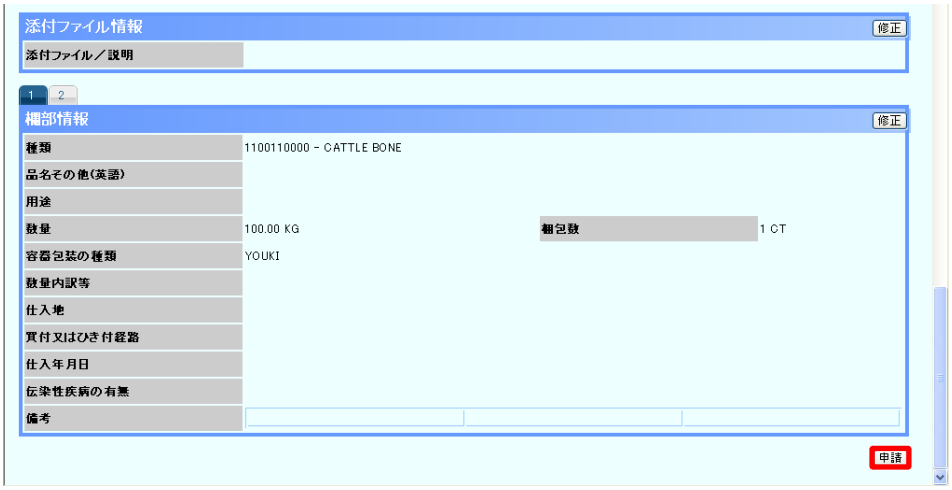
入力画面の［申請］ボタンをクリックします。



➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（入力）」

3 入力内容を確認して申請を完了する

入力内容に誤りがないことを確認し、［申請］ボタンをクリックすると、申請が完了します。



➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（申請確認登録）」

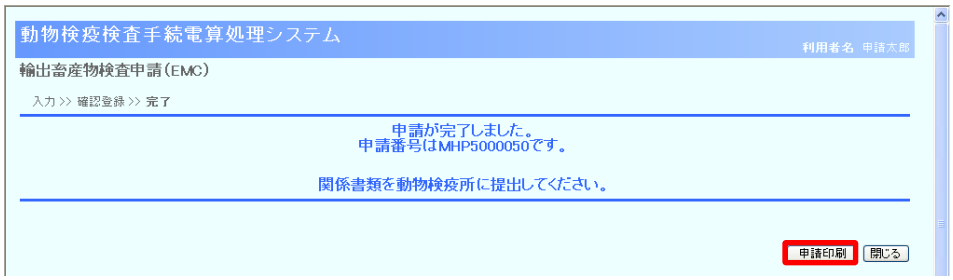
ヒント

・欄部の上にある数字のタブをクリックすると、表示する欄を変更することができます。

・［修正］ボタンをクリックすると、入力画面に戻ります。

4 輸出検査申請を印刷する

輸出検査申請を印刷する場合は、［申請印刷］ボタンをクリックします。



➡「輸出畜産物検査申請（EMC）画面（申請完了）」
➡「輸出検査申請」

5 メニューに戻る

印刷が完了したら、［閉じる］ボタンをクリックします。

3. 2 輸出畜産物検査の申請情報を照会する

輸出畜産物検査申請の申請情報を照会する操作について説明します。

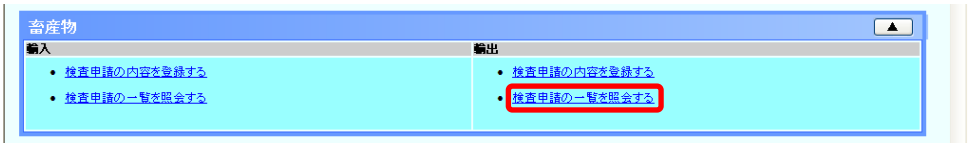
ア 申請情報を検索する

申請情報を検索する操作について説明します。

1 一覧画面を開く

「申請者メニュー画面」の［畜産物］の［▼］ボタンをクリックして［畜産物］の項目を表示させてから、「輸出」の＜検査申請の一覧を照会する＞リンクをクリックします。

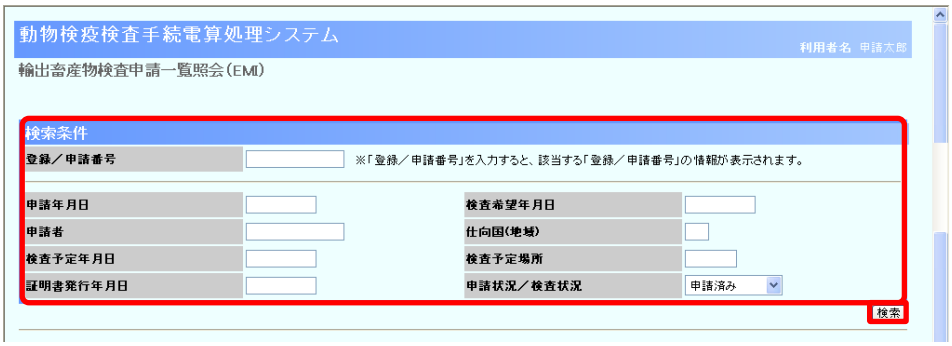
「申請者メニュー画面」を表示する方法については、「1.1 ア ログインする」を参照してください。



➡「申請者メニュー画面」

2 検索条件を入力する

検索条件を入力し、［検索］ボタンをクリックします。



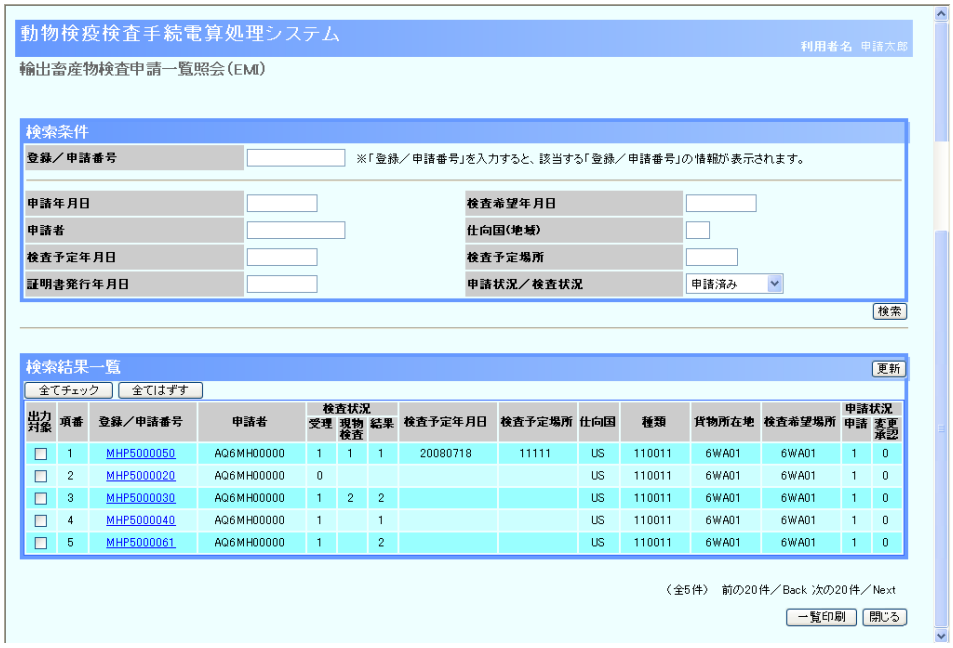
➡「輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面」

ヒント

・照会したい情報の登録番号や申請番号がわかっているときは、［登録/申請番号］欄に登録/申請番号を入力し、［検索］ボタンをクリックすると、その申請情報を表示することができます。

3 一覧が表示される

検索結果一覧に、条件に一致する申請情報の一覧が表示されます。

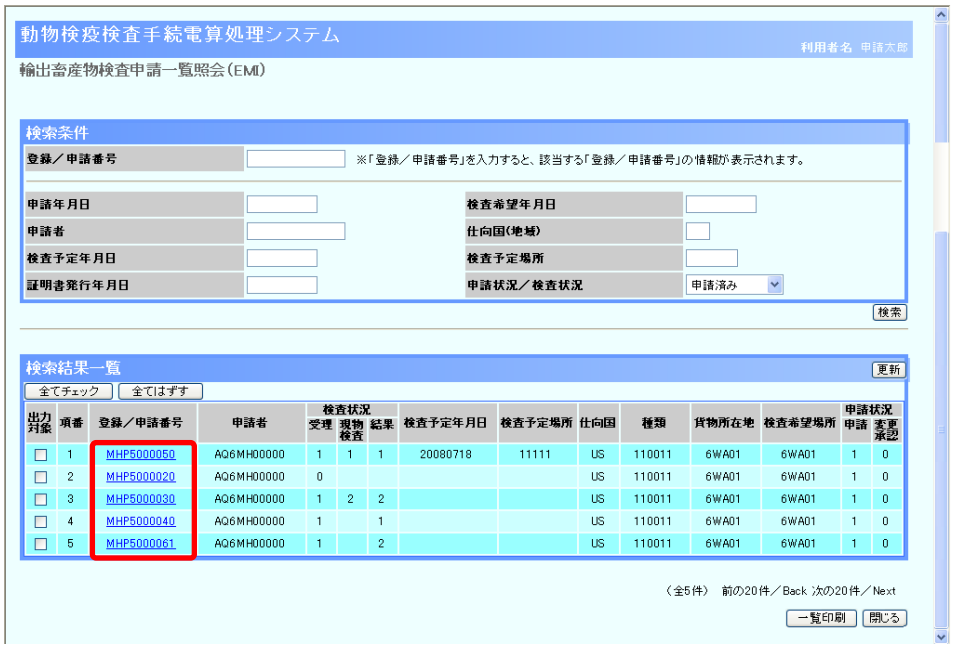


ヒント

・検索結果の件数が多いときは、＜前の 20 件／Back＞リンクと＜次の 20 件／Next＞リンクを使って一覧の表示を切り替えることができます。

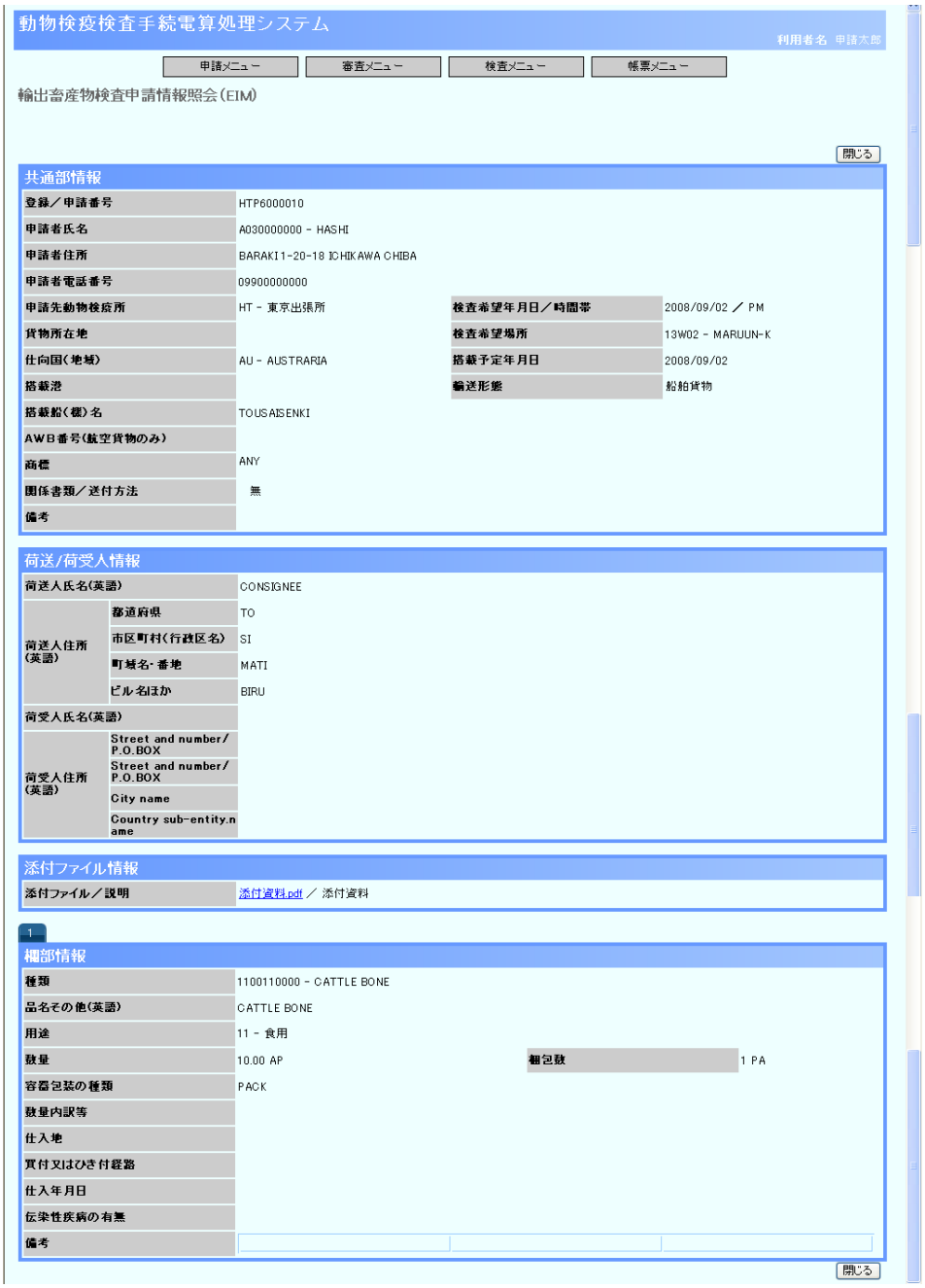
4 申請書情報を選択する

詳細を確認したい申請情報の＜登録／申請番号＞リンクをクリックします。



5 申請情報の詳細が表示される

クリックした申請番号の申請情報が表示されます。



➡「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」

ヒント

・[添付ファイル情報] 欄のリンクをクリックすると、添付ファイルをダウンロードすることができます。

イ 照会した申請の一覧表を印刷する

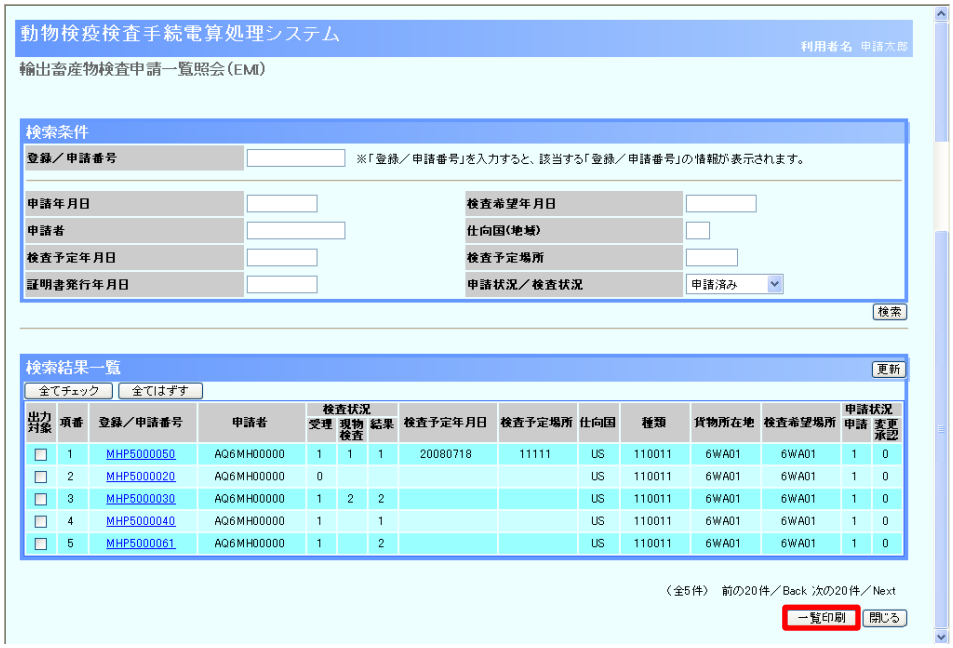
検索した申請情報の一覧表を印刷することができます。

1 検索結果の一覧を表示する

「3.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、検索結果の一覧を表示します。

2 一覧表を印刷する

［一覧印刷］ボタンをクリックします。



➡「輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面」

3 PDF ファイルを開いて印刷する

［開く］ボタンをクリックし、輸出畜産物検査申請一覧の PDF ファイルを印刷します。

➡「輸出畜産物検査申請一覧」

3.3 輸出畜産物検査の申請メニューを利用する

申請メニューを使った操作について説明します。

ア 保存した申請情報を修正する

保存した申請情報は、修正したり、申請することができます。再度、保存することもできます。

注 意

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「3.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、保存した申請情報の詳細を表示します。

ヒント

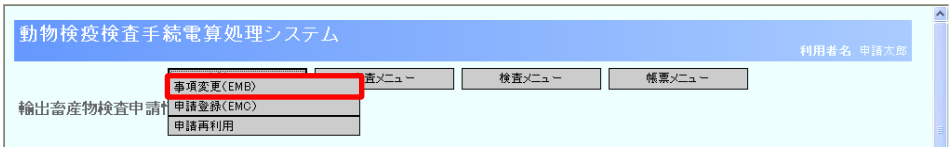
・「輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面」で、[申請状況／検査状況] から [事項登録済み] を選択して検索すると、検索結果一覧に保存された申請情報を表示することができます。

2 申請メニューから［事項変更（EMB)］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［事項変更（EMB)］をクリックします。

注 意

・申請状態が［事項登録済み］の申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、申請メニューに［事項変更（EMB)］が表示されます。



➡「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」

3 申請情報を修正する

必要に応じて申請情報を修正します。

以降の操作については、「3.1 ア 申請事項を保存する」「3.1 イ 申請する」を参照してください。

イ 申請を登録する

保存している申請事項を申請します。

1 申請情報の詳細を表示する

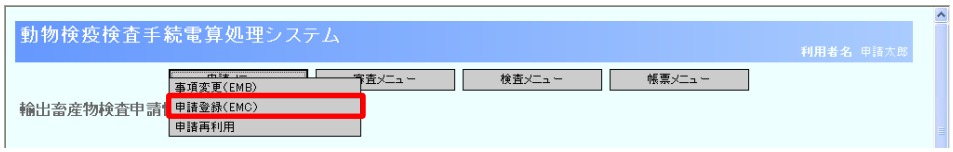
「3.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

> **ヒント**
> ・「輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面」で、［申請状況／検査状況］から［事項登録済み］を選択して検索すると、検索結果一覧に保存された申請情報を表示することができます。

2 申請メニューから［申請登録（EMC)］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［申請登録（EMC)］をクリックします。

> **注 意**
> ・申請状態が「事項登録済み」の申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、検査メニューに［申請登録（EMC)］が表示されます。



➡「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」

3 申請事項を確認し申請する

申請事項を確認して、申請します。

以降の操作については、「3.1 イ 申請する」を参照してください。

ウ 変更承認された申請情報を変更する

変更を承認された検査申請について、申請事項を変更します。

注 意

・申請済みの申請情報を変更して申請するには、動物検疫所による変更承認が行われている必要があります。

・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「3.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、変更承認された申請情報の詳細を表示します。

ヒント

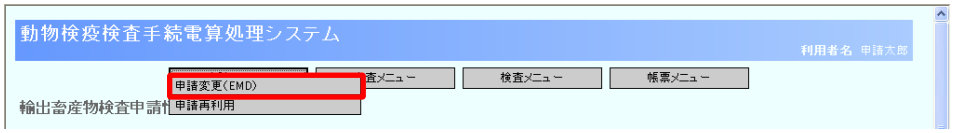
・「輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面」で、[申請状況／検査状況] から [変更承認済み] を選択して検索すると、検索結果一覧に変更承認された申請情報だけを表示することができます。

2 申請メニューから［申請変更（EMD)］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［申請変更（EMD)］をクリックします。

注 意

・申請状態が「変更承認済み」の申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、申請メニューに［申請変更（EMD)］が表示されます。



➡「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」

3 申請情報を修正する

必要に応じて申請情報を修正します。

以降の操作については、「3.1 ア 申請事項を保存する」「3.1 イ 申請する」を参照してください。

エ 情報を再利用して新規の申請をする

既存の申請情報を再利用して、新規の申請を行うことができます。

注 意

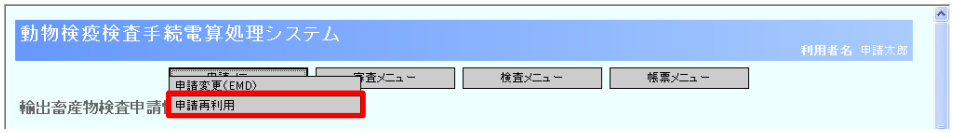
・情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「3.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

2 申請メニューから［申請再利用］を選択する

［申請メニュー］ボタンをクリックし、［申請再利用］をクリックします。



➡「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」

3 申請情報を修正する

申請情報を修正します。

以降の操作については、「3.1 ア 申請事項を保存する」「3.1 イ 申請する」を参照してください。

3.4 輸出畜産物検査の帳票メニューを利用する

任意の申請番号に対応する帳票を印刷する操作について説明します。

ア 帳票を出力する

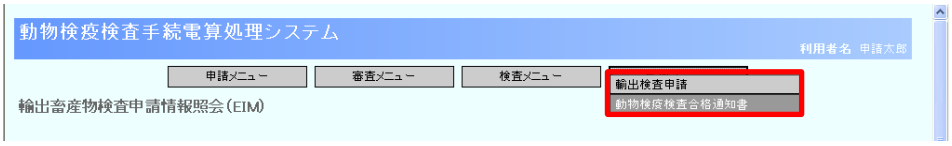
申請の状況に応じて、任意の帳票を印刷することができます。

1 申請情報の詳細を表示する

「3.2 ア 申請情報を検索する」を参照して、申請情報の詳細を表示します。

2 帳票メニューから出力したい帳票を選択する

［帳票メニュー］ボタンをクリックし、出力したい帳票をクリックします。



➡「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」

注 意

・申請状況が「申請済み」「変更承認済み」「受理済み」「結果登録済み」の申請情報を表示しているときのみ、帳票メニューに［輸出検査申請］が表示されます。

・合格で結果登録され、合格通知書の出力が可能な申請情報を表示していて、まだ出力していない場合のみ、帳票メニューに［動物検疫検査合格通知書］が表示されます。

3 PDF ファイルを開いて印刷する

［開く］ボタンをクリックし、帳票の PDF ファイルを印刷します。

➡「輸出検査申請」

➡「動物検疫検査合格通知書」

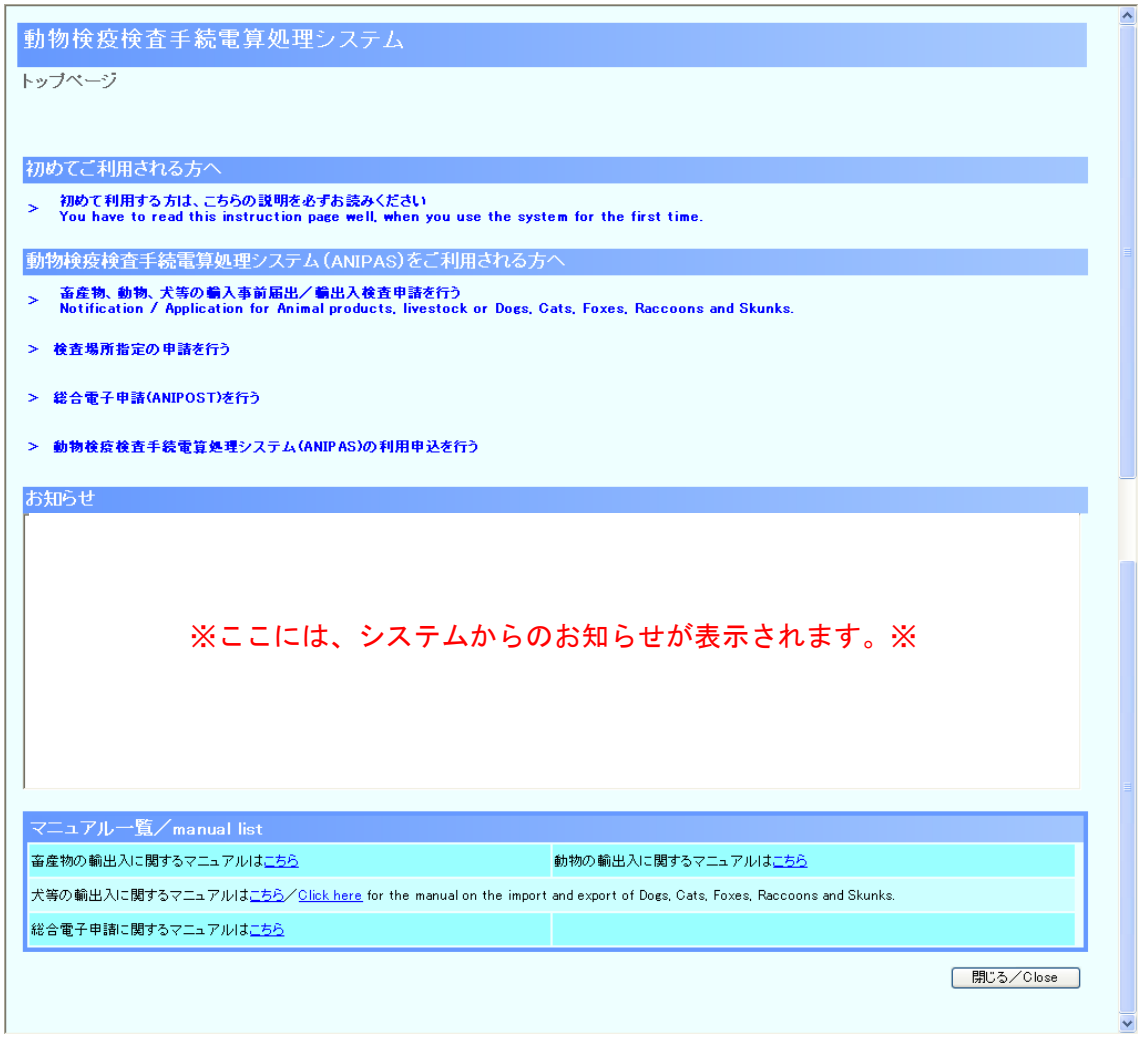
第４章
画面リファレンス

ANIPAS で使用する画面の項目について説明します。

4. 画面リファレンス

4.1 システムを利用する

ア 動物検疫所　トップページ画面



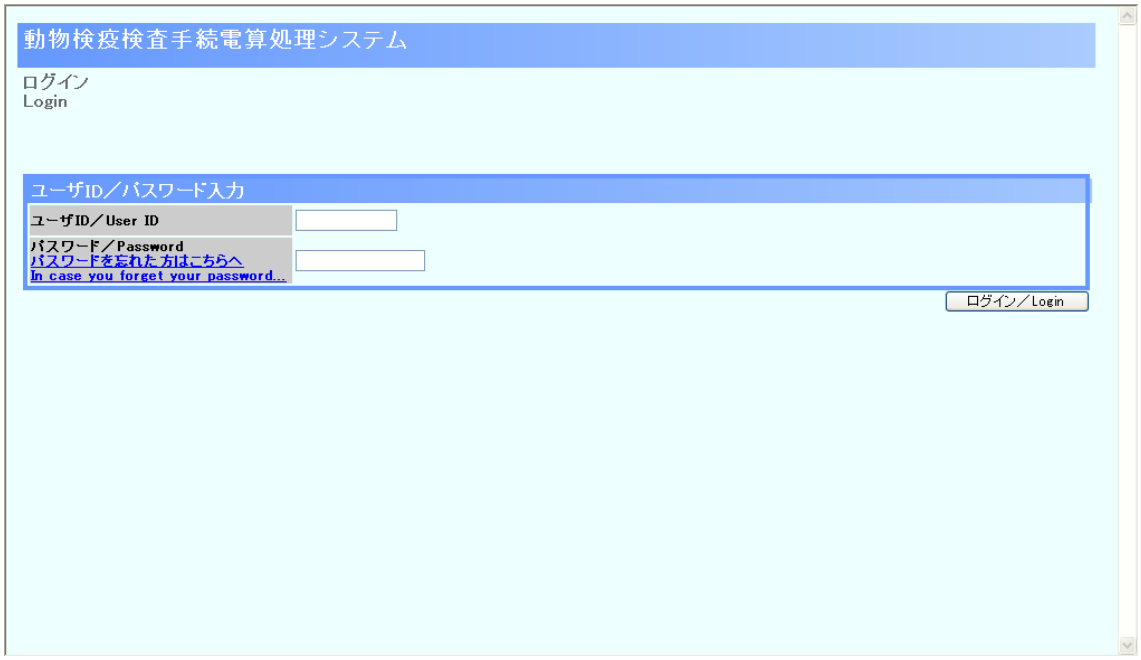
出力項目

項目名	桁数	備考
お知らせ	ー	システムからのお知らせが表示されます。

ボタン・リンク

項目名		形式	備考
初めてご利用される方へ	初めて利用する方は、こちらの説明を必ずお読みください You have to read this instruction page well, when you use the system for the first time.	リンク	システムを初めて利用される方は、こちらをクリックしてください。プライバシーポリシーに同意いただける方について、利用者情報の登録を行っていただきます。
動物検疫検査手続電算処理システム（ANIPAS）をご利用される方へ	畜産物、動物、犬等の輸入事前届出／輸出入検査申請を行う Notification / Application for Animal products, livestock or Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.	リンク	畜産物、動物、犬等の輸入事前届出／輸出入に関する検査申請を行います。
	検査場所指定の申請を行う	リンク	検査場所指定に関する申請を行います。
	統合電子申請(ANIPOST)を行う	リンク	総合電子申請を行います。
	動物検疫検査手続電算処理システム(ANIPAS)の利用申込を行う	リンク	本システムの利用申し込みを行います。
マニュアル一覧／ Manual list	畜産物の輸出入に関するマニュアルはこちら	リンク	畜産物の輸出入に関するマニュアルを表示します。
	動物の輸出入に関するマニュアルはこちら	リンク	動物の輸出入に関するマニュアルを表示します。
	犬等の輸出入に関するマニュアルはこちら	リンク	犬等の輸出入に関するマニュアルを表示します。
	Click here for the manual on the import and export of Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.	リンク	犬等に関するマニュアル（英語版）を表示します。
	総合電子申請に関するマニュアルはこちら	リンク	統合電子申請に関するマニュアルを表示します。
閉じる／Close		ボタン	この画面を閉じます。

イ ログイン画面



入力項目

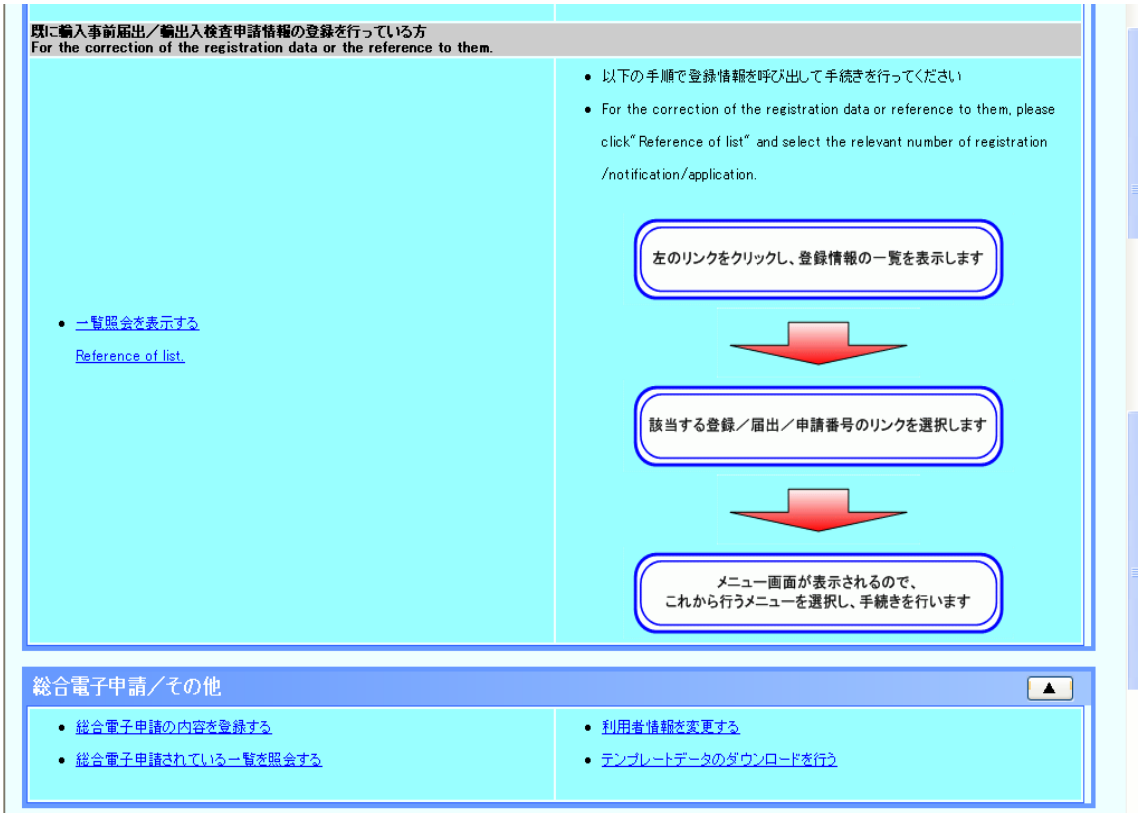
項目名		桁数	備考
ユーザ ID／パスワード入力	ユーザ ID／User ID	半角英数字記号のみ 10 桁	―
	パスワード／Password	半角英数字記号のみ 8 桁	―

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
パスワードを忘れた方はこちらへ In case you forget your password…	リンク	パスワードを忘れてしまった場合、こちらをクリックしてください。
ログイン／Login	ボタン	入力したユーザ ID とパスワードを使ってシステムにログインします。

ウ 申請者メニュー画面

動物検疫検査手続電算処理システム
利用者名 申請太郎
ログアウト
申請者メニュー
マニュアル一覧／manual list
畜産物の輸出入に関するマニュアルはこちら
動物の輸出入に関するマニュアルはこちら
犬等の輸出入に関するマニュアルはこちら／Click here for the manual on the import and export of Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.
総合電子申請に関するマニュアルはこちら
畜産物
輸入
検査申請の内容を登録する
検査申請の一覧を照会する
輸出
検査申請の内容を登録する
検査申請の一覧を照会する
動物
輸入
届出
輸入事前届出の内容を登録する
輸入事前届出の一覧を照会する
検査申請
検査申請の内容を登録する
検査申請の一覧を照会する
輸入事前届出の情報を利用し、検査申請の内容を登録する
テンプレートデータのダウンロードを行う
輸出
検査申請の内容を登録する
検査申請の一覧を照会する
テンプレートデータのダウンロードを行う
犬、猫、きつね、あらいぐま、スカンク Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.
輸入
新規に輸入事前届出を行う
Make a new notification.
新規に輸入検査申請を行う
Make a new application of import animal.
輸入事前届出の情報を利用して輸入検査申請を行う
Make a new application of import animal based on the notification.
※事前の届出手続を行った方から、届出受理番号と情報呼出用のパスワードを通知されている方は、こちらをクリックしてください。
* When you know the approval number and password for the reference of notification, please click here.
輸出
新規に輸出検査申請を行う
Make a new application of export animal.



ボタン・リンク

項目名		形式	備考
ログアウト		ボタン	システムからログアウトします。
マニュアル一覧／Manual list	畜産物の輸出入に関するマニュアルはこちら	リンク	畜産物の輸出入に関するマニュアルを表示します。
	動物の輸出入に関するマニュアルはこちら	リンク	動物の輸出入に関するマニュアルを表示します。
	犬等の輸出入に関するマニュアルはこちら	リンク	犬等の輸出入に関するマニュアルを表示します。
	Click here for the manual on the import and export of Dogs, Cats, Foxes, Raccoons and Skunks.	リンク	犬等に関するマニュアル（英語版）を表示します。
	総合電子申請に関するマニュアルはこちら	リンク	総合電子申請に関するマニュアルを表示します。
畜産物	▼／▲	ボタン	メニューの表示／非表示を切り替えます。
	検査申請の内容を登録する【輸入】	リンク	輸入畜産物の検査申請を登録します。
	検査申請の一覧を照会する【輸入】	リンク	輸入畜産物の検査申請の一覧を照会します。
	検査申請の内容を登録する【輸出】	リンク	輸出畜産物の検査申請を登録します。
	検査申請の一覧を照会する【輸出】	リンク	輸出畜産物の検査申請の一覧を照会します。
動物	▼／▲	ボタン	メニューの表示／非表示を切り替えます。
	輸入事前届出の内容を登録する	リンク	動物輸入の事前届出の内容を登録します。
	輸入事前届出の一覧を照会する	リンク	動物輸入の事前届出の一覧を照会します。
	検査申請の内容を登録する【輸入】	リンク	輸入動物の検査申請を登録します。
	検査申請の一覧を照会する【輸入】	リンク	輸入動物の検査申請の一覧を照会します。
	輸入事前届出の情報を利用し、検査申請の内容を登録する	リンク	動物輸入に関する事前届出情報を流用して、輸入動物の検査申請を登録します。
	テンプレートデータのダウンロードを行う【輸入】	リンク	テンプレートデータをダウンロードします。
	検査申請の内容を登録する【輸出】	リンク	輸出動物の検査申請を登録します。
	検査申請の一覧を照会する【輸出】	リンク	輸出動物の検査申請の一覧を照会します。
	テンプレートデータのダウンロードを行う【輸出】	リンク	テンプレートデータをダウンロードします。

項目名		形式	備考
犬、猫、きつね、あらいぐま、スカンク	▼／▲	ボタン	メニューの表示／非表示を切り替えます。
	新規に輸入事前届出を行う　Make a new notification.	リンク	犬等輸入の事前届出の内容を登録します。
	新規に輸入検査申請を行う　Make a new application of import animal.	リンク	犬等輸入の検査申請の内容を登録します。
	輸入事前届出の情報を利用して輸入検査申請を行う　Make a new application of import animal based on the notification.	リンク	犬等輸入に関する事前届出情報を流用して、犬等輸入の検査申請を登録します。
	新規に輸出検査申請を行う　Make a new application of export animal.	リンク	犬等輸出の検査申請の内容を登録します。
	一覧照会を表示する　Reference of list.	リンク	犬等輸入の事前届出/検査申請の一覧を照会します。
総合電子申請／その他	▼／▲	ボタン	メニューの表示／非表示を切り替えます。
	総合電子申請の内容を登録する	リンク	総合電子申請の内容を登録します。
	総合電子申請の一覧を照会する	リンク	総合電子申請の一覧を照会します。
	利用者情報を変更する	リンク	利用者情報を変更します。
	テンプレートデータのダウンロードを行う	リンク	テンプレートデータをダウンロードします。

エ 利用者情報登録画面

入力項目

項目名		桁数	備考
利用者情報	パスワード	半角英数字 8 桁	ー
	パスワード（再確認）	半角英数字 8 桁	ー
	パスワードのヒント【ヒント】	文字列 50 桁	ー
	パスワードのヒント【答え】	文字列 20 桁	
	利用官署【動物検疫所（AQS）】	チェックボックス	ー
	利用官署【植物防疫所（PPS）】	チェックボックス	
	利用官署【主に申請する植物防疫所】	リストボックス	ー
	会社名及び代表者名（和文）	文字列 70 桁	ー
	会社名及び代表者名（欧文）	半角英数字記号のみ 70 桁	ー
	住所（和文）	文字列 120 桁	ー
	住所（欧文）	半角文字 120 桁	ー
	電話番号（ハイフン不要）	半角数字 11 桁	ー
	FAX 番号（ハイフン不要）	半角数字 11 桁	ー
	E-mail アドレス 1	半角英数字記号のみ 70 桁	ー
	E-mail アドレス 2	半角英数字記号のみ 70 桁	ー
	備考	文字列 200 桁	ー

出力項目

項目名		桁数	備考
利用者情報	ユーザ ID	10 桁	ー

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
登録／User Registration	ボタン	入力した内容で登録します。

オ 利用者情報登録　完了画面

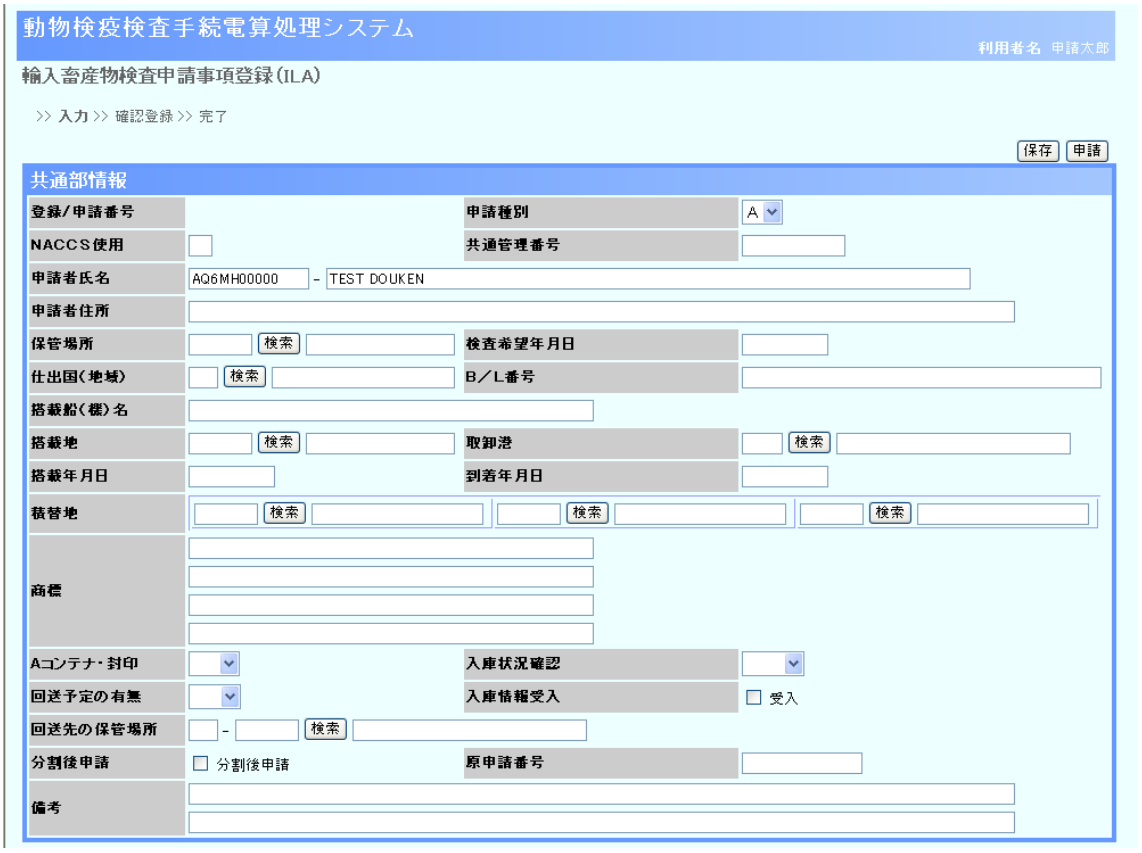
ボタン・リンク

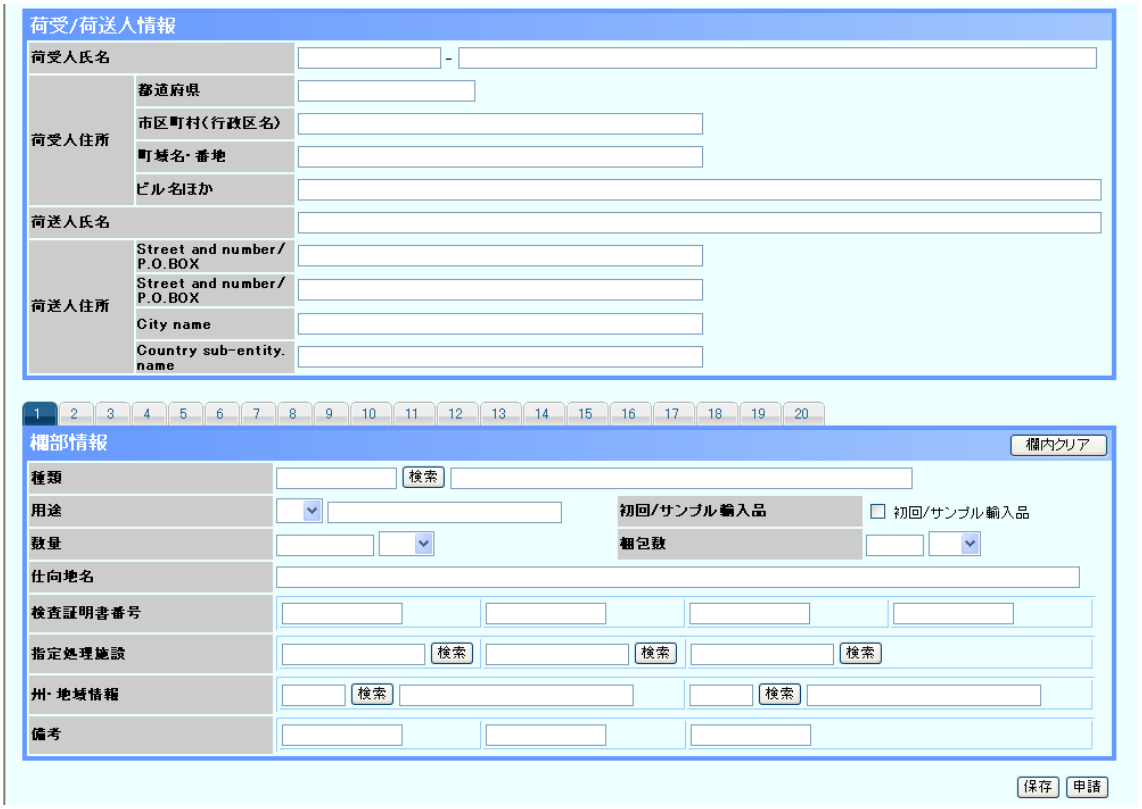
項目名	形式	備考
閉じる／Close	ボタン	この画面を閉じます。

4.2 輸入畜産物検査申請事項登録

ア 輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（入力）

輸入畜産物の検査申請事項の登録事項を入力する画面です。





入力項目

項目名		桁数	入力内容
通部情報	申請種別	リストボックス	検査対象品を搭載した船舶（航空機）が日本に到着する前の申請の場合は、「B」を入力、到着後の申請の場合は、「A」を入力してください。
	ＮＡＣＣＳ使用	半角英字 1 桁	ＮＡＣＣＳ輸入申告とのインタフェース要否を入力します。 リンク付けする場合 ・・・・・・「Y」を入力します。 リンクをとらない場合 ・・・・・未入力とします。 リンクを取り止める場合 ・・・・・・「N」を入力します。
	共通管理番号	半角英数字 10 桁	共通管理番号を新規に取得する場合は、システムにより自動的に共通管理番号が出力されます。 なお、既に共通管理番号を取得している場合は、その番号を入力してください。
	申請者氏名【コード】	半角英数字 10 桁	システムに登録されている申請者氏名が表示されます。
	申請者氏名【名称】	文字列 70 桁	
	申請者住所	文字列 120 桁	システムに登録されている申請者住所が表示されます。
	保管場所【コード】	半角英数字のみ 5 桁	検査対象品を保管する指定検査場所の「保税地域コード」を入力します。 「保税地域コード」がない場合、各官署各地域ごとの「その他」のコー
	保管場所【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	

項目名		桁数	入力内容
			ドを入力します。 回送申請の場合は、回送申請時の検査対象品の保管場所を「保税地域コード」で入力します。
	検査希望年月日	日付 8 桁	現物検査を希望する年月日を入力します。
	仕出国（地域）【コード】	半角英字のみ 2 桁	検査証明書を発行した輸出国（地域）を「仕出国（地域）コード」で入力します。「仕出国（地域）コード」がない場合、「ＺＺ」を入力します。
	仕出国（地域）【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	Ｂ／Ｌ番号	半角英数字記号のみ 35 桁	貨物のＢ／Ｌ番号またはＡＷＢ番号を入力します。 ＮＡＣＣＳ使用が「Ｙ」の場合は、入力必須となります。
	搭載船（機）名	半角英数字記号のみ 35 桁	日本到着時の搭載船舶名又は搭載航空機名（便名）を入力します。
	搭載地【コード】	半角英数字のみ 5 桁	日本向けに最初に搭載を行った港名を「ＬＯＣＯＤＥ」で入力します。「ＬＯＣＯＤＥ」がない場合「仕出国コード＋ＺＺＺ」を入力してください。 積替があった場合は、積替地を入力してください。
	搭載地【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	取卸港【コード】	半角英数字のみ 3 桁	取卸港を「港コード」で入力します。「港コード」がない場合は、取卸港名を直接入力してください。
	取卸港【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	搭載年月日	日付 8 桁	検査対象品を船舶（航空機）に搭載した年月日を入力します。
	到着年月日	日付 8 桁	検査対象品を搭載した船舶（航空機）が日本に到着した年月日を入力します。
	積替地【1】【コード】	半角英数字 5 桁	以下の「有」に該当する場合に、積替を行った港名を「ＬＯＣＯＤＥ」で入力してください。「ＬＯＣＯＤＥ」がない場合「仕出国＋ＺＺＺ」を入力してください。
	積替地【1】【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	

項目名		桁数	入力内容
			積替無；仕出国（地域）から日本への直行便（船）の場合 積替有；上記の積替無に該当しない場合（仕出国（地域）以外の空海港より積出した後、日本へ直行した場合も含みます。） 「積替地コード」がない場合は、積替地名を直接入力してください。
	積替地【2】【コード】	半角英数字 5 桁	積替地【1】と同じ
	積替地【2】【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	積替地【3】【コード】	半角英数字 5 桁	積替地【1】と同じ
	積替地【3】【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	商標【1】	半角英数字記号のみ 35 桁	商標を文字化して入力してください。文字化が困難な場合は、「AS PER ATTACHED」と入力し、申請時に提出してください。
	商標【2】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	商標【3】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	商標【4】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	Ａコンテナ・封印	リストボックス	検査対象品を収容するコンテナ等の状況を、Ａコンテナ（１桁）＋封印（１桁）の２桁で入力します。 〔海上コンテナの場合〕 Ａコンテナ（※）であり、封印を確認をした場合は、「ＹＹ」を入力します。 Ａコンテナ（※）であり、封印を確認していない場合は、「ＹＮ」を入力します。 Ａコンテナ（※）以外の場合は、「ＮＮ」を入力します。 （※）Ａコンテナとは、輸入畜産物等を収容する海上コンテナーの取り扱い要領（昭和４８年９月２９日 ４８動検甲第１３７１号）の「Ａコンテナー」を指します。

項目名		桁数	入力内容
			〔航空コンテナの場合〕 　金属製又はＦＲＰ製で気密性があり、封印が可能なものをＡコンテナとみなし、海上コンテナの場合と同様に入力します。 封印確認「Ｙ」とは、輸出国政府機関発行の検査証明書に記載されている封印が確認できた場合をいいます。 なお、海上コンテナでＡコンテナ以外のもの（Ｂコンテナ）を検査場所へ輸送する際には、到着港内であっても家畜防疫官の指示を受けることが必要です。
	入庫状況確認	リストボックス	指定検査場所担当者より入庫状況の結果を得たうえで、別表のコードを用いて入力してください。
	回送予定の有無	リストボックス	他港への回送予定がある場合、その方法により以下のコードを選択します。 「ＹＳ」海路での回送を予定している場合 「ＹＬ」陸路での回送を予定している場合 「ＹＡ」空路での回送を予定している場合 「ＳＬ」海路→陸路での回送を予定している場合 「ＡＬ」空路→陸路での回送を予定している場合、 回送予定がない場合は、未入力とします。
	入庫情報受入	チェックボックス	入庫状況登録業務（ＩＳＳ）の入力を指定検査場所担当者に依頼する場合は、チェックします。 自らが入力する場合は、未入力とし

項目名		桁数	入力内容
			ます。
	回送先の保管場所【動検コード】	半角英字 2 桁	回送予定の有無欄に入力がある場合は、回送先の動物検疫所コードを入力します。 また、検査対象品の保管場所を「保税地域コード」で入力します。「保税地域コード」がない場合、各官署各地域ごとの「その他」のコードを入力します。「回送先の保税地域コード」を「その他」で入力した場合は、回送先の保管場所名を直接入力してください。
	回送先の保管場所【コード】	半角英数字のみ 5 桁	
	回送先の保管場所【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	分割後申請	チェックボックス	動物検疫所の指示により、申請を分割した後、新たな申請番号を取得して申請する場合にチェックします。
	原申請番号	半角数字記号のみ 10 桁	分割後申請欄にチェックした場合に、分割する前の申請番号（原申請番号）を入力してください。
	備考【1】	文字列 74 桁	動物検疫所の指導のもと入力してください。
	備考【2】	文字列 74 桁	
荷送／荷受人情報	荷受人氏名【コード】	半角英数字 12 桁	「日本輸出入者標準コード」により荷受人符号を入力します。「日本輸出入者標準コード」にない場合は、コード欄は空欄とし、名称欄に荷受人氏名を直接入力してください。
	荷受人氏名【名称】	半角英数字記号のみ 70 桁	
	荷受人住所【都道府県】	半角英数字記号のみ 15 桁	「日本輸出入者標準コード」にない場合は、荷受人住所（都道府県）（市区町村）（町域名・番地）（ビル名他）を直接入力してください。
	荷受人住所【市区町村（行政区名）】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	荷受人住所【町域名・番地】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	荷受人住所【ビル名ほか】	半角英数字記号のみ 70 桁	
	荷送人氏名	半角英数字記号のみ 70 桁	荷送人氏名を直接入力してください。
	荷送人住所【Street and number/P.O.BOX】	半角英数字のみ 35 桁	荷送人住所（Street and number/P.O.BOX）（City name）（Country sub-entity.name）を直接入力してください。
	荷送人住所【Street and number/P.O.BOX】	半角英数字のみ 35 桁	
	荷送人住所【City name】	半角英数字のみ 35 桁	
	荷送人住所【Country sub-entity.name】	半角英数字のみ 35 桁	

項目名		桁数	入力内容
欄部情報 （1～20）	種類【コード】	半角英数字のみ 10 桁	検査対象品の「畜産物種類コード（品目コード）」を入力します。入力された品目コードにより、システムに登録されている種類名が出力されます。
	種類【名称】	半角英数字記号のみ 40 桁	
	用途【コード】	リストボックス	検査対象品の用途を「用途コード」で入力します。「用途コード」を「その他」を入力した場合は、用途を直接入力してください。
	用途【その他】	文字列 20 桁	
	初回／サンプル輸入品	チェックボックス	検査対象品が、初回またはサンプル輸入品の場合は、チェックをします。それ以外の場合は、未入力とします。
	数量【数量】	実数 11 桁	種類単位の貨物の数量を NET WEIGHT で入力します。 整数部分は 8 桁以内、小数点以下は四捨五入により 2 桁以内を入力します。ただし、0.01 に満たないものは、すべて 0.01 と入力してください。 また、関係書類に個数のみが記載されている鶏卵は、50g/個 で換算して入力してください。また、数量の単位を「数量単位コード」で入力します。
	数量【単位】	リストボックス	
	梱包数【梱包数】	整数 6 桁	検査対象品の梱包数を入力します。 また、梱包数の単位を「梱包単位コード」で入力します。
	梱包数【単位】	リストボックス	
	仕向地名	文字列 70 桁	仕向地名を入力します。 不明または未定の場合は、その旨を入力してください。
	検査証明書番号【1】	半角英数字記号のみ 10 桁	輸出国政府機関発行の検査証明書の番号を入力します。 番号が 10 桁を超える場合は、下 10 桁を入力してください。 また、証明書未着等で番号が不明の場合は、未入力とします。
	検査証明書番号【2】	半角英数字記号のみ 10 桁	
	検査証明書番号【3】	半角英数字記号のみ 10 桁	
	検査証明書番号【4】	半角英数字記号のみ 10 桁	
	指定処理施設【1】【コード】	半角英数字記号のみ 13 桁	輸出国政府機関発行の検査証明書に記載された指定処理施設番号を入力
	指定処理施設【2】【コード】	半角英数字記号のみ 13 桁	

項目名		桁数	入力内容
	指定処理施設【3】【コード】	半角英数字記号のみ 13 桁	してください。番号が複数記載されている場合は、加工施設(Processing Plant）の番号を入力してください。（例）1100/03009
	州・地域情報【1】【コード】	半角英数字 5 桁	輸出国政府機関発行の検査証明書に記載された州・地域を「州・地域コード」で入力します。
	州・地域情報【1】【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	州・地域情報【2】【コード】	半角英数字 5 桁	
	州・地域情報【2】【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	備考【1】	半角英数字記号のみ 10 桁	当面の間、ＨＳコード（関税率表の番号）を入力していただくようご協力をお願いします。
	備考【2】	半角英数字記号のみ 10 桁	
	備考【3】	半角英数字記号のみ 10 桁	

出力項目

項目名		桁数	備考
共通部情報	登録/申請番号	半角英数字記号のみ 10 桁	"XXXXXXXX/X"形式で表示します。

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
検索	ボタン	コードを検索して入力できます。
欄内クリア	ボタン	表示している欄部情報の入力内容を全てクリアします。
保存	ボタン	申請事項を保存します。申請は行いません。
申請	ボタン	申請します。

別表　入庫状況確認

<table>
<tr><th rowspan="2">コード</th><th colspan="3">内容</th></tr>
<tr><th>1 桁目</th><th>2 桁目</th><th>3 桁目</th></tr>
<tr><td>ANP</td><td rowspan="6">ILA･ILC業務で登録したことを示す</td><td colspan="3">問題なし</td></tr>
<tr><td>ACT</td><td colspan="3">コンテナ検査希望</td></tr>
<tr><td>AOC</td><td colspan="3">明細外有り</td></tr>
<tr><td>AYY</td><td rowspan="3">明細外無し</td><td rowspan="2">オーバーショート有り</td><td>その他異常有り</td></tr>
<tr><td>AYN</td><td>その他の異常無し</td></tr>
<tr><td>ANY</td><td>オーバーショート無し</td><td>その他の異常有り</td></tr>
</table>

イ 輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（保存の確認登録）

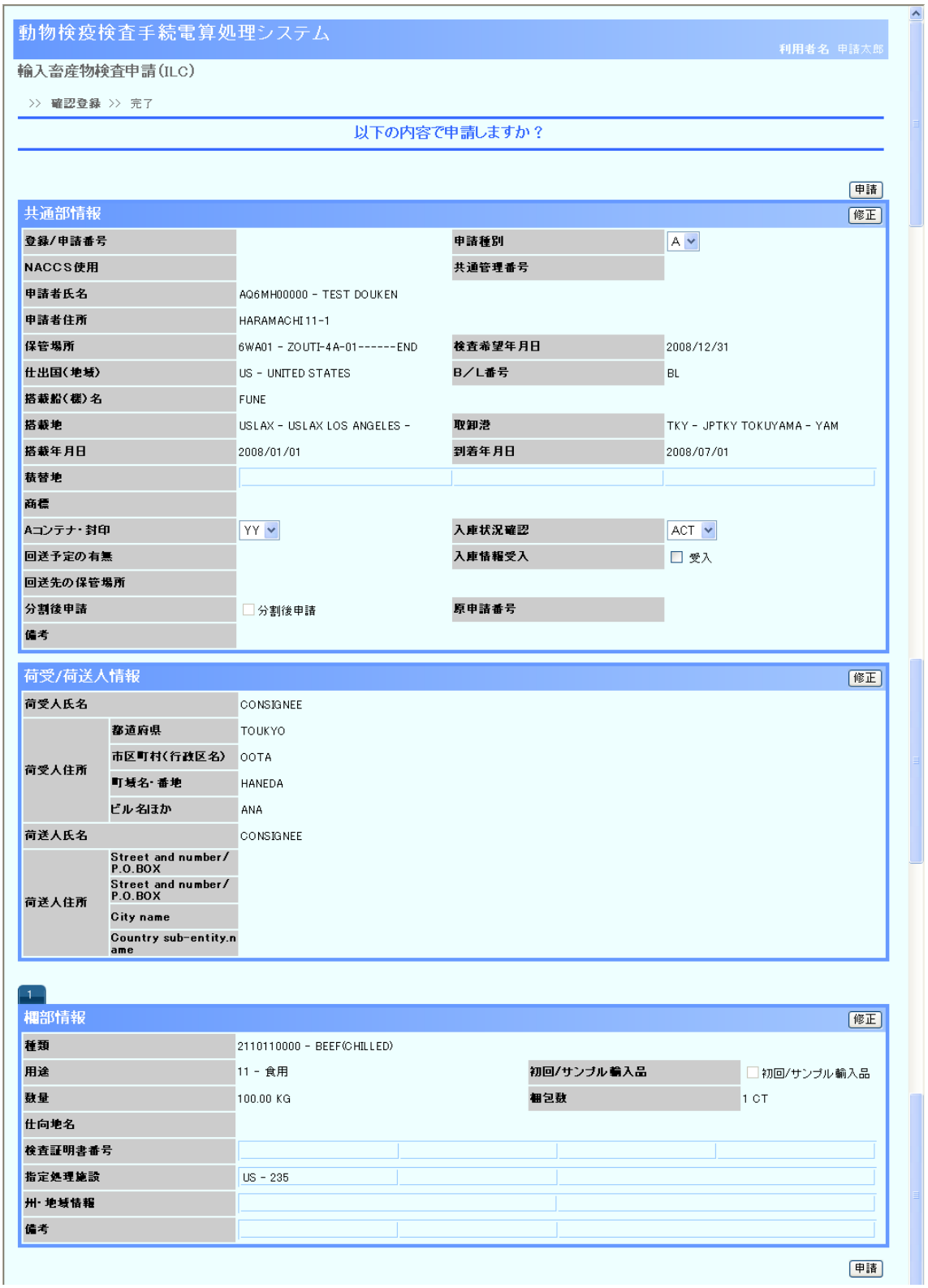
輸入畜産物の検査申請事項の登録内容を確認する画面です。

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
保存	ボタン	確認した内容でシステムに保存します。
修正	ボタン	「共通部情報」「荷受/荷送人情報」「欄部情報」の修正を行います。

ウ 輸入畜産物検査申請（ILC）画面（申請の確認登録）

輸入畜産物検査の申請内容を確認する画面です。



動物検疫検査手続電算処理システム

利用者名 申請太郎

輸入畜産物検査申請(ILC)

>> 確認登録 >> 完了

以下の内容で申請しますか？

申請

共通部情報 修正

登録/申請番号		申請種別	A
NACCS使用		共通管理番号	
申請者氏名	AQ6MH00000 - TEST DOUKEN		
申請者住所	HARAMACHI11-1		
保管場所	6WA01 - ZOUTI-4A-01------END	検査希望年月日	2008/12/31
仕出国(地域)	US - UNITED STATES	B／L番号	BL
搭載船(機)名	FUNE		
搭載地	USLAX - USLAX LOS ANGELES -	取卸港	TKY - JPTKY TOKUYAMA - YAM
搭載年月日	2008/01/01	到着年月日	2008/07/01
積替地			
商標			
Aコンテナ・封印	YY	入庫状況確認	ACT
回送予定の有無		入庫情報受入	受入
回送先の保管場所			
分割後申請	分割後申請	原申請番号	
備考			

荷受/荷送人情報 修正

荷受人氏名		CONSIGNEE
荷受人住所	都道府県	TOUKYO
	市区町村(行政区名)	OOTA
	町域名・番地	HANEDA
	ビル名ほか	ANA
荷送人氏名		CONSIGNEE
荷送人住所	Street and number/P.O.BOX	
	Street and number/P.O.BOX	
	City name	
	Country sub-entity.name	

1

欄部情報 修正

種類	2110110000 - BEEF(CHILLED)		
用途	11 - 食用	初回/サンプル輸入品	初回/サンプル輸入品
数量	100.00 KG	梱包数	1 CT
仕向地名			
検査証明書番号			
指定処理施設	US - 235		
州・地域情報			
備考			

申請

入力項目

項目名		桁数	入力内容
共通部情報	申請種別	リストボックス	検査対象品を搭載した船舶（航空機）が日本に到着する前の申請の場合は、「Ｂ」を入力、到着後の申請の場合は、「Ａ」を入力してください。 なお、「到着前（Ｂ）」で申請していた場合であって、船舶（航空機）到着後、初めて「到着後（Ａ）」申請に変更する場合は、動物検疫所の変更承認を受ける必要はありません。
	Ａコンテナ・封印	リストボックス	検査対象品を収容するコンテナ等の状況を、Ａコンテナ（１桁）＋封印（１桁）の２桁で入力します。 〔海上コンテナの場合〕 　Ａコンテナ（※）であり、封印を確認をした場合は、「ＹＹ」を入力します。 　Ａコンテナ（※）であり、封印を確認していない場合は、「ＹＮ」を入力します。 　Ａコンテナ（※）以外の場合は、「ＮＮ」を入力します。 （※）Ａコンテナとは、輸入畜産物等を収容する海上コンテナーの取り扱い要領（昭和４８年９月２９日　４８動検甲第１３７１号）の「Ａコンテナー」を指します。 〔航空コンテナの場合〕 　金属製又はＦＲＰ製で気密性があり、封印が可能なものをＡコンテナとみなし、海上コンテナの場合と同様に入力します。 封印確認「Ｙ」とは、輸出国政府機関発行の検査証明書に記載されている封印が確認できた場合をいいます。 なお、海上コンテナでＡコンテナ以外のもの（Ｂコンテナ）を検査場所へ輸送する際には、到着港内であっても家畜防疫官の指示を受けることが必要です。 なお、「到着前（Ｂ）」で申請していた場合であって、船舶（航空機）到着後、初めて「到着後（Ａ）」申請に変更する場合は、動物検疫所の変更承認を受ける必要はありません。
	入庫状況確認	リストボックス	指定検査場所担当者より入庫状況の結果を得たうえで、別表のコードを用いて入力してください。 なお、「到着前（Ｂ）」で申請していた場合であって、船舶（航空機）到着後、初めて「到着後（Ａ）」申請に変更する場合は、動物検疫所の変更承認を受ける必要はありません。

項目名		桁数	入力内容
	入庫情報受入	チェックボックス	入庫状況登録業務（ＩＳＳ）の入力を指定検査場所担当者に依頼する場合は、チェックをします。自らが入力する場合は、未入力とします。 なお、「到着前（Ｂ）」で申請していた場合であって、船舶（航空機）到着後、初めて「到着後（Ａ）」申請に変更する場合は、動物検疫所の変更承認を受ける必要はありません。

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
申請	ボタン	確認した内容で申請します。
修正	ボタン	「共通部情報」「荷受／荷送人情報」「欄部情報」を修正します。

別表　入庫状況確認

コード	内容			
	1 桁目	2 桁目		3 桁目
ANP	ILA・ILC業務で登録したことを示す	問題なし		
ACT		コンテナ検査希望		
AOC		明細外有り		
AYY		明細外無し	オーバーショート有り	その他異常有り
AYN				その他の異常無し
ANY			オーバーショート無し	その他の異常有り

エ 輸入畜産物検査申請事項登録（ILA）画面（保存の完了）

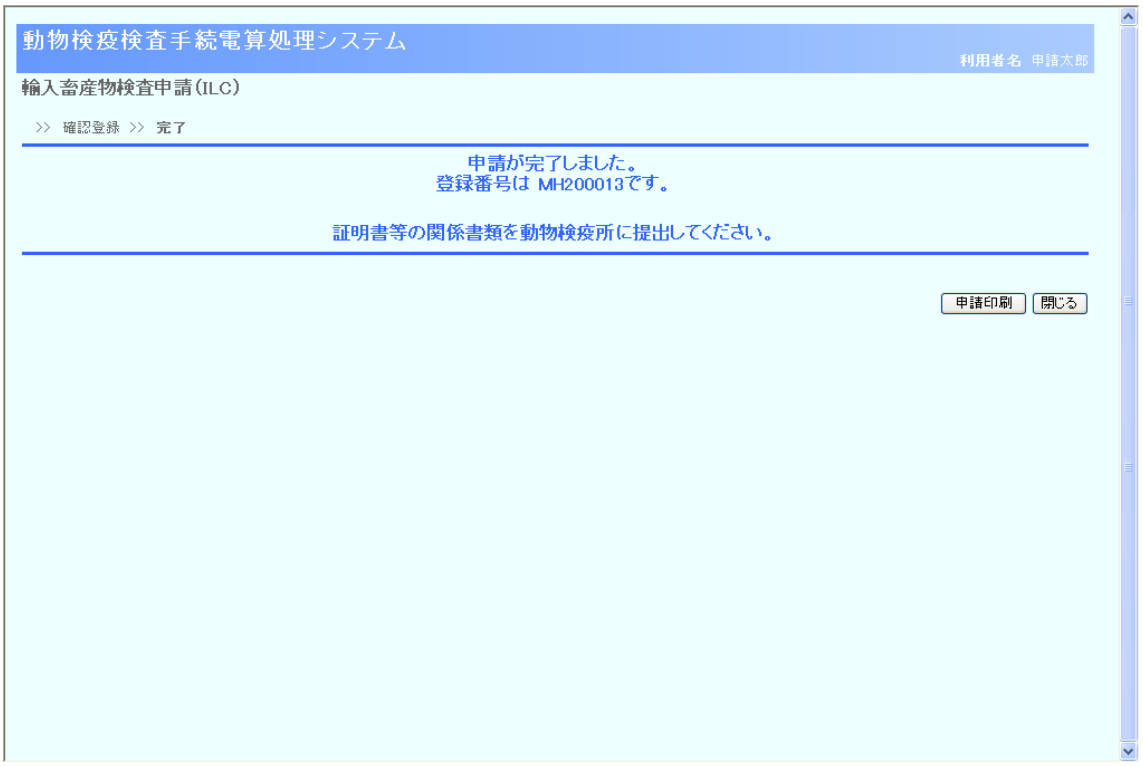
輸入畜産物の検査申請事項の保存が完了したことを知らせる画面です。

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
入力控印刷	ボタン	「入力控」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

オ 輸入畜産物検査申請（ILC）画面（申請の完了）

輸入畜産物の検査申請が完了したことを知らせる画面です。



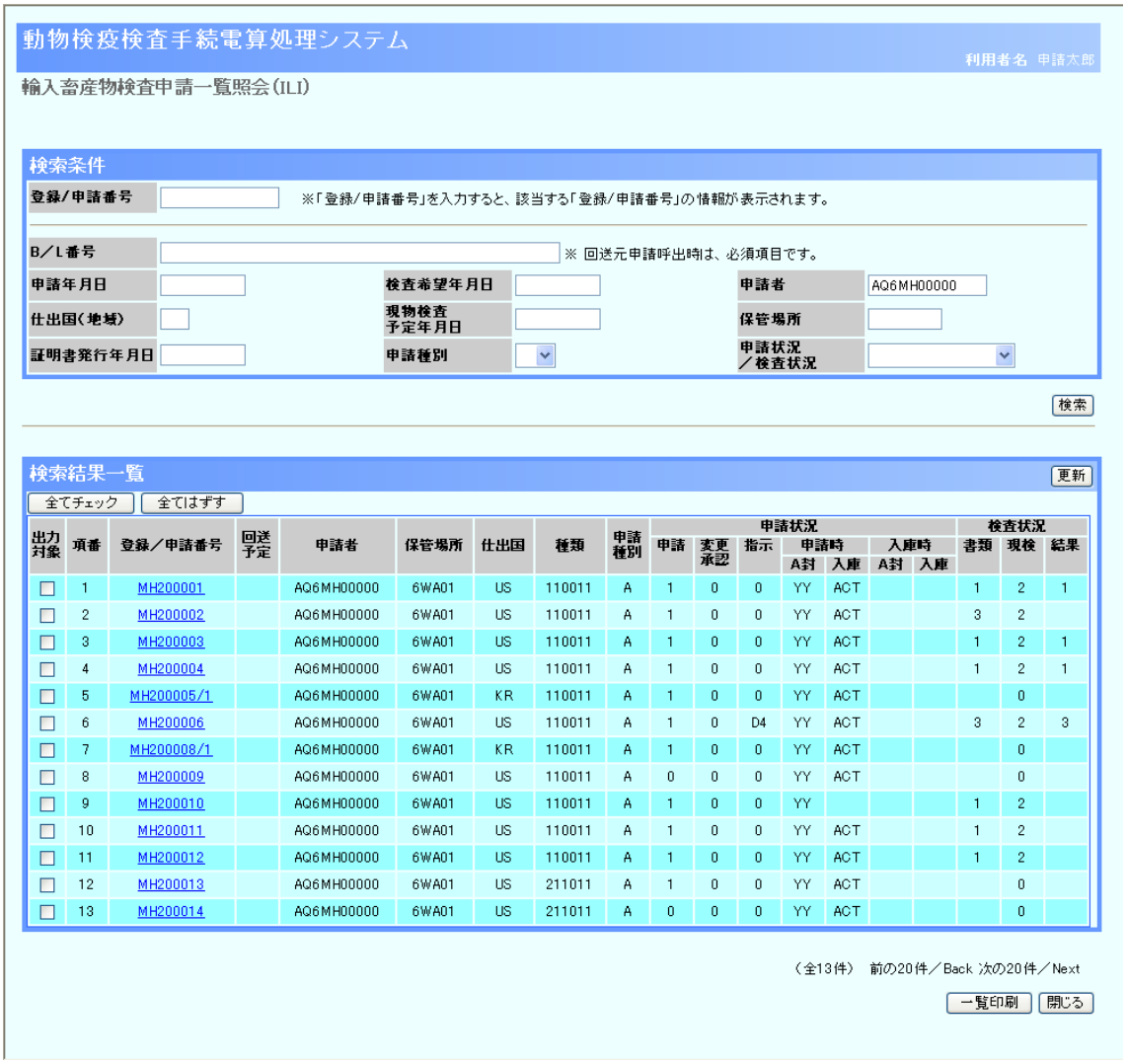
ボタン・リンク

項目名	形式	備考
申請印刷	ボタン	「輸入検査申請」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

4. 3 輸入畜産物検査申請一覧照会

ア 輸入畜産物検査申請一覧照会（ILI）画面

輸入畜産物の検査申請情報を照会する画面です。



動物検疫検査手続電算処理システム

利用者名 申請太郎

輸入畜産物検査申請一覧照会(ILI)

検索条件

登録/申請番号		※「登録/申請番号」を入力すると、該当する「登録/申請番号」の情報が表示されます。			
B/L番号		※ 回送元申請呼出時は、必須項目です。			
申請年月日		検査希望年月日		申請者	AQ6MH00000
仕出国(地域)		現物検査予定年月日		保管場所	
証明書発行年月日		申請種別		申請状況／検査状況	

検索

検索結果一覧　更新

全てチェック　全てはずす

出力対象	項番	登録／申請番号	回送予定	申請者	保管場所	仕出国	種類	申請種別	申請状況							検査状況		
									申請	変更承認	指示	申請時		入庫時		書類	現検	結果
												A封	入庫	A封	入庫			
□	1	MH200001		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY	ACT			1	2	1
□	2	MH200002		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY	ACT			3	2	
□	3	MH200003		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY	ACT			1	2	1
□	4	MH200004		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY	ACT			1	2	1
□	5	MH200005/1		AQ6MH00000	6WA01	KR	110011	A	1	0	0	YY	ACT				0	
□	6	MH200006		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	D4	YY	ACT			3	2	3
□	7	MH200008/1		AQ6MH00000	6WA01	KR	110011	A	1	0	0	YY	ACT				0	
□	8	MH200009		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	0	0	0	YY	ACT				0	
□	9	MH200010		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY				1	2	
□	10	MH200011		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY	ACT			1	2	
□	11	MH200012		AQ6MH00000	6WA01	US	110011	A	1	0	0	YY	ACT			1	2	
□	12	MH200013		AQ6MH00000	6WA01	US	211011	A	1	0	0	YY	ACT				0	
□	13	MH200014		AQ6MH00000	6WA01	US	211011	A	0	0	0	YY	ACT				0	

（全13件）　前の20件／Back 次の20件／Next

一覧印刷　閉じる

入力項目

項目名		桁数	入力内容
検索条件	登録／申請番号	半角英数字記号のみ 10 桁	照会の対象とする申請番号を入力します。 回送元の申請情報を照会する場合は、回送元の申請番号及びＢ／Ｌ番号の両方を入力してください。
	Ｂ／Ｌ番号	半角英数字記号のみ 35 桁	照会の対象とするＢ／Ｌ番号を入力します。
	申請年月日	日付 8 桁	照会の対象とする申請年月日を入力します。
	検査希望年月日	日付 8 桁	照会の対象とする検査希望年月日を入力します。
	申請者	半角英数字 10 桁	照会の対象とする申請者のコードを入力します。
	仕出国（地域）	半角数字 2 桁	照会の対象とする仕出国（地域）をコードで入力します。
	現物検査予定年月日	日付 8 桁	照会の対象とする現物検査予定年月日を入力します。
	保管場所	半角英数字のみ 5 桁	照会の対象とする保管場所をコードで入力します。
	証明書発行年月日	日付 8 桁	照会の対象とする証明書発行年月日を入力します。
	申請種別	リストボックス	照会の対象とする申請種別（「到着前（Ａ）」「到着後（Ｂ）」）を入力します。
	申請状況／検査状況	リストボックス	照会の対象とする申請状況／検査状況を、以下の項目で選択します（項目後の括弧内は NACCS 用のコード）。 ILA 済みの申請を表示する場合は「登録済（S1）」 ILC 済みの申請を表示する場合は「申請済（S2）」 動物検疫所が変更承認済みの申請を表示する場合は「変更承認済（S3）」 動物検疫所が回送指示済の申請を表示する場合は「回送指示済（S4）」 動物検疫所が申請取止済みの申請を表示する場合は「取止済（S5）」 動物検疫所が受理済の申請を表示する場合は「受理済（K1）」 動物検疫所が現物検査判定未実施の申請を表示する場合は「現検判定未実施（K2）」 動物検疫所が現物検査判定済みの申請を表示する場合は「現検判定済（K3）」（現物検査実施・省略がまとめて表示されます。） 抜き打ち検査対象品目のうち、システムが現物検査実施と判定した申請を表示する場合は「現物検査実施（K4）」 抜き打ち検査対象品目のうち、システムが現物検査省略と判定した申請を表示する場合は「現物検査省略（K5）」 申請結果登録済みの申請を表示する場合は「結果登録済（K6）」

項目名		桁数	入力内容
検索結果一覧	出力対象	チェックボックス	―

出力項目

項目名		桁数	出力内容
検索結果一覧	項番	―	―
	回送予定	―	該当する申請情報の申請者欄に登録されているコードが回送予定なし→ありの順に表示されます。
	申請者	―	該当する申請情報の申請者欄に登録されているコードが出力されます。
	保管場所	―	該当する申請情報の保管場所欄に登録されているコードが出力されます。
	仕出国	―	該当する申請情報の仕出国（地域）欄に登録されているコードが出力されます。
	種類	―	該当する申請情報の種類欄に登録されているコード（品目コードの先頭 6 桁）が出力されます。
	申請種別	―	該当する申請情報の申請種別欄に登録されている「到着前（B)」または「到着後（A)」のいずれかが、A→B の順に出力されます。
	申請状況【申請】	―	システムに登録されている申請の状況が数字で出力されます。 事項登録の場合・・・・・・・・・・「０」 申請登録の場合・・・・・・・・・・「１」
	申請状況【変更承認】	―	システムに登録されている変更承認の状況が数字で出力されます。 変更承認されていない場合・・・・・「０」 変更承認済の場合・・・・・・・・・「１」
	申請状況【指示】	―	システムに登録されている指示書情報がコードで出力されます。 なお、該当する申請に対して、複数の指示書が発行されている場合は、もっとも直近の情報となります。 回送指示書発行済の場合・・・・・・・「Ｋ１」 消毒（外装）指示書発行済の場合・・・「Ｄ１」 消毒（外装後に現物）指示書発行済の場合 ・・・・「Ｄ２」 消毒（現物のみ）指示書発行済の場合・「Ｄ３」 消毒（外装＋現物）指示書発行済の場合 ・・・・・「Ｄ４」 その他、動物検疫所が焼却・返送等にかかる指示等をシステムに登録した場合も、この欄で確認することができます。その他のコードについては、申請先動物検疫所にお問合せください。
	申請状況【申請時】【Ａ封】	―	ILA 業務の A コンテナ・封印欄及び入庫状況確認欄に登録された情報が出力されます。
	申請状況【申請時】【入庫】	―	
	申請状況【入庫時】【Ａ封】	―	ISS 業務のＡコンテナ・封印欄及び入庫状況確認欄に登録された情報がコードで出力されます。
	申請状況【入庫時】【入庫】	―	

項目名		桁数	出力内容
	検査状況【書類】	―	システムに登録されている書類審査結果が数字で出力されます。 合格の場合・・・・・・・・・・・・・「１」 法第４０条２項品の場合（書類審査結果は、申請先動物検疫所に確認してください。 ・・・・「２」 上記以外の場合・・・・・・・・・・「３」
	検査状況【現検】	―	システムに登録されている現物検査実施・省略の判定結果が数字で出力されます。**現物検査が省略の場合は「１」、実施の場合は「２」または「３」です。**「４」の場合は、申請先動物検疫所に指示を受けてください。 判定未実施の場合・・・・・・・・・「０」 抜き打ち検査対象品目で、現物検査省略の場合・・・・・・「１」 抜き打ち検査対象品目であるか否かにかかわらず、家畜防疫官が現物検査を実施すると判断した場合・・・・・・・・・・・「２」 抜き打ち検査対象品目で、現物検査実施の場合・・・・・・「３」 法第４０条２項品の場合（現物検査の実施・省略は、申請先動物検疫所に確認してください。・・・・・・・・・・・・・・・「４」
	検査状況【結果】	―	システムに登録されている検査結果が数字で出力されます。 合格の場合・・・・・・・・・・・「１」 不合格の場合・・・・・・・・・・・「２」 保留の場合・・・・・・・・・・・・「３」 非該当品であった場合・・・・・・「４」

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
検索	ボタン	入力した検索条件に一致する申請情報を一覧で表示します。
更新	ボタン	検索結果一覧の表示内容を最新のものに更新します。
全てチェック	ボタン	全ての［出力対象］欄をチェックします。
全てはずす	ボタン	全ての［出力対象］欄のチェックを外します。
登録/申請番号	リンク	「輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面」を表示します。
前の 20 件/Back	リンク	リンクをクリックすると、前のページを表示します。
次の 20 件/Next	リンク	リンクをクリックすると、次のページを表示します。
一覧印刷	ボタン	検索結果をもとに、「輸入検査申請一覧表」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

ヒント 検査申請一覧照会における検索条件の入力方法について

①┌検索条件項目の必須／任意入力について

「登録／申請番号」；登録／申請番号毎に呼出す際に入力します。当該項目に入力がある場合は、他項目の入力は必要ありません。ただし、回送元申請呼出の際には、Ｂ／Ｌ（ＡＷＢ）番号が必要となります。

その他の項目　；いずれか１項目のみ必須入力です。状況に応じて自由に検索条件を設定することができます。

②　各種年月日の検索条件について

年月日での検索のほか、月単位でも検索することができます。検索条件は、年月まで（例：200801）の入力となります。

③　申請状況／検査状況の項目について

選択した項目により、申請及び検査の進捗を確認することができます。（各項目ごとに○の状態にある申請が表示されます。）現物検査実施・省略の判定後であれば、現検判定済、現物検査実施、現検判定省略のいずれかの状況を選択することで、現物検査の実施・省略を確認することができます。この際、「現物検査予定年月日」欄とあわせることにより、『翌日検査予定・現物検査実施の申請をまとめて表示する』等の使い方をすることもできます。

検索結果一覧項目名	申請		変更	指示	書類	現検			結果	
項目名（括弧内はNACCS用コード）	事項登録	申請	変更承認	回送指示等	書類	未実施	省略	実施	結果登録	取止
登録済（S1）	○									
申請済（S2）		○								
変更承認済（S3）		○	○							
回送指示済（S4）		○		○						
取止済（S5）										○
受理済（K1）		○			○					
現検判定未実施（K2）		○			○	○				
現検判定済（K3）		○			○		○	○		
現物検査実施（K4）		○			○			○		
現検判定省略（K5）		○			○		○			
結果登録済（K6）		○			○		○	○	○	

イ 輸入畜産物検査申請情報照会（IIL）画面

輸入畜産物の検査申請情報の詳細を表示する画面です。

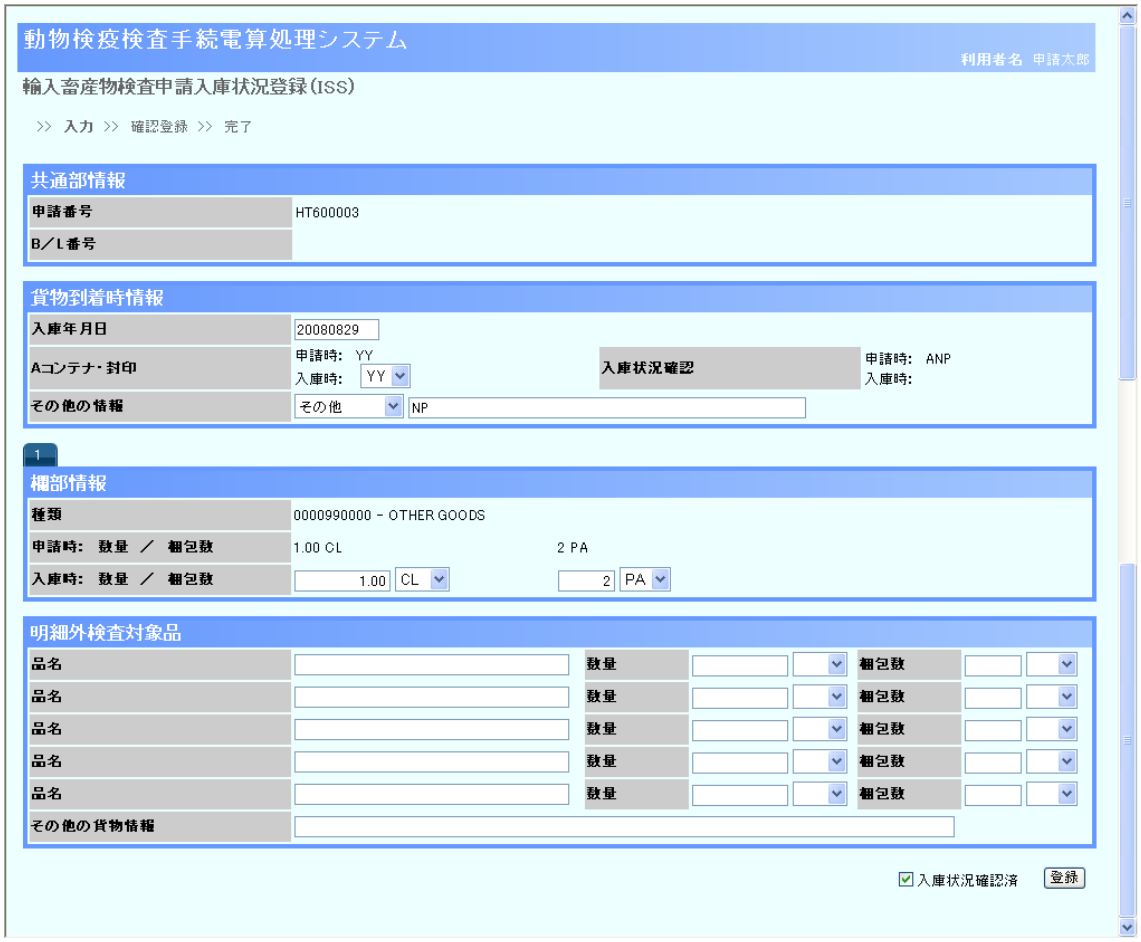
ボタン・リンク

項目名		形式	備考
申請メニュー	事項変更（ILB）	ボタン	保存している申請事項を修正します。
	申請登録（ILC）	ボタン	申請を実行します。
	申請変更（ILD）	ボタン	変更承認された申請情報を修正します。
	入庫状況登録（ISS）	ボタン	入庫状況を登録します。
	申請再利用	ボタン	申請内容を流用して新規の申請を行います。
帳票メニュー	輸入検査申請	ボタン	「輸入検査申請」を印刷します。
	汎用指示書	ボタン	「汎用指示書」を印刷します。
	動物検疫検査合格通知書	ボタン	「動物検疫検査合格通知書」を印刷します。
	検疫検査非該当通知書	ボタン	「検疫検査非該当通知書」を印刷します。
	指定検疫物票	ボタン	「指定検疫物票」を印刷します。
閉じる		ボタン	この画面を閉じます。

4.4 輸入畜産物検査の申請メニュー

ア 輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（入力）

入庫状況の登録内容を入力する画面です。



入力項目

項目名		桁数	入力内容
貨物到着時情報	入庫年月日	日付８桁	検査対象品の入庫が完了した年月日を入力します。
	Ａコンテナ・封印【入庫時情報】	リストボックス	検査対象品を収容するコンテナ等の状況を、Ａコンテナ（１桁）＋封印（１桁）の２桁で入力します。 〔海上コンテナの場合〕 Ａコンテナ（※）であり、封印を確認をした場合は、「ＹＹ」を入力します。 Ａコンテナ（※）であり、封印を確認していない場合は、「ＹＮ」を入力 します。 Ａコンテナ（※）以外の場合は、「ＮＮ」を入力します。 （※）Ａコンテナとは、輸入畜産物等を収容する海上コンテナーの取り扱い要領（昭和４

項目名		桁数	入力内容
			８年９月２９日 ４８動検甲第１３７１号)の「Ａコンテナー」を指します。 〔航空コンテナの場合〕 金属製又はＦＲＰ製で気密性があり、封印が可能なものをＡコンテナとみなし、海上コンテナの場合と同様に入力します。 封印確認「Ｙ」とは、輸出国政府機関発行の検査証明書に記載されている封印が確認できた場合をいいます。 なお、海上コンテナでＡコンテナ以外のもの（Ｂコンテナ）を検査場所へ輸送する際には、到着港内であっても家畜防疫官の指示を受けることが必要です。 入庫状況確認済欄に「Ｙ」を入力して登録する場合、当該欄は必須入力となります。
	その他の情報【コード】	リストボックス	検査対象物を収容するコンテナが指定検査場所に到着した際の情報を入力します。『コンテナ異常』、『コンテナ違い』、「『その他（事例を直接入力）』を入力してください。
	その他の情報【名称】	文字列 35 桁	
欄部情報	入庫時： 数量 ／ 梱包数【数量】	実数 11 桁	種類単位の貨物の数量を NET WEIGHT で入力します。 整数部分は 8 桁以内、小数点以下は四捨五入により 2 桁以内を入力します。ただし、0.01 に満たないものは、すべて 0.01 と入力してください。 また、関係書類に個数のみが記載されている鶏卵は、50g/個 で換算して入力してください。 入庫状況確認済欄に「Ｙ」を入力して登録する場合、当該欄は必須入力となります。
	入庫時： 数量 ／ 梱包数【数量単位】	リストボックス	
	入庫時： 数量 ／ 梱包数【梱包数】	整数 6 桁	検査対象品の種類単位の梱包数を入力します。 入庫状況確認済み欄に「Ｙ」を入力して登録する場合、当該欄は必須入力となります。
	入庫時： 数量 ／ 梱包数【梱包数単位】	リストボックス	
明細外検査対象品	品名【1】	文字列 40 桁	輸出国政府機関発行の検査証明書に記載されていない貨物があった場合に、その品名等を直接入力してください。 カートン貼付のラベルからは、内容物が不明の場合は「ラベル等なし、内容物不明」等、日本語で自由に入力していただいて構いません。
	数量 , 梱包数【1】【数量】	実数 11 桁	明細外検査対象品単位の貨物の数量を NET WEIGHT で入力します。 整数部分は 8 桁以内、小数点以下は四捨五入により 2 桁以内を入力します。ただし、0.01 に満たないものは、すべて 0.01 と入力してください。また、数量の単位を「数量単位コード」で入力します。

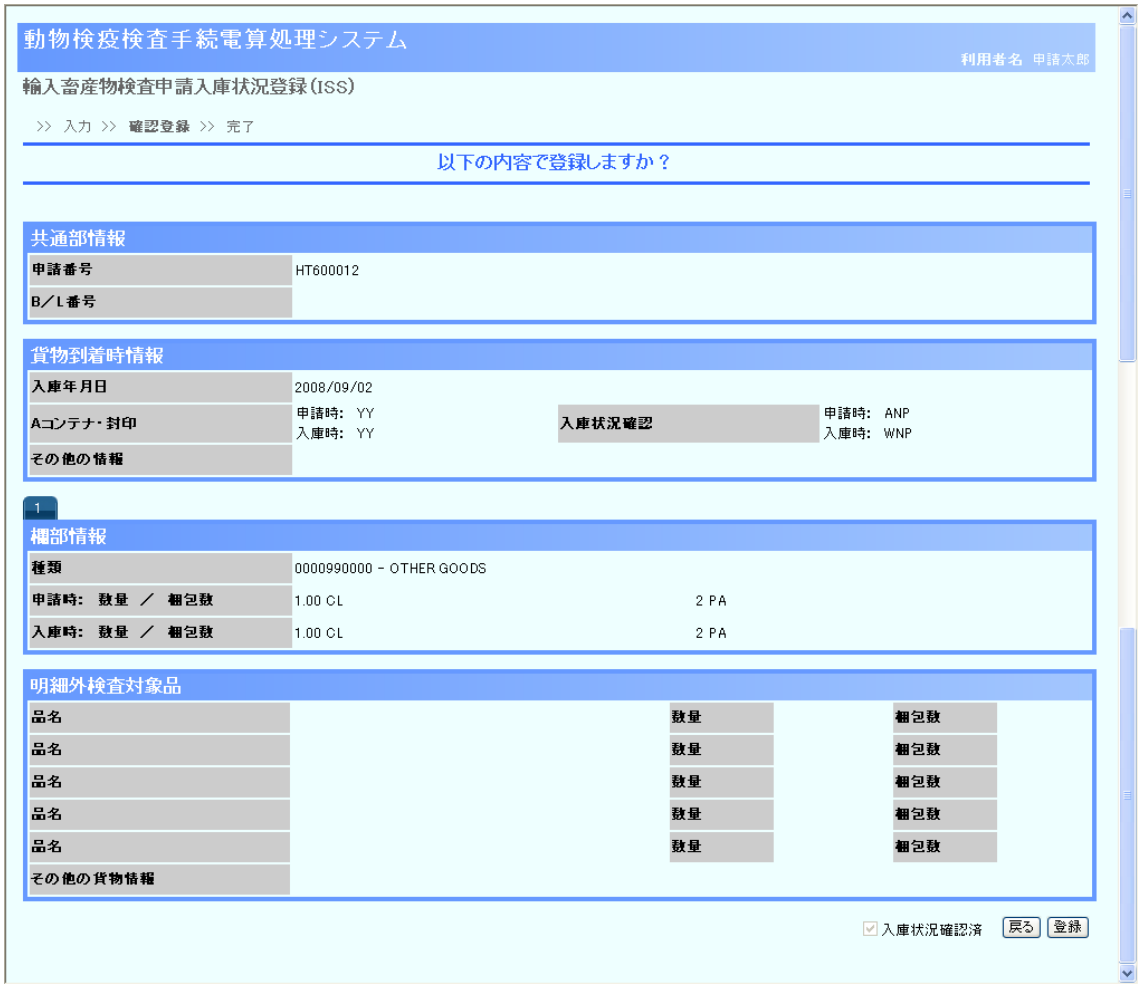
項目名		桁数	入力内容
	数量，梱包数【1】【数量単位】	リストボックス	
	数量，梱包数【1】【梱包数】	整数 6 桁	明細外検査対象品単位の梱包数を入力します。
	数量，梱包数【1】【梱包数単位】	リストボックス	
	品名【2】	文字列 40 桁	品名【1】と同じ
	数量，梱包数【2】【数量】	実数 11 桁	数量，梱包数【1】【数量】【数量単位】と同じ。
	数量，梱包数【2】【数量単位】	リストボックス	
	数量，梱包数【2】【梱包数】	整数 6 桁	数量，梱包数【1】【梱包数】【梱包単位】と同じ。
	数量，梱包数【2】【梱包数単位】	リストボックス	
	品名【3】	文字列 40 桁	品名【1】と同じ
	数量，梱包数【3】【数量】	実数 11 桁	数量，梱包数【1】【数量】【数量単位】と同じ。
	数量，梱包数【3】【数量単位】	リストボックス	
	数量，梱包数【3】【梱包数】	整数 6 桁	数量，梱包数【1】【梱包数】【梱包単位】と同じ。
	数量，梱包数【3】【梱包数単位】	リストボックス	
	品名【4】	文字列 40 桁	品名【1】と同じ
	数量，梱包数【4】【数量】	実数 11 桁	数量，梱包数【1】【数量】【数量単位】と同じ。
	数量，梱包数【4】【数量単位】	リストボックス	
	数量，梱包数【4】【梱包数】	整数 6 桁	数量，梱包数【1】【梱包数】【梱包単位】と同じ。
	数量，梱包数【4】【梱包数単位】	リストボックス	
	品名【5】	文字列 40 桁	品名【1】と同じ
	数量，梱包数【5】【数量】	実数 11 桁	数量，梱包数【1】【数量】【数量単位】と同じ。
	数量，梱包数【5】【数量単位】	リストボックス	
	数量，梱包数【5】【梱包数】	整数 6 桁	数量，梱包数【1】【梱包数】【梱包単位】と同じ。
	数量，梱包数【4】【梱包数単位】	リストボックス	
	その他の貨物情報	文字列 60 桁	検査対象物の入庫の際に判明した梱包単位での情報入力します。『梱包壊れ』､『ラベルはがれ』　『その他（事例を直接入力)』を入力してください。
	入庫状況確認済	チェックボックス	入庫が完了し、検査対象物の状況（明細外検査対象品の有無、オーバー・ショート及びその他の異常の有無）を全て確認のうえ、各々の該当欄に入力した後にチェックを入れてください。

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
登録	ボタン	入力した内容で登録します。

イ 輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（確認登録）

入庫状況の登録内容を確認する画面です。

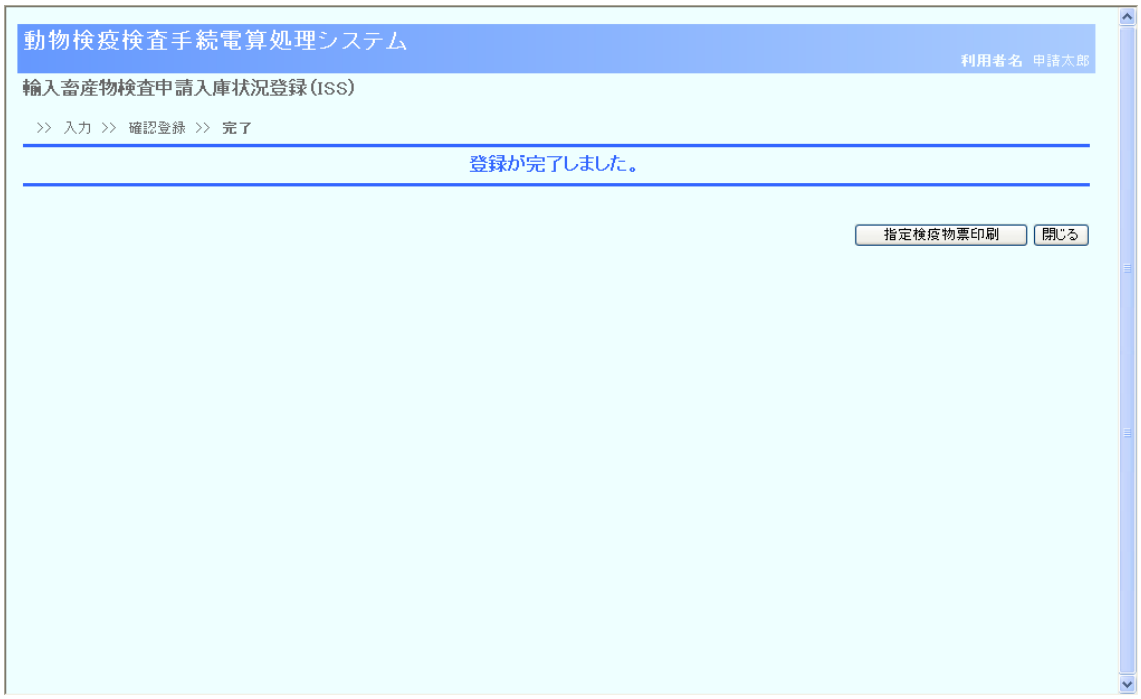


ボタン・リンク

項目名	形式	備考
戻る	ボタン	入力画面を表示します。
登録	ボタン	入庫状況を登録します。

ウ 輸入畜産物検査申請入庫状況登録（ISS）画面（完了）

入庫状況の登録が完了したことを知らせる画面です。



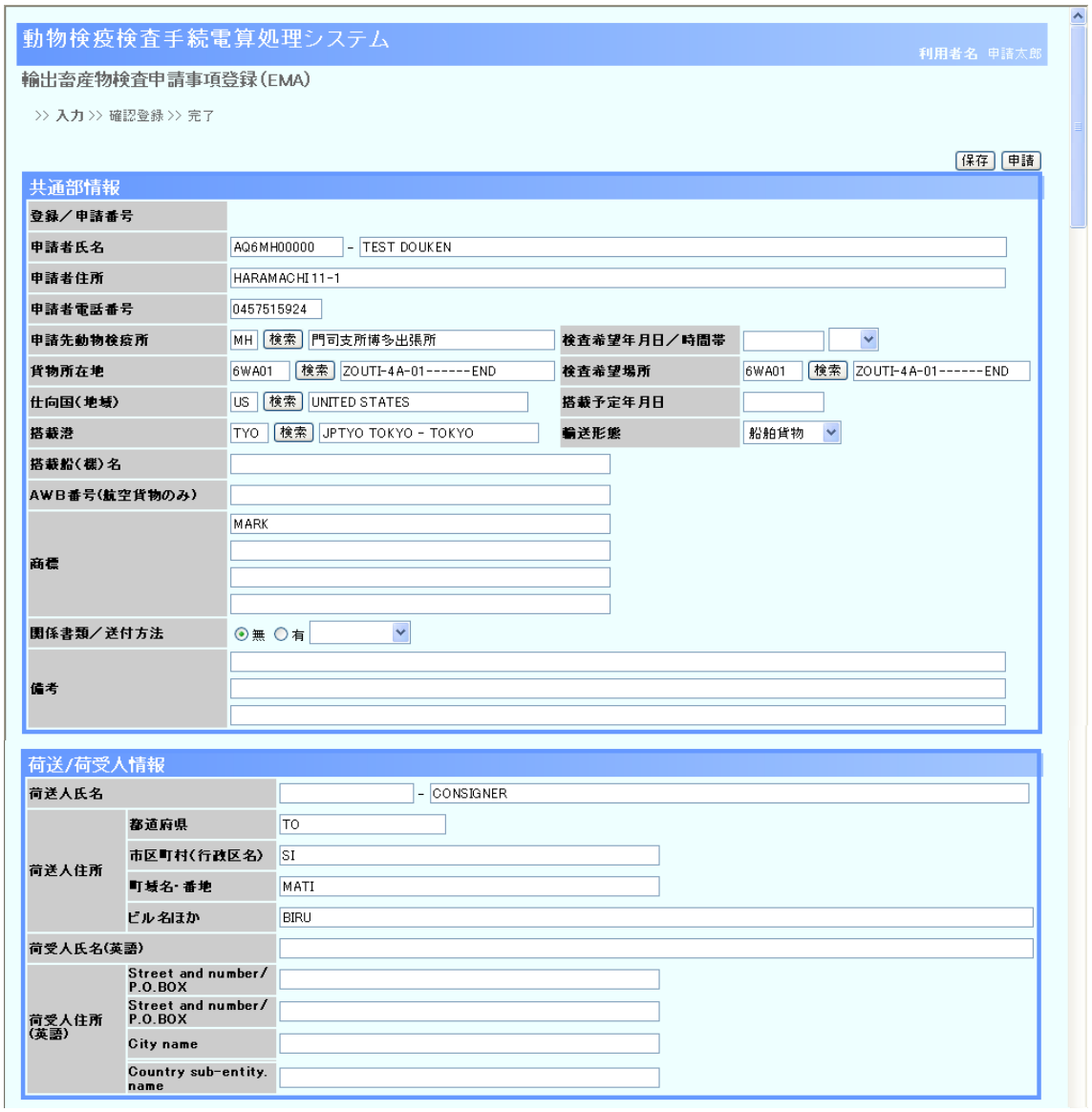
ボタン・リンク

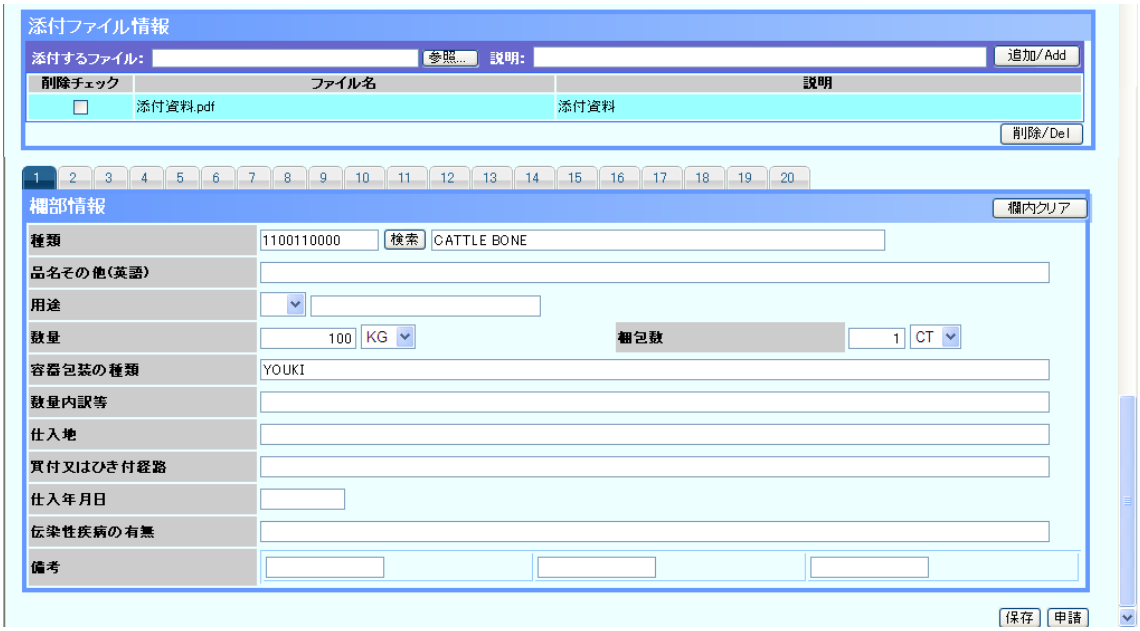
項目名	形式	備考
指定検疫物票印刷	ボタン	「指定検疫物票」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

4. 5 輸出畜産物検査申請事項登録

ア 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（入力）

輸出畜産物の検査申請事項を登録する画面です。





入力項目

項目名		桁数	入力内容
共通部情報	申請者氏名【コード】	半角英数字 10 桁	システムに登録されている申請者コード及び氏名が表示されます。
	申請者氏名【名称】	半角英数字記号のみ 70 桁	
	申請者住所	半角英数字記号のみ 120 桁	システムに登録されている申請者住所が表示されます。住所は修正することができます。
	申請者電話番号	半角数字記号のみ 11 桁	システムに登録されている電話番号が表示されます。
	申請先動物検疫所【コード】	半角英数字記号のみ 2 桁	申請先動物検疫所コードを入力します。申請番号が払い出された後は変更できません。
	申請先動物検疫所【名称】	文字列 40 桁	入力した動物検疫所コードによりシステムに登録されている動物検疫所名が出力されます。入力はできません。
	検査希望年月日	日付 8 桁	輸出検査を希望する年月日を入力します。
	検査希望時間帯	リストボックス	輸出検査を希望する時間帯を入力します。 検査希望時間帯が午前の場合は「ＡＭ」、午後の場合は、「ＰＭ」を入力してください。
	貸物所在地【コード】	半角英数字 5 桁	検査対象品の所在地を NACCS の「保税地域コード」で入力します。「保税地域コード」がない場合、各官署各地域ごとの「その他」のコード（〇〇WWW）を入力します。 税関の保税倉庫でない（NACCS の「保税地域コード」がない）場合は、「WAREH」を入力してください。 「検査場所」欄とどちらか一方の項目に入力が必要です。 貨物所在地コードに「〇〇WWW」、「WAREH」
	貸物所在地【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	

項目名		桁数	入力内容
			のいずれかを入力した場合は、貨物所在地名を直接入力してください。
	検査希望場所【コード】	半角英数字 5 桁	検査希望場所を NACCS の「保税地域コード」で入力します。「保税地域コード」がない場合、各官署各地域ごとの「その他」のコード（〇〇WWW）を入力します。 貨物所在地コードに「〇〇WWW」を入力した場合は、貨物所在地名を直接入力してください。 「貨物所在地」欄とどちらか一方の項目に入力が必要です。
	検査希望場所【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	仕向国（地域）【コード】	半角英字 2 桁	仕向国コードを「仕出国（地域）コード」で入力します。コード表にない場合は、バスケットコード「ZZ」を入力します。「仕向国（地域）コード」にバスケットコード（ZZ）を入力した場合は、仕向国（地域）名を直接入力してください。
	仕向国（地域）【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	搭載予定年月日	日付 8 桁	検査対象品の搭載予定年月日を入力します。
	搭載港【コード】	半角英数字 3 桁	搭載港を「LOCODE」の下３桁で入力します。「搭載港コード」がない場合は、搭載港名を直接入力してください。
	搭載港【名称】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	輸送形態	リストボックス	「船舶貨物」「航空貨物」「携帯品」「郵便物」を入力します。
	搭載船（機）名	半角英数字記号のみ 35 桁	搭載船名または搭載機名（便名）を入力します。
	ＡＷＢ番号（航空貨物のみ）	半角英数字記号のみ 35 桁	ＡＷＢ番号を入力します。
	商標【1】	半角英数字記号のみ 35 桁	商標を文字化して入力してください。文字化が困難な場合は、「AS PER ATTACHED」と入力し、申請書にコピーを添付して提出してください。
	商標【2】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	商標【3】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	商標【4】	半角英数字記号のみ 35 桁	
	関係書類の有無	ラジオボタン	申請書に添付する関係書類（と畜場の証明等）がある場合は「有」、無い場合は「無」を選択します。
	送付方法	リストボックス	申請書に添付する関係書類がある場合、「動物検疫所の窓口に直接提出」「添付ファイル」「郵送」「メール」「ＦＡＸ」「その他」を選択します。
	備考【1】	文字列 74 桁	動物検疫所の指導のもと入力してください。
	備考【2】	文字列 74 桁	
	備考【3】	文字列 74 桁	
荷送/荷受人情報	荷送人氏名【コード】	半角英数字 12 桁	「日本輸出入者標準コード」により荷受人符号を入力します。「日本輸出入者標準コード」にない場合は、コード欄は空欄とし、名称欄に荷受人氏名を直接入力してください。
	荷送人氏名【名称】	半角英数字記号のみ 70 桁	

項目名		桁数	入力内容
	荷送人住所（都道府県）	半角英数字記号のみ 15 桁	「日本輸出入者標準コード」にない場合は、荷受人住所（都道府県）（市区町村）（町域名・番地）（ビル名他）を直接入力してください。
	荷送人住所（市区町村（行政区名)）	半角英数字記号のみ 35 桁	
	荷送人住所（町域名・番地）	半角英数字記号のみ 35 桁	
	荷送人住所（ビル名ほか）	半角英数字記号のみ 70 桁	
	荷受人氏名（英語）	半角英数字記号のみ 70 桁	荷送人氏名を直接入力してください。
	荷受人住所（英語）(Street and number/P.O.BOX)	半角英数字記号のみ 35 桁	荷送人住所（Street and number/P.O.BOX）（City name）(Country sub-entity.name)を直接入力してください。
	荷受人住所（英語）(Street and number/P.O.BOX)	半角英数字記号のみ 35 桁	
	荷受人住所（英語）(City name)	半角英数字記号のみ 35 桁	
	荷受人住所（英語）(Country sub-entity.name)	半角英数字記号のみ 35 桁	
添付ファイル情報	添付するファイル	文字列 35 桁	
	説明	文字列 40 桁	
	削除チェック	チェックボックス	
欄部情報	種類【コード】	半角英数字 10 桁	検査対象品の「畜産物種類コード（品目コード)」を入力します。入力された品目コードにより、システムに登録されている種類名が出力されます。
	種類【名称】	半角英数字記号のみ 40 桁	
	品名その他（英語）	半角英数字記号のみ 70 桁	種類コードに対応する種類名以外の名称がある場合に入力します。 この項目へ入力した場合は、輸出検疫証明書の「物品の種類」欄には「種類名」ではなく、この内容が出力されます。 種類コードが「0000990000（その他)」の場合は、必須入力となります。
	用途【コード】	リストボックス	検査対象品の用途を「用途コード」で入力します。「用途コード」を「その他」を入力した場合は、用途を直接入力してください。
	用途【その他】	半角英数字記号のみ 20 桁	
	数量【数量】	実数 11 桁	種類単位の貨物の数量を NET WEIGHT で入力します。 整数部分は 8 桁以内、小数点以下は四捨五入により 2 桁以内を入力します。ただし、0.01 に満たないものは、すべて 0.01 と入力してください。 また、関係書類に個数のみが記載されている鶏卵は、50g/個 で換算して入力してください。また、数量の単位を「数量単位コード」で入力します。
	数量【単位】	リストボックス	
	梱包数【梱包数】	整数 6 桁	検査対象品の梱包数を入力します。また、梱包数の単位を「梱包単位コード」で入力します。
	梱包数【単位】	リストボックス	
	容器包装の種類	半角英数字記号のみ 70 桁	容器包装の種類を入力します。

項目名		桁数	入力内容
	数量内訳等	半角英数字記号のみ 70 桁	数量、梱包数の内訳を入力します。
	仕入地	半角英数字記号のみ 70 桁	検査対象品の仕入地名を入力します。
	買付又はひき付経路	文字列 70 桁	検査対象品の買付又はひき付経路を入力します。
	仕入年月日	日付 8 桁	検査対象品の仕入れ年月日を入力します。
	伝染性疾病の有無	文字列 70 桁	仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無を入力します。
	備考【1】	半角英数字記号のみ 10 桁	動物検疫所の指導のもと入力してください。
	備考【2】	半角英数字記号のみ 10 桁	
	備考【3】	半角英数字記号のみ 10 桁	

出力項目

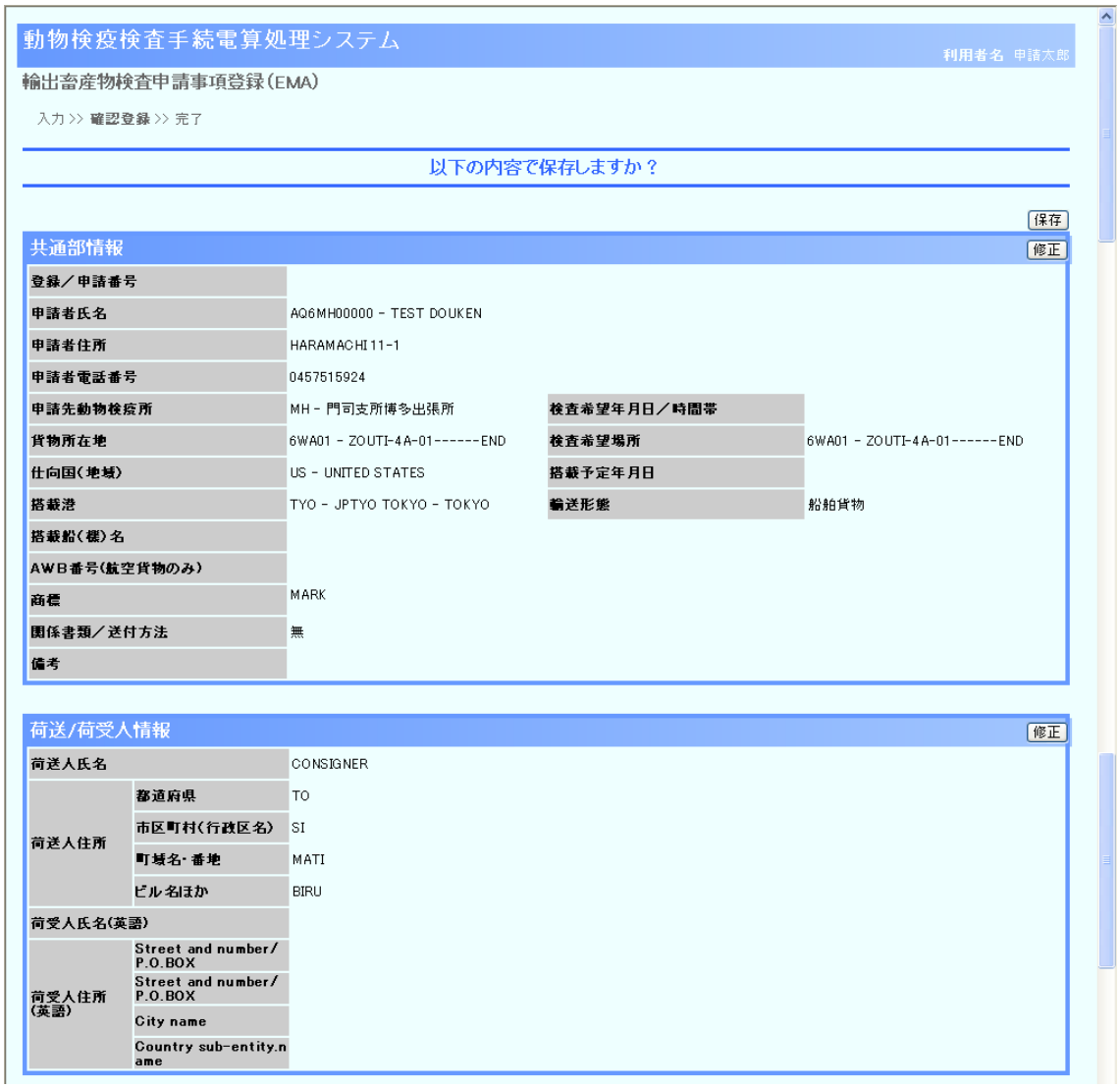
項目名		桁数	備考
共通部情報	登録／申請番号	ー	ー
	添付ファイル／説明 1 【添付ファイル名】	35 桁	ー
	添付ファイル／説明 1 【説明】	40 桁	
	添付ファイル／説明 2 【添付ファイル名】	35 桁	ー
	添付ファイル／説明 2 【説明】	40 桁	

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
保存	ボタン	入力した検査申請事項を申請せずシステムに保存します。
申請	ボタン	入力した検査申請事項を申請します。
検索	ボタン	コードを検索して入力できます。
追加/Add	ボタン	指定したファイルを添付ファイルとして追加します。
削除/Del	ボタン	チェックを付けた添付ファイルを削除します。
欄内クリア	ボタン	表示している欄部情報の入力内容を全てクリアします。

イ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（保存の確認登録）

輸出畜産物の申請事項の保存内容を確認する画面です。



動物検疫検査手続電算処理システム

利用者名 申請太郎

輸出畜産物検査申請事項登録(EMA)

入力 >> 確認登録 >> 完了

以下の内容で保存しますか？

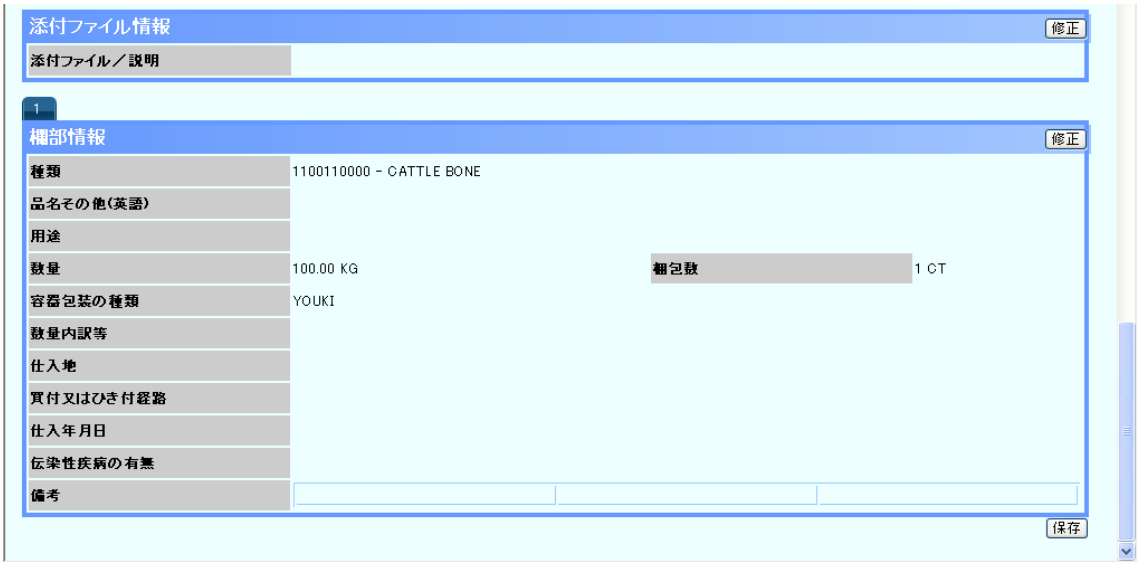
保存

共通部情報 修正

登録／申請番号			
申請者氏名	AQ6MH00000 - TEST DOUKEN		
申請者住所	HARAMACHI 11-1		
申請者電話番号	0457515924		
申請先動物検疫所	MH - 門司支所博多出張所	検査希望年月日／時間帯	
貨物所在地	6WA01 - ZOUTI-4A-01------END	検査希望場所	6WA01 - ZOUTI-4A-01------END
仕向国(地域)	US - UNITED STATES	搭載予定年月日	
搭載港	TYO - JPTYO TOKYO - TOKYO	輸送形態	船舶貨物
搭載船(機)名			
AWB番号(航空貨物のみ)			
商標	MARK		
関係書類／送付方法	無		
備考			

荷送/荷受人情報 修正

荷送人氏名		CONSIGNER
荷送人住所	都道府県	TO
	市区町村(行政区名)	SI
	町域名・番地	MATI
	ビル名ほか	BIRU
荷受人氏名(英語)		
荷受人住所(英語)	Street and number/P.O.BOX	
	Street and number/P.O.BOX	
	City name	
	Country sub-entity.name	

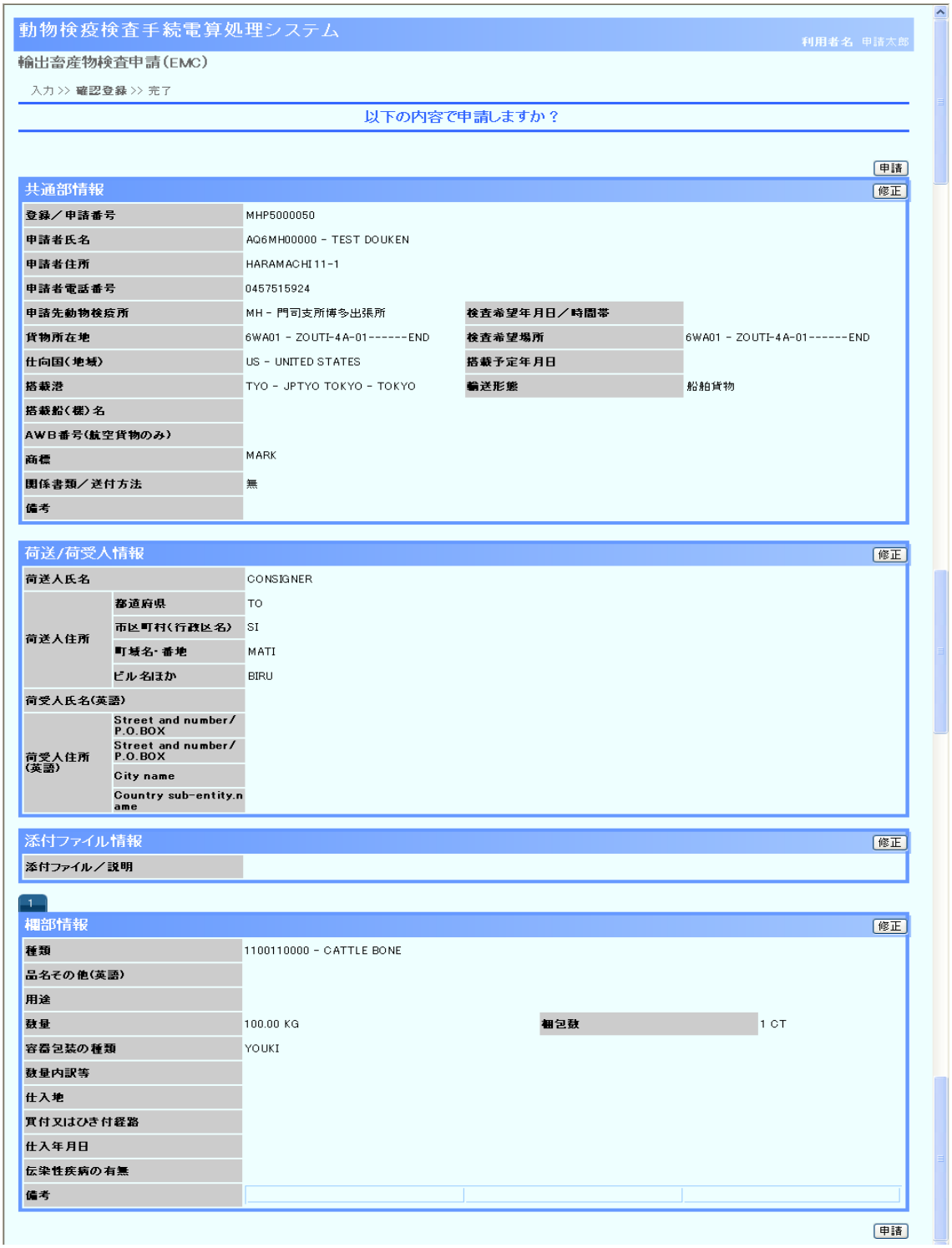


ボタン・リンク

項目名	形式	備考
保存	ボタン	入力した検査申請事項を申請せずシステムに保存します。
修正	ボタン	入力した内容を修正します。

ウ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（申請の確認登録）

輸出畜産物の申請事項の申請内容を確認する画面です。

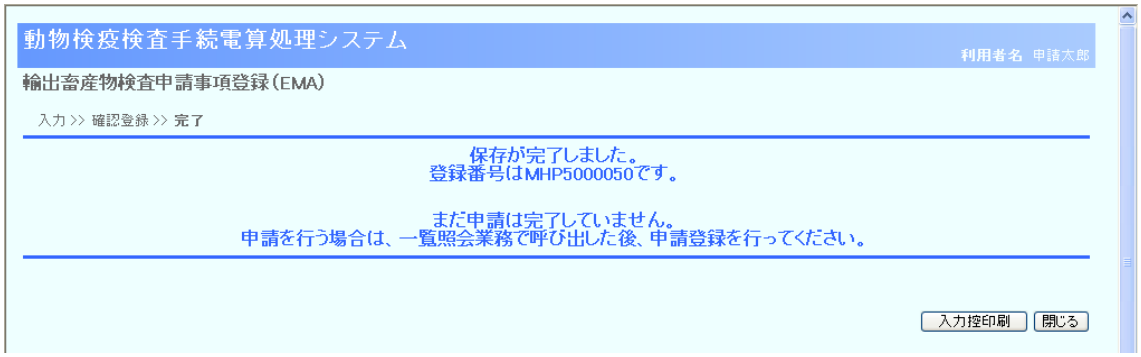


ボタン・リンク

項目名	形式	備考
申請	ボタン	入力した検査申請事項を申請します。
修正	ボタン	入力した内容を修正します。

エ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（保存の完了）

輸出畜産物の申請事項の保存が完了したことを知らせる画面です。

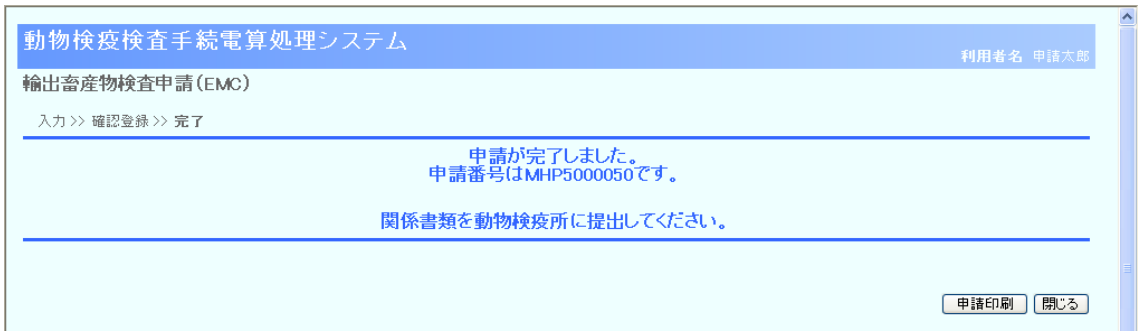


ボタン・リンク

項目名	形式	備考
入力控印刷	ボタン	「入力控」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

オ 輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（申請の完了）

輸出畜産物の申請事項の申請が完了したことを知らせる画面です。



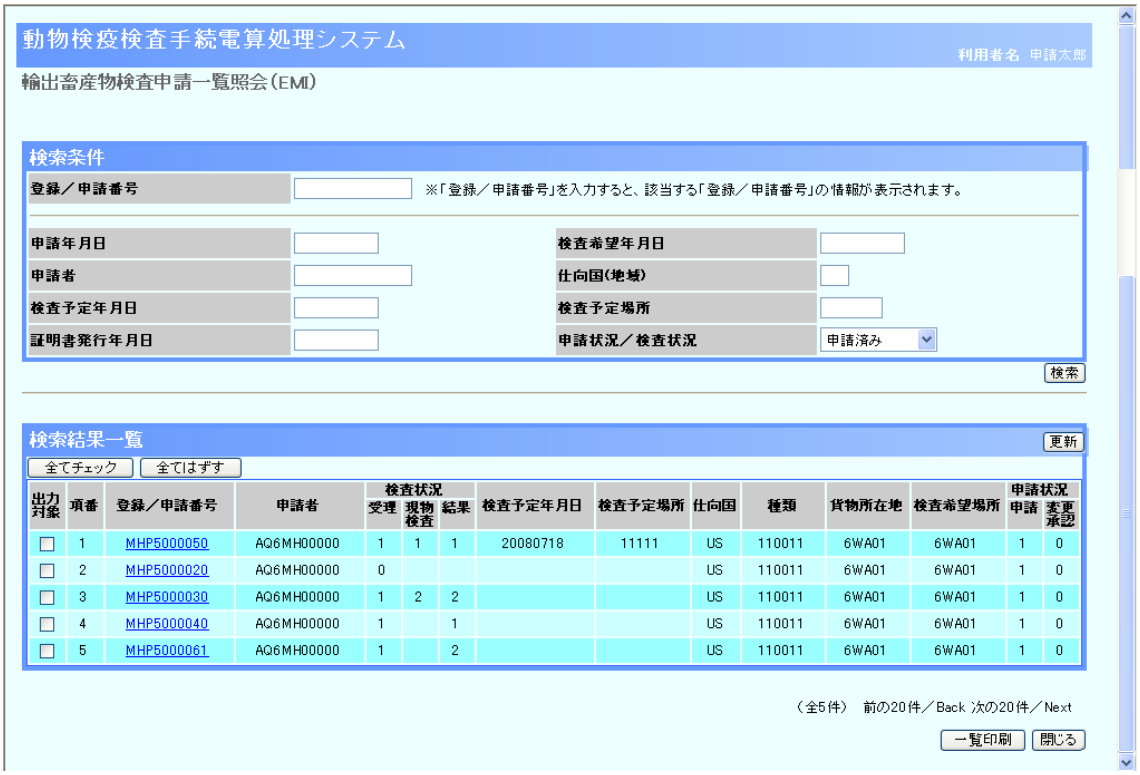
ボタン・リンク

項目名	形式	備考
申請印刷	ボタン	「輸出検査申請」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

4. 6 輸出畜産物検査申請一覧照会

ア 輸出畜産物検査申請一覧照会（EMI）画面

輸出畜産物の検査申請の一覧を照会・表示する画面です。



入力項目

項目名		桁数	備考
検索条件	登録／申請番号	半角英数字記号のみ 10 桁	照会の対象とする申請番号を入力します。
	申請年月日	日付 8 桁	照会の対象とする申請年月日を入力します。 日付だけでなく月単位での照会も可能です。 例１　ＹＹＹＹＭＭＤＤ 西暦　年　月　日 例２　ＹＹＹＹＭＭ 西暦　年　月
	検査希望年月日	日付 8 桁	照会の対象とする検査希望年月日を入力します。 日付だけでなく月単位での照会も可能です。 例１　ＹＹＹＹＭＭＤＤ 西暦　年　月　日 例２　ＹＹＹＹＭＭ 西暦　年　月
	申請者	半角英数字 10 桁	自らの申請者コードが初期表示されます。

項目名		桁数	備考
	仕向国（地域）	半角英字2桁	照会の対象とする仕出国（地域）をコードで入力します。
	検査予定年月日	日付8桁	照会の対象とする検査予定年月日を入力します。 日付だけでなく月単位での照会も可能です。 例１　ＹＹＹＹＭＭＤＤ 西暦　年 月　日 例２　ＹＹＹＹＭＭ 西暦　年 月
	検査予定場所	半角英数字5桁	照会の対象とする検査予定場所をコードで入力します。
	証明書発行年月日	日付8桁	照会の対象とする証明書発行年月日を入力します。 日付だけでなく月単位での照会も可能です。 例１　ＹＹＹＹＭＭＤＤ 西暦　年 月　日 例２　ＹＹＹＹＭＭ 西暦　年 月
	申請状況／検査状況	リストボックス	照会の対象とする申請状況／検査状況を、以下の項目で選択します（項目後の括弧内はNACCS用のコード）。 EMA済みの申請を表示する場合は「登録済（S1）」 EMC済みの申請を表示する場合は「申請済（S2）」 動物検疫所が変更承認済みの申請を表示する場合は「変更承認済（S3）」 動物検疫所が申請取止済みの申請を表示する場合は「取止済（S4）」 動物検疫所が受理済の申請を表示する場合は「受理済（K1）」 申請結果登録済みの申請を表示する場合は「結果登録済（K2）」
検索結果一覧	出力対象	チェックボックス	

出力項目

項目名		桁数	備考
検索結果一覧	項番	－	一連の番号が出力されます。
	申請者	－	自らの申請者コードが出力されます。
	検査状況（受理）	－	システムに登録されている動物検疫所における受理の状況が数字で出力されます。 受理していない場合・・・・・・・「０」 受理済の場合・・・・・・・・・・「１」
	検査状況（現物検査）	－	システムに登録されている現物検査実施・省略の結果が数字で出力されます。申請した検査対象品が、現物検査を実施するか省略となるかはこの欄で確認することができます 現物検査実施の場合・・・・・・・「１」 現物検査省略の場合・・・・・・・「２」

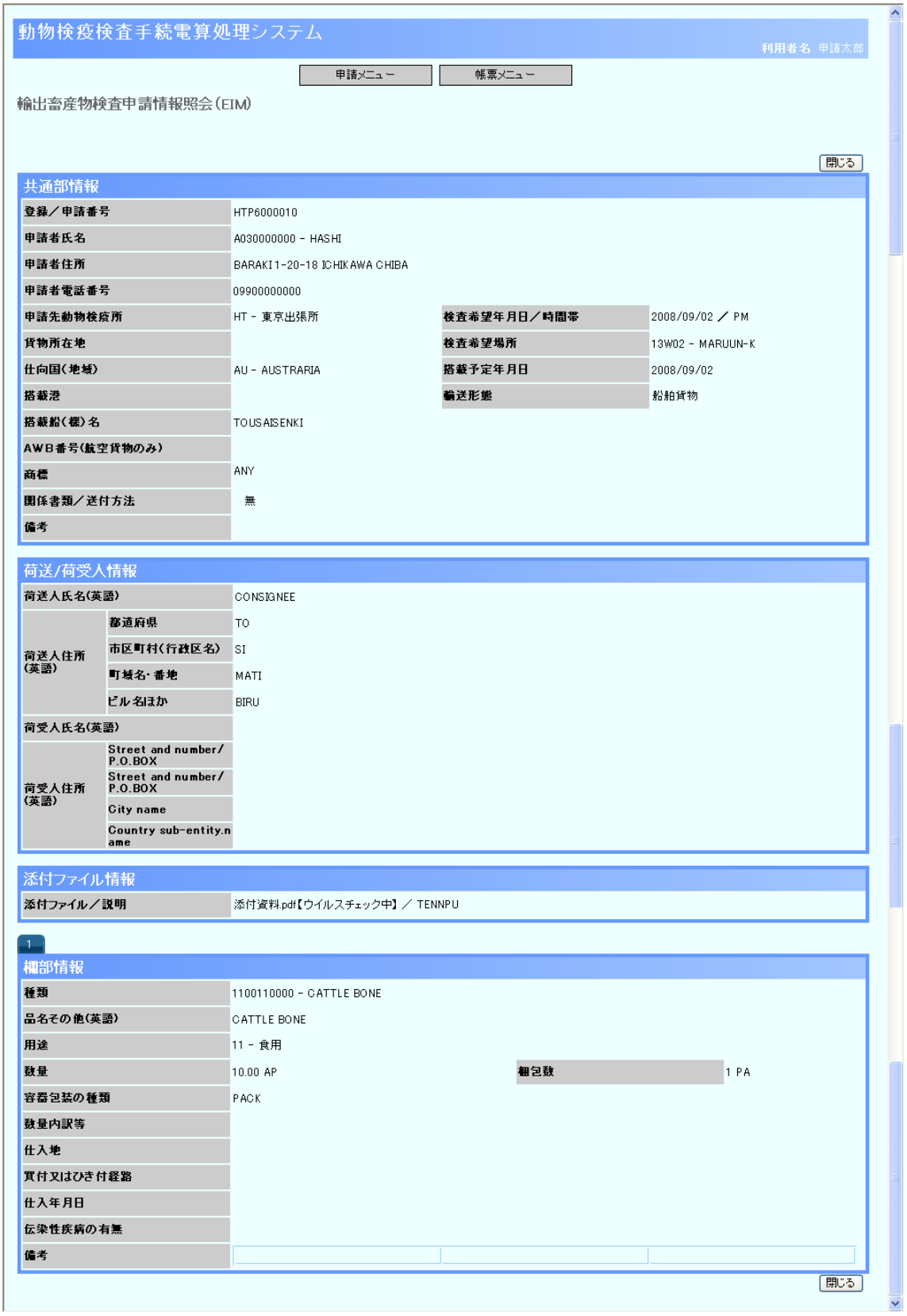
項目名		桁数	備考
	検査状況（結果）	―	システムに登録されている検査結果が数字で出力されます。 合格の場合・・・・・・・・・・・「１」 その他の場合・・・・・・・・・・・「２」
	検査予定年月日	―	現物検査予定年月日が表示されます。
	検査予定場所	―	検査予定場所がコードで出力されます。
	仕向国	―	該当する申請情報の仕向国（地域）欄に登録されているコードが出力されます。
	種類	―	該当する申請情報の種類欄に登録されているコード（品目コードの先頭 6 桁）が出力されます。
	貨物所在地	―	該当する申請情報の貨物所在地欄に登録されているコードが出力されます。
	検査希望場所	―	該当する申請情報の検査希望場所欄に登録されているコードが出力されます。
	申請状況（申請）	―	システムに登録されている申請の状況が数字で出力されます。 事項登録の場合・・・・・・・・・・「０」 申請登録の場合・・・・・・・・・・「１」
	申請状況（変更承認）	―	システムに登録されている変更承認の状況が数字で出力されます。 変更承認されていない場合・・・・・「０」 変更承認済の場合・・・・・・・・・「１」

ボタン・リンク

項目名	形式	備考
検索	ボタン	［検索条件］に設定した内容で検索を行います。
全てチェック	ボタン	全ての［出力対象］欄をチェックします。
全てはずす	ボタン	全ての［出力対象］欄のチェックを外します。
更新	ボタン	［検索条件］を使って一覧の表示内容を更新します。
登録／申請番号	リンク	クリックした登録／申請番号に対応する情報を「輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面」に表示します。
前の 20 件／Back	リンク	クリックすると、前のページを表示します。
次の 20 件／Next	リンク	クリックすると、次のページを表示します。
一覧印刷	ボタン	「輸出畜産物検査申請一覧」を印刷します。
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

イ 輸出畜産物検査申請情報照会（EIM）画面

輸出畜産物の検査申請情報の詳細を表示する画面です。



動物検疫検査手続電算処理システム

利用者名 申請太郎

申請メニュー　帳票メニュー

輸出畜産物検査申請情報照会(EIM)

閉じる

共通部情報

登録／申請番号	HTP6000010		
申請者氏名	A030000000 - HASHI		
申請者住所	BARAKI1-20-18 ICHIKAWA CHIBA		
申請者電話番号	09900000000		
申請先動物検疫所	HT - 東京出張所	検査希望年月日／時間帯	2008/09/02 ／ PM
貨物所在地		検査希望場所	13W02 - MARUUN-K
仕向国(地域)	AU - AUSTRARIA	搭載予定年月日	2008/09/02
搭載港		輸送形態	船舶貨物
搭載船(機)名	TOUSAISENKI		
AWB番号(航空貨物のみ)			
商標	ANY		
関係書類／送付方法	無		
備考			

荷送/荷受人情報

荷送人氏名(英語)		CONSIGNEE
荷送人住所(英語)	都道府県	TO
	市区町村(行政区名)	SI
	町域名・番地	MATI
	ビル名ほか	BIRU
荷受人氏名(英語)		
荷受人住所(英語)	Street and number/P.O.BOX	
	Street and number/P.O.BOX	
	City name	
	Country sub-entity.name	

添付ファイル情報

添付ファイル／説明	添付資料.pdf【ウイルスチェック中】／ TENNPU

1

欄部情報

種類	1100110000 - CATTLE BONE		
品名その他(英語)	CATTLE BONE		
用途	11 - 食用		
数量	10.00 AP	梱包数	1 PA
容器包装の種類	PACK		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日			
伝染性疾病の有無			
備考			

閉じる

ボタン・リンク

項目名		形式	備考
申請メニュー	事項変更（EMB）	ボタン	保存している申請事項を修正します。
	申請登録（EMC）	ボタン	申請を実行します。
	申請変更（EMD）	ボタン	変更承認された申請情報を修正します。
	申請再利用	ボタン	申請内容を流用して新規の申請を行います。
帳票メニュー	輸出検査申請	ボタン	「輸出検査申請」を印刷します。
	動物検疫検査合格通知書	ボタン	「動物検疫検査合格通知書」を印刷します。
閉じる		ボタン	この画面を閉じます。
修正		ボタン	「添付ファイル情報」を修正します。

第５章
帳票リファレンス

ANIPAS で使用する帳票の項目について説明します。

5. 帳票リファレンス

5.1 輸入畜産物

ア 入力控

入力控

輸入畜産物

2008-09-18　出力

申請者住所　BARAKI 1-20-18 ICHIKAWA CHIBA

申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

申請及び交付番号	HC000032	共通管理番号		検査希望年月日	2008年09月22日
仕出国（地域）	AU　AUSTRALIA		B／L番号		
搭載地	JPCHB　CHIBA - CHIBA		商標		
搭載船（機）名	1231312				
搭載年月日	2008年09月30日		取卸港	AII　AIO	
到着年月日	2008年09月30日		保管場所	20W65　TL-CHIBA	
荷受人住所 荷受人氏名	TOKYO SHINAGAWA SHIODOME SHIODOME GLD P00300030005　YUSYUTUNYUUSYA-35				
荷送人住所 荷送人氏名	4-3 SAKURAMENT TEXAS USA BILL THOMAS				
積替地					
Aコンテナ／封印	／		入庫状況／受入	／	
回送先の保管場所					
回送元申請番号			原申請番号		
備考					

1

種類	1100120000　PIG BONE			用途	11　食用
数量	1.00　CL	梱包数	1　BA	初回／サンプル	Y
仕向地					
検査証明書番号					
指定処理施設	100				
州・地域情報					
備考					

出力項目

項目名		形式	備考
輸入検査申請情報／共通項目	回送文言	″yyyy-mm-dd″	―
	出力年月日	″○○○○殿″	―
	ユーザ ID	″○○○○長″	―
	申請者住所	―	―
	申請者氏名	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	登録／申請番号	―	―
	共通管理番号	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	検査希望年月日	―	―
	仕出国（地域）【コード】	―	―
	仕出国（地域）【名称】	―	―
	搭載地【コード】	―	―
	搭載地【名称】	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	B/L 番号	―	―
	商標【1】	″9,999″	カンマ編集して出力します。
	商標【2】	―	―
	商標【3】	―	―
	商標【4】	″9,999″	カンマ編集して出力します。
	搭載年月日	―	―
	取卸港【コード】	―	―
	取卸港【名称】	″9,999″カンマ編集して出力します。	―
	到着年月日	―	―
	保管場所【コード】	―	―
	保管場所【名称】	″9,999″	カンマ編集して出力します。
	荷受人住所	―	名称 100 バイトと住所 120 バイトを 3 行で出力します。
	荷受人氏名【コード】	―	名称 100 バイトと住所 120 バイトを 3 行で出力します。
	荷受人氏名【氏名】	―	―
	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名	―	―
	備考	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	A コンテナ	―	―
	封印の確認	―	―
	積替地【1】【コード】	―	―
	積替地【1】【名称】	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	積替地【2】【コード】	―	―
	積替地【2】【名称】	―	―
	積替地【3】【コード】	―	―
	積替地【3】【名称】	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	回送予定の有無	―	―
	回送先の保管場所【動検コード】	―	―
	回送先の保管場所【コード】	―	―
	回送先の保管場所【名称】	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―

項目名		形式	備考
	回送元申請及び交付番号	ー	ー
	入庫状況確認	ー	ー
	入庫情報受入	ー	ー
	分割後申請	ー	ー
	原申請番号	ー	ー
／欄部項目	欄番号	"ファイル名"."拡張子"	ー
	種類【コード】	ー	ー
	種類【名称】	"ファイル名"."拡張子"	ー
	用途【コード】	ー	ー
	用途【その他】	"ファイル名"."拡張子"	ー
	数量【値】	ー	ー
	数量【単位】	ー	ー
	梱包数【値】	"999999"	ー
	梱包数【単位】	ー	ー
	仕向地	ー	ー
	検査証明書番号【1】	ー	ー
	検査証明書番号【2】	ー	ー
	検査証明書番号【3】	ー	ー
	検査証明書番号【4】	ー	ー
	州・地域情報【1】【コード】	ー	ー
	州・地域情報【1】【名称】	ー	ー
	州・地域情報【2】【コード】	ー	ー
	州・地域情報【2】【名称】	ー	ー
	指定処理施設【1】【コード】	ー	ー
	指定処理施設【2】【コード】	ー	ー
	指定処理施設【3】【コード】	ー	ー
	検査、消毒の実施状況	ー	
	初回/サンプル輸入品	ー	チェックボックスにチェックがあった場合に、"Y"を出力します。
	備考【1】	ー	ー
	備考【2】	ー	ー
	備考【3】	ー	ー

入力控（つづき）

輸入畜産物

2008-09-18　出力

申請及び交付番号	HC000032	共通管理番号	

2

種類	1100130000　SHEEP BONE			用途	11　食用
数量	2.00　CL	梱包数	3　BA	初回／サンプル	Y
仕向地					
検査証明書番号					
指定処理施設	100				
州・地域情報					
備考					

3

種類	1100210000　HORSE BONE			用途	11　食用
数量	1.00　CL	梱包数	3　BA	初回／サンプル	
仕向地					
検査証明書番号					
指定処理施設	100				
州・地域情報					
備考					

種類				用途	
数量		梱包数		初回／サンプル	
仕向地					
検査証明書番号					
指定処理施設					
州・地域情報					
備考					

出力項目

項目名		形式	備考
輸入検査申請情報／共通項目	回送文言	―	回送予定の有無が有り(スペース以外)の場合、"回送"を枠付きで出力します。
	出力年月日	―	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"(ハイフン)も文字数に含まれます。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関(A01) 2.ログインユーザのロール ID が税関以外(A02)
	登録/申請番号	"xx123456/1"	―
	共通管理番号	―	―
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類【名称】	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭10 バイトを出力します。
	数量【値】	"99999999.99"	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	"999999"	―
	梱包数【単位】		―
	仕向地	―	―
	検査証明書番号【1】	―	―
	検査証明書番号【2】	―	―
	検査証明書番号【3】	―	―
	検査証明書番号【4】	―	―
	州・地域情報【1】【コード】	―	―
	州・地域情報【1】【名称】	―	―
	州・地域情報【2】【コード】	―	―
	州・地域情報【2】【名称】	―	―
	指定処理施設【1】【コード】	―	―
	指定処理施設【2】【コード】	―	―
	指定処理施設【3】【コード】	―	―
	検査、消毒の実施状況	―	―
	初回/サンプル輸入品	―	チェックボックスにチェックがあった場合、"Y"で出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

イ 輸入検査申請

輸入検査申請

2008-09-18　出力

申請者住所　BARAKI 1-20-18 ICHIKAWA CHIBA

動物検疫所長殿

申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

下記のとおり輸入したいので、検査を申請いたします。

申請及び交付番号	HC000032	共通管理番号		検査希望年月日	2008年09月22日
仕出国（地域）	AU　AUSTRALIA		B／L番号		
搭載地	JPCHB　CHIBA - CHIBA		商標		
搭載船（機）名	1231312				
搭載年月日	2008年09月30日		取卸港	AII　AIO	
到着年月日	2008年09月15日		保管場所	20W65　TL-CHIBA	
荷受人住所 荷受人氏名	TOKYO SHINAGAWA SHIODOME SHIODOME GLD P00300030005　YUSYUTUNYUUSYA-35				
荷送人住所 荷送人氏名	4-3 SAKURAMENT TEXAS USA BILL THOMAS				
積替地					
Aコンテナ／封印	／		入庫状況／受入	／	
回送先の保管場所					
回送元申請番号			原申請番号		
備考					

1

種類	1100120000　PIG BONE			用途	11　食用
数量	1.00　CL	梱包数	1　BA	初回／サンプル	Y
仕向地					
検査証明書番号					
指定処理施設	100				
州・地域情報					
備考					

出力項目

項目名		形式	備考
輸入検査申請情報／共通項目	バーコード	バーコード（"CODE39"形式）	―
	回送文言	―	回送予定の有無が有り（スペース以外）の場合、"回送"を枠付きで出力します。
	申請文言	―	申請種別が"B"の場合、"到着前"を枠付きで出力します。
	出力年月日	―	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"（ハイフン）も文字数に含まれます。
	ユーザ ID	―	利用者コードで出力します。
	申請者住所	―	―
	申請者氏名	―	―
	申請及び交付番号	"xx123456/1"	―
	共通管理番号		―
	検査希望年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	仕出国（地域）【コード】	―	―
	仕出国（地域）【名称】	―	―
	搭載地【コード】	―	―
	搭載地【名称】	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	B/L 番号	―	―
	商標【1】	―	―
	商標【2】	―	―
	商標【3】	―	―
	商標【4】	―	―
	搭載年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	取卸港【コード】	―	"LOCODE"の下 3 桁を出力します。
	取卸港【名称】	―	―
	到着年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	保管場所【コード】	―	―
	保管場所【名称】	―	―
	荷受人住所	―	―
	荷受人氏名【コード】	―	―
	荷受人氏名【氏名】	―	―
	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名	―	―
	備考		
	A コンテナ	―	"Y"か"N"で出力します。
	封印の確認	―	"Y"か"N"で出力します。
	積替地【1】【コード】	―	―
	積替地【1】【名称】	―	―
	積替地【2】【コード】	―	―
	積替地【2】【名称】	―	―
	積替地【3】【コード】	―	―
	積替地【3】【名称】	―	―
	回送予定の有無	―	―
	回送先の保管場所【動検コード】	―	―

項目名		形式	備考
	回送先の保管場所【コード】	―	―
	回送先の保管場所【名称】	―	―
	回送元申請及び交付番号	―	―
	入庫状況確認	―	―
	入庫情報受入	―	―
	分割後申請	―	―
	原申請番号	″xx123456/1″	―
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類【名称】	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭10バイトを出力します。
	数量【値】	″9999999999″	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	″999999″	―
	梱包数【単位】		―
	仕向地	―	―
	検査証明書番号【1】	―	―
	検査証明書番号【2】	―	―
	検査証明書番号【3】	―	―
	検査証明書番号【4】	―	―
	州・地域情報【1】【コード】	―	―
	州・地域情報【1】【名称】	―	―
	州・地域情報【2】【コード】	―	―
	州・地域情報【2】【名称】	―	―
	指定処理施設【1】【コード】	―	―
	指定処理施設【2】【コード】	―	―
	指定処理施設【3】【コード】	―	―
	検査・消毒の実施状況	―	―
	初回/サンプル輸入品	―	チェックボックスにチェックがあった場合、″Y″で出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

輸入検査申請（つづき）

2008-09-18　出力

申請及び交付番号	HC000032	共通管理番号	

2

種　　類	1100130000　SHEEP BONE			用　　途	11　食用
数　　量	2.00 CL	梱 包 数	3　BA	初回／サンプル	Y
仕 向 地					
検査証明書番号					
指定処理施設	100				
州・地域情報					
備　　考					

3

種　　類	1100210000　HORSE BONE			用　　途	11　食用
数　　量	1.00 CL	梱 包 数	3　BA	初回／サンプル	
仕 向 地					
検査証明書番号					
指定処理施設	100				
州・地域情報					
備　　考					

種　　類				用　　途	
数　　量		梱 包 数		初回／サンプル	
仕 向 地					
検査証明書番号					
指定処理施設					
州・地域情報					
備　　考					

出力項目

項目名		形式	備考
輸入検査申請情報／共通項目	回送文言	―	回送予定の有無が有り(スペース以外)の場合、"回送"を枠付きで出力します。
	申請文言	―	申請種別が「B」の場合、"到着前"を枠付きで出力します。
	出力年月日	―	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"(ハイフン)も文字数に含まれます。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関(A01) 2.ログインユーザのロール ID が税関以外(A02)
	申請及び交付番号	"xx123456/1"	―
	共通管理番号	―	―
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類【名称】	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭10 バイトを出力します。
	数量【値】	"99,999,999.99"	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	"999,999"	―
	梱包数【単位】		―
	仕向地	―	―
	検査証明書番号【1】	―	―
	検査証明書番号【2】	―	―
	検査証明書番号【3】	―	―
	検査証明書番号【4】	―	―
	州・地域情報【1】【コード】	―	―
	州・地域情報【1】【名称】	―	―
	州・地域情報【2】【コード】	―	―
	州・地域情報【2】【名称】	―	―
	指定処理施設【1】【コード】	―	―
	指定処理施設【2】【コード】	―	―
	指定処理施設【3】【コード】	―	―
	検査・消毒の実施状況	―	―
	初回/サンプル輸入品	―	チェックボックスにチェックがあった場合、"Y"を出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

ウ 輸入畜産物検査申請一覧

輸入畜産物検査申請一覧　　2008-09-18　16:21　出力

1 ／1

項番	登録／申請番号	回送予定	申請者	保管場所	仕出国	種類	申請種別	申請状況							検査状況		
								申請	変更	指示	申請時		入庫時		書類	現物検査	結果
											A封	入庫	A封	入庫			
1	HC000033		AQWA000027	20C00 YOK-CST-CH	IT	3400410000	A	0	0	0						0	
2	HC000034		AQWA000027	20C00 YOK-CST-CH	IT	3400410000	A	0	0	0						0	
3	HC000035		AQWA000027	20C00 YOK-CST-CH	IT	3400410000	A	0	0	0						0	
4	HC000036		AQWA000027	20W65 TL-CHIBA	AU	1100120000	A	0	0	0						0	
5	HC000037		AQWA000027	20W65 TL-CHIBA	AU	1100120000	A	0	0	0						0	
6	HC000038		AQWA000027	20W65 TL-CHIBA	AU	1100120000	A	0	0	0						0	

出力項目

項目名		形式	備考
検査申請情報／共通部	申請文言	"到着前"を枠付きで出力	申請種別が"B"の場合、"到着前"を枠付きで出力します。
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"（ハイフン）も文字数に含まれます。
	出力時分	"hh:mm"	システム時刻を出力します。
	申請入力年月日	―	―
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	ページ番号	"現在のページ"／"全体のページ"	―
／欄部項目	項番	―	―
	登録/申請番号	"xx123456/1"	―
	回送予定	―	海の回送を予定している場合、"YS"を出力します。 陸の回送を予定している場合、"YL"を出力します。 空の回送を予定している場合、"YA"を出力します。 回送予定が無い場合、" "（スペース）を出力します。
	申請者【コード】	―	―
	保管場所【コード】	―	―
	保管場所【名称】	―	登録されている保管場所名の上 10 桁を出力します。
	仕出国【コード】	―	―
	種類【コード】	―	―
	申請種別	―	―
	申請状況【申請】	―	"A"か"B"のステータスを出力します。
	申請状況【変更】	―	ステータスを出力します。
	申請状況【指示】	―	ステータスを出力します。
	申請状況【申請時】【A封】	―	ステータスを出力します。
	申請状況【申請時】【入庫】	―	ステータスを出力します。
	申請状況【入庫時】【A封】	―	ステータスを出力します。
	申請状況【入庫時】【入庫】	―	ステータスを出力します。
	検査状況【書類】	―	ステータスを出力します。
	検査状況【現物検査】	―	ステータスを出力します。
	検査状況【保留】	―	―
	検査状況【結果】	―	ステータスを出力します。

エ 指定検疫物票

指定検疫物票

動物検疫

2008-09-18　出力

以下の物品は、他の貨物と隔離の上、蔵置し、当該票を掲示すること。
また、輸入検査が終了するまで、家畜防疫官の許可なく開梱しないこと。

申請番号	HC000032	入庫年月日	
申請者氏名	DAIHYOUSYAMEI		
荷受人氏名	YUSYUTUNYUUSYA-35		
仕出国（地域）	AU　AUSTRALIA	商標	
搭載船（機）名	1231312		
B／L番号			
Aコンテナ／封印	／	入庫状況／受入	／

明細外検査対象品	数量	梱包数

1

	数量	梱包数		
申請時	1.00　CL	1　BA		
入庫時				
種類	1100120000　PIG BONE		用途	11　食用
検査証明書番号				
指定処理施設	AU-100			

備考	検査官名及び検査年月日	
	検査状況	見本採取の有無

出力項目

項目名		形式	備考
輸入検査申請情報／共通項目	バーコード	バーコード（"CODE39"形式）	―
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	申請番号	"xx123456/1"	―
	欄番号	―	―
	入庫年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	申請者氏名	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類【名称】	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	―
	申請時【数量】【値】	"99999999.99"	―
	申請時【数量】【単位】	―	―
	申請時【梱包数】【値】	"999999"	―
	申請時【梱包数】【単位】	―	―
	入庫時【数量】【値】	"99999999.99"	―
	入庫時【数量】【単位】	―	―
	入庫時【梱包数】【値】	"999999"	―
	入庫時【梱包数】【単位】	―	―
	仕出国（地域）【コード】	―	―
	仕出国（地域）【名称】	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	B/L 番号	―	―
	商標【1】	―	―
	商標【2】	―	―
	商標【3】	―	―
	商標【4】	―	―
	指定処理施設【1】【コード】	―	"-"（ハイフン）で連結して出力します。 なお、バイト数には"-"（ハイフン）も含まれます。
	指定処理施設【1】【名称】	―	―
	指定処理施設【2】【コード】	―	"-"（ハイフン）で連結して出力します。 なお、バイト数には"-"（ハイフン）も含まれます。
	指定処理施設【2】【名称】	―	―
	指定処理施設【3】【コード】	―	"-"（ハイフン）で連結して出力します。 なお、バイト数には"-"（ハイフン）も含まれます。

項目名		形式	備考
	指定処理施設【3】【名称】	―	―
	荷受人氏名【氏名】		
	検査証明書番号【1】	―	―
	検査証明書番号【2】	―	―
	検査証明書番号【3】	―	―
	検査証明書番号【4】	―	―
	A コンテナ	―	″Y″か″N″で出力します。
	封印の確認	―	″Y″か″N″で出力します。
／明細外検査対商品	明細外検査対象品【名称】	―	―
	明細外検査対象品【数量】【値】	″99,999,999.99″	―
	明細外検査対象品【数量】【単位】	―	―
	明細外検査対象品【梱包数】【値】	″999,999″	―
	明細外検査対象品【梱包数】【単位】	―	―
	入庫状況確認	―	―
	検査年月日	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	検査官名	―	―
	備考	―	―
	検査状況	―	―
	見本採取の有無	―	―

オ 動物検疫検査合格通知書

動物検疫検査合格通知書

輸入畜産物

2008-09-18　出力

申請番号　HC000033　申請年月日　2008-09-18
共通管理番号　　検査年月日
B／L番号

申請者住所　千葉県市原市原木1-20-18
申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

下記は、家畜伝染病予防法に基づく輸入検査に合格したことを通知する。

仕出国（地域）	REPUBLIC OF ITALY	搭載船（機）名	JAL1234
荷送人住所			
荷送人氏名	JOHN		
荷受人住所	TODOUHUKEN31 SHICHOUSON31 BANCHI31 BLD31		
荷受人氏名	YUSYUTUNYUUSYA-31		

種類・数量・梱包数

1	DOG FAT	3.00	AP	2	ANIMAL FAT (DOG)	1.00	AP
		1	BA			1	BE
3	DOG BONE MEAL	1.00	AP				
		1	BA				

2008年09月18日

農林水産省動物検疫所
家畜防疫官　DOKEN HANAKO

出力項目

項目名		形式	備考
動物検疫検査情報／共通項目①	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	申請番号	"xx123456/1"	―
	申請者氏名	―	―
	共通管理番号	―	―
	申請年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	動物検疫検査合格通知発行年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	B/L 番号	―	―
	仕出国（地域）【名称】	―	―
	家畜防疫官名	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	検査年月日	"yyyy-mm-dd"	―
種類・数量・梱包数／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【名称】	―	―
	数量【値】	"99,999,999.99"	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	"999,999"	―
	梱包【単位】	―	―
／共通項目②	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名	―	―
	荷受人住所	―	―
	荷受人氏名	―	―

カ 動物検疫検査非該当通知書

動物検疫検査非該当通知書

輸入畜産物

2008-09-19　出力

申請番号　HC000042　申請年月日　2008-09-19　申請者住所　TOUKYOTO MINATOKU KOUNAN

共通管理番号　検査年月日

B／L番号　申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

下記は、家畜伝染病予防法に定める「指定検疫物」及び「禁止品」、または、輸入が停止されている動物性加工たん白に該当しないことを通知する。

仕出国（地域）	REPUBLIC OF ITALY	搭載船（機）名	JAL1234
荷送人住所 荷送人氏名	JOHN		
荷受人住所 荷受人氏名	TODOUHUKEN31 SHICHOUSON31 BANCHI31 BLD31 YUSYUTUNYUUSYA-31		
種類・数量・梱包数			

1　AP BA

2　AP BE

3　AP BA

2008年09月19日

農林水産省動物検疫所
家畜防疫官　DOKEN HANAKO

出力項目

項目名		形式	備考
検疫検査非該当情報／共通項目①	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02） なお、入力者コードは先頭 6 バイトを出力します。
	申請番号	"xx123456/1"	―
	申請者氏名	―	―
	共通管理番号	―	―
	申請年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	動物検疫検査非該当通知発行年月日	"yyyy-mm-dd"	―
	B/L 番号	―	―
	仕出国（地域）【名称】	―	―
	家畜防疫官名	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	検査年月日	"yyyy-mm-dd"	―
種類・数量・梱包数／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【名称】	―	―
	数量【値】	"99999999.99"	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	"999999"	―
	梱包【単位】	―	―
／共通項目②	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名	―	―
	荷受人住所	―	―
	荷受人氏名	―	―

キ 汎用指示書

指　示　書

2008-09-18　出力

申請番号　HC000033

申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

種類・数量
1　AP 2　AP 3　AP

B／L番号		搭載船（機）名	JAL1234
保管場所	YOK-CST-CHIBA	仕出国（地域）	REPUBLIC OF ITALY
回送先の保管場所		現物消毒実施場所	
商標			

指示事項	

2008年09月18日

農林水産省動物検疫所

家畜防疫官　DOKEN HANAKO

出力項目

項目名		形式	備考
汎用指示書情報／共通項目①	指示書名	―	指示書の両端にスペースが登録されている場合、両端のスペースを取り除き、センタリングします。
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	システム日付を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	申請番号	"xx123456/1"	―
	申請者氏名	―	―
	指示文言	―	―
／欄部項目	種類・数量【欄番号】	―	―
	種類・数量【種類名称】	―	―
	種類・数量【数量】	"99,999,999.99"	―
	種類・数量【数量単位】	―	―
ファ／共通項目②	B/L 番号	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	保管場所【名称】	―	―
	仕出国（地域）【名称】	―	―
	回送先の保管場所【動検コード】	―	―
	回送先の保管場所【コード】	―	―
	回送先の保管場所【名称】	―	―
	商標【1】	―	―
	商標【2】	―	―
	商標【3】	―	―
	商標【4】	―	―
	検査場所	―	―
	指示内容本文	―	70 バイト＊12 行で表示します。
	その他指示事項【1】	―	―
	その他指示事項【2】	―	―
	その他指示事項【3】	―	―
	指示書登録年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	指示書発行年月日を出力形式に編集します。
	家畜防疫官名	―	―

5.2 輸出畜産物

ア 入力控

入力控

輸出畜産物

2008-09-18　出力

申請者住所　BARAKI 1-20-18 ICHIKAWA CHIBA

申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

申請番号	HTP0000190	申請先動物検疫所	HT 東京出張所	検査希望年月日／時間帯	2008年09月30日 PM
仕向国（地域）	AU　AUSTRALIA		B／L番号		
搭載港			商標	ANY	
搭載船（機）名					
輸送形態	航空貨物		貨物所在地		
搭載予定年月日			検査希望場所	13W03　NITTU-SANJ	
荷送人住所 荷送人氏名	CHIBA ICHIKAWA BARAKI1-20-18 BARAKI BLD P00300030001　YUSYUTUNYUUSYA-31				
荷受人住所 荷受人氏名					
関係書類の有無	無		送付方法		
備考					

1

種類	2120110000　BEEF(FROZEN)	用途	11　食用
品名その他			
数量	1.00　AP	梱包数	2　BA
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又は ひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における 家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

出力項目

項目名		形式	備考
輸出検査申請情報／共通項目	出力年月日	″yyyy-mm-dd″システム日付を出力します。 桁数には″-″(ハイフン)も文字数に含まれます。	システム日付を出力します。 桁数には″-″(ハイフン)も文字数に含まれます。
	出力時刻	″hh:mm″	システム時刻を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	申請者住所	―	―
	申請者氏名	―	―
	申請番号	―	―
	申請先動物検疫所【コード】	―	―
	申請先動物検疫所【名称】	―	―
	ＡＷＢ番号	―	―
	搭載港【コード】	―	―
	搭載港【名称】	―	―
	貨物所在地【コード】	―	―
	貨物所在地【名称】	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	検査希望場所【コード】	―	―
	検査希望場所【名称】	―	―
	輸送形態	―	―
	検査希望年月日/時間帯【検査希望年月日】	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	検査希望年月日/時間帯【時間帯】	―	″AM″もしくは″PM″のいずれかを出力します。
	搭載予定年月日	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	仕向国（地域）【コード】	―	―
	仕向国（地域）【名称】	―	―
	関係書類の有無	―	″有″もしくは″無″のいずれかを出力します。
	送付方法	―	―
	現物検査受検指示	―	―
	指示元申請番号		―
	商標【1】	―	―
	商標【2】	―	―
	商標【3】	―	―
	商標【4】	―	―
	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名【コード】	―	―
	荷送人氏名【氏名】	―	―
	荷受人住所	―	―
	荷受人氏名	―	―
	備考	―	―

項目名		形式	備考
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類 【名称】	―	―
	品名その他	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭10 バイトを出力します。
	数量【値】	″99,999,999.99″	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	″999,999″	―
	梱包数【単位】	―	―
	容器包装の種類	―	―
	数量内訳等	―	―
	仕入地	―	―
	買付又はひき付経路	―	―
	仕入年月日	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	―	40 バイトで折り返して出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

入力控(つづき)

輸出畜産物

2008-09-18　出力

申請番号	HTP0000190

2

種類	2110110000　BEEF(CHILLED)	用途	11　食用
品名その他			
数量	2.00　AP	梱包数	1　BA
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

3

種類	2300110000　BEEF HAM	用途	11　食用
品名その他			
数量	3.00　AP	梱包数	2　BE
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

4

種類	2500110000　OTHER BEEF	用途	11　食用
品名その他			
数量	3.00　AP	梱包数	2　BE
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

出力項目

項目名		形式	備考
輸出検査申請情報／共通項目	出力年月日	″yyyy-mm-dd″	システム日付をします。 なお、桁数は″-″（ハイフン）も文字数に含まれます。
	出力時刻	″hh:mm″	システム時刻を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02） なお、入力者コードは先頭 6 バイトを出力します。
	申請番号	―	―
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類 【名称】	―	―
	品名その他	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭 10 バイトを出力します。
	数量【値】	″99,999,999.99″	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	″999,999″	―
	梱包数【単位】	―	―
	容器包装の種類	―	―
	数量内訳等	―	―
	仕入地	―	―
	買付又はひき付経路	―	―
	仕入年月日	″yyyy 年 mm 月 dd 日″で出力します。	―
	仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	―	40 バイトで折り返して出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

イ 輸出検査申請

輸出検査申請

2008-09-18　出力

申請者住所　BARAKI 1-20-18 ICHIKAWA CHIBA

申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

動物検疫所長殿

下記のとおり輸出したいので、検査を申請いたします。

申請番号	HTP0000190	申請先動物検疫所	HT 東京出張所	検査希望年月日／時間帯	2008年09月30日 PM
仕向国（地域）	AU　AUSTRALIA		B／L番号		
搭載港			商標	ANY	
搭載船（機）名					
輸送形態	航空貨物		貨物所在地		
搭載予定年月日			検査希望場所	13W03　NITTU-SANJ	
荷送人住所 荷送人氏名	CHIBA ICHIKAWA BARAKI1-20-18 BARAKI BLD P00300030001　YUSYUTUNYUUSYA-31				
荷受人住所 荷受人氏名					
関係書類の有無	無		送付方法		
備考					

1

種類	2120110000　BEEF(FROZEN)	用途	11　食用
品名その他			
数量	1.00　AP	梱包数	2　BA
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又は ひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における 家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

出力項目

項目名		形式	備考
輸出検査申請情報／共通項目	バーコード	バーコード（"CODE39"形式）	―
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"（ハイフン）も含まれます。
	出力時刻	"hh:mm"	システム時刻を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	申請者住所	―	―
	申請者氏名	―	―
	申請番号	―	―
	申請先動物検疫所【コード】	―	―
	申請先動物検疫所【名称】	―	―
	ＡＷＢ番号	―	―
	搭載港【コード】	―	―
	搭載港【名称】	―	―
	貨物所在地【コード】	―	―
	貨物所在地【名称】	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	検査希望場所【コード】	―	―
	検査希望場所【名称】	―	―
	輸送形態	―	―
	検査希望年月日/時間帯【検査希望年月日】	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	検査希望年月日/時間帯【時間帯】	―	"AM"もしくは"PM"のいずれかを出力します。
	搭載予定年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	仕向国（地域）【コード】	―	―
	仕向国（地域）【名称】	―	―
	関係書類の有無	―	"有"もしくは"無"のいずれかを出力します。
	送付方法	―	―
	現物検査受検指示		
	指示元申請番号		
	商標【1】	―	―
	商標【2】	―	―
	商標【3】	―	―
	商標【4】	―	―
	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名【コード】	―	―
	荷送人氏名【氏名】	―	―
	荷受人住所	―	―
	荷受人氏名	―	―
	備考	―	―

項目名		形式	備考
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類 【名称】	―	―
	品名その他	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭10 バイトを出力します。
	数量【値】	″99,999,999.99″	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	″99,9999″	―
	梱包数【単位】	―	―
	容器包装の種類	―	―
	数量内訳等	―	―
	仕入地	―	―
	買付又はひき付経路	―	―
	仕入年月日	″yyyy 年 mm 月 dd 日″	―
	仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	―	40 バイトで折り返して出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

輸出検査申請（つづき）

2008-09-18　出力

申請番号	HTP0000190

2

種類	2110110000　BEEF(CHILLED)	用途	11　食用
品名その他			
数量	2.00　AP	梱包数	1　BA
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

3

種類	2300110000　BEEF HAM	用途	11　食用
品名その他			
数量	3.00　AP	梱包数	2　BE
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

4

種類	2500110000　OTHER BEEF	用途	11　食用
品名その他			
数量	3.00　AP	梱包数	2　BE
容器包装の種類	PP		
数量内訳等			
仕入地			
買付又はひき付経路			
仕入年月日		仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	
備考			

出力項目

項目名		形式	備考
輸出検査申請情報／共通項目	出力年月日	―	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"(ハイフン)も文字数に含まれます。
	出力時刻	"hh:mm"	システム時刻を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関(A01) 2.ログインユーザのロール ID が税関以外(A02) 入力者コードは先頭 6 バイトを出力します。
	申請番号	―	―
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【コード】	―	―
	種類 【名称】	―	―
	品名その他	―	―
	用途【コード】	―	―
	用途【その他】	―	登録されている[用途【その他】]の先頭 10 バイトを出力します。
	数量【値】	"99,999,999.99"	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	"999,999"	―
	梱包数【単位】	―	―
	容器包装の種類	―	―
	数量内訳等	―	―
	仕入地	―	―
	買付又はひき付経路	―	―
	仕入年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	―
	仕入地買付時における家畜の伝染性疾病の有無	―	40 バイトで折り返して出力します。
	備考【1】	―	―
	備考【2】	―	―
	備考【3】	―	―

ウ 輸出畜産物検査申請一覧

輸出畜産物検査申請一覧　　2008-09-18　18:14　出力

1 ／1

項番	申請番号	申請者	検査状況			検査予定年月日	検査予定場所	仕向国	種類	貨物所在地	検査希望場所	申請状況	
			受理	現物検査	結果							申請	変更承認
1	HTP0000200	AQWA000027						AU	212011		13W03 NITTU-SANJ	0	0
2	HTP0000210	AQWA000027						AU	212011		13W03 NITTU-SANJ	0	0
3	HTP0000220	AQWA000027						AU	212011		13W03 NITTU-SANJ	0	0
4	HTP0000230	AQWA000027						AU	212011		13W03 NITTU-SANJ	0	0
5	HTP0000240	AQWA000027						AU	212011		13W03 NITTU-SANJ	0	0
6	HTP0000250	AQWA000027						AU	212011		13W03 NITTU-SANJ	0	0

出力項目

項目名		形式	備考
検査申請情報／共通部	出力年月日	―	システム日付を出力します。 なお、桁数には"-"（ハイフン）も含まれます。
	出力時分	"hh:mm"	システム時刻を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	ページ番号	"現在のページ"／"全体のページ"	―
／欄部項目	項番	―	―
	申請番号	―	―
	申請者【コード】	―	―
	検査状況・受理	"済"	―
	検査状況・現物検査	―	"審査中"、"現物省略"、"同等品"のいずれかを出力します。
	検査状況・結果	[合格]、[その他]	"合格"もしくは"その他"のいずれかを出力します。
	検査予定年月日	"yyyymmdd"	―
	検査予定場所【コード】	―	―
	検査予定場所【名称】	―	登録されている検査予定場所の 1 バイト目から 20 バイト分を出力します。
	仕向国【コード】	―	
	種類【コード】	―	登録されている種類の先頭 6 バイトを出力します。
	貨物所在地【コード】	―	―
	貨物所在地【名称】	―	―
	検査希望場所【コード】	―	―
	検査希望場所【名称】	―	登録されている検査場所の 1 バイト目から 20 バイト分を出力します。
	申請状況【申請】	―	―
	申請状況【変更承認】	―	―

エ 動物検疫検査合格通知書

動物検疫検査合格通知書

輸出畜産物

2008-09-18　出力

申請番号　HTP0000190　申請年月日　2008-09-18
検査年月日
B／L番号
申請者住所　BARAKI 1-20-18 ICHIKAWA CHIBA
申請者氏名　DAIHYOUSYAMEI

下記は、家畜伝染病予防法に基づく輸出検査に合格したことを通知する。

仕向国（地域）	AUSTRALIA	搭載船（機）名	
荷送人住所	CHIBA ICHIKAWA BARAKI1-20-18 BARAKI BLD		
荷送人氏名	YUSYUTUNYUUSYA-31		
荷受人住所			
荷受人氏名			

種類・数量・梱包数

1	BEEF(FROZEN)	1.00 AP 2 BA	2	BEEF(CHILLED)	2.00 AP 1 BA
3	BEEF HAM	3.00 AP 2 BE	4	OTHER BEEF	3.00 AP 2 BE

2008年09月18日

農林水産省動物検疫所
家畜防疫官　DOKEN HANAKO

出力項目

項目名		形式	備考
動物検疫検査情報／共通項目①	出力年月日	″yyyy-mm-dd″	システム日付を出力します。 なお、桁数には″-″（ハイフン）も文字数に含まれます。
	出力時分	″hh:mm″	システム時刻を出力します。
	ユーザ ID	―	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログインユーザのロール ID が税関（A01） 2.ログインユーザのロール ID が税関以外（A02）
	申請番号	―	―
	申請者氏名	―	―
	申請年月日	″yyyy-mm-dd″	―
	動物検疫検査合格通知発行年月日	″yyyy-mm-dd″	―
	ＡＷＢ番号	―	―
	仕向国（地域）【名称】	―	―
	動物検疫所家畜防疫官【名称】	―	―
	搭載船（機）名	―	―
	動物検査実施年月日	″yyyy-mm-dd″	―
／欄部項目	欄番号	―	―
	種類【名称】	―	―
	数量【値】	″99999999.99″	―
	数量【単位】	―	―
	梱包数【値】	″999999″	―
	梱包数【単位】	―	―
動物検疫検査情報／共通項目②	荷送人住所	―	―
	荷送人氏名	―	―
	荷受人住所	―	―
	荷受人氏名	―	―

第６章
コードを検索する

ANIPASにおいて、さまざまなコードを検索する操作について説明します。

6. コードを検索する

6.1 コードを検索する

コード検索の操作について説明します。この操作は、輸入、輸出の別、対象動物の種類にかかわらず共通の操作です。システムには、さまざまなコードがあらかじめ登録されており、多くの場面で検索機能を使用することができますが、ここでは、申請先動物検疫所コードの検索操作を例にコード検索の操作について説明します。他のコードを検索する場合も、同様に行うことができます。

ア 検疫所コードを検索する

1 ［検索］ボタンをクリックする

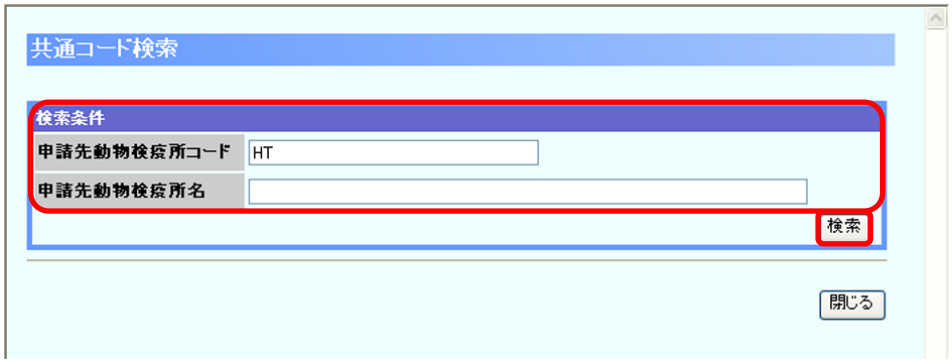
コード検索を行う項目の［検索］ボタンをクリックします。

ここでは、「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面」の［申請先動物検疫所］を例に説明しています。

➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（入力）」

2 共通コードを検索する

検索条件を指定し、［検索］ボタンをクリックします。



➡「共通コード検索画面」

ヒント

・検索条件の指定は、申請先動物検疫所コード、申請先動物検疫所名のどちらでも構いません。また、そのすべてを入力する必要はなく、明らかな一部分だけの入力でも検索できます。

・［閉じる］ボタンをクリックすることで、いつでも検索操作を中止することができます。

3 入力するコードを選択する

検索結果一覧の中から、入力するコードのラジオボタンをチェックし、［入力］ボタンをクリックします。

ヒント

・条件に一致するコードが複数存在する場合、一覧表示されます。

4 選択したコードが入力される

選択したコードが入力されます。

➡「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）画面（入力)」